夕刊
滿洲日報
六月六日
發行所 大連市東公園町卅一番地 株式會社滿洲日報社

武漢の戰雲漸く急
中央軍兵力補充を急ぐ
廣東歸來部隊出動準備を整ふ
緊張せる武漢公營

【漢口五日發電】中央軍は頻りに武漢の兵力手薄の補充を急ぎつゝあり最近に廣東より歸來せる中央軍約八千の内二千名は昨夜七時既に浦口を發し當地に急行し殘餘の部隊も亦汽船三隻に分乘出發準備を整へてゐる、一方平漢線右翼にあつた夏斗寅氏の第十三師卅七旅は五日歸漢し直ちに省境方面に出動した、又長沙を脫出した夏斗寅氏は昨日歸漢し今日再び省境に赴き同方面の防備を督する事となつた**武漢軍手薄の折柄どの程度迄廣西軍の侵入を喰ひ止め得るか**疑問視されてゐるが武漢公營は既に緊張の度を加へてゐる今の處武昌發岳州行急行は武長村迄通じ普通列車は羊樓洞迄通じてゐる、斯くて武漢側は廣西軍を挾擊する作戰で武漢方面の戰雲漸く急である

中央の防戰計畫
岳州以南の全線を放棄

【漢口五日發電】中央軍は武漢を固守すべく昨夜武漢公營における何應欽氏を主席とする軍事會議で防戰計畫を左の通り決定した

一、岳州以南の全線放棄
二、汀泗橋を第一防禦線、賀勝橋を第二、紙坊を第三防禦線とす
三、平漢線要點の要塞兵約五百名及び黃水、花園に在る第五十三師の一部隊を右線に移駐せしむ

右決定に基き各部隊は今朝來既に續々移動しつゝあり軍事專門家等は豐西兩軍驅逐の目的でなく單に武漢を守り平漢線の後方脅威に備へるものと解してゐる

南京で負傷兵暴動
商家を襲擊して金品を强奪す
臨時戒嚴令を布く

【南京五日發電】本日前線より後送され來つた負傷兵約六百名中殺氣立つた者數百名は午後五時半ごろ統率者の隙を窺ひ突如暴れ出し一團は英商和記洋行に押かけ拳銃數發を放ち三千弗の無心を吹きかけ、又他の數團はそれ〴〵下關一帶の商家を襲ひ金品を强奪する等宛然無警察狀態となり、警備司令部及び警衞隊出動して一先づ鎭壓したが、又復共產黨の暴動、西北軍便衣隊潛入說等不穩の諸言に商民は戶を鎖し戰々兢々、警備司令部では南京に臨時戒嚴令を布き秩序維持に努めてゐるが不穩の氣漲つてゐる、暴動の原因は不明であるが給料不渡かららしい

南北兩軍對峙する黃河

津浦線雜沓

【天津特電六日發】津浦線は戰局頗に緊張してゐるが天津德州間には普通列車が午前六時と午後七時の二回往復してゐる、軍隊の輸送で多少の遲刻を見るのは已むを得ないが先づ平常通りの運行である急行は止り車輛の多くは軍事に徵發された爲め二三等の車輛はなく加ふるに戰地の家族を憂ふる人々の南行する者、戰爭に驚いて天津へ避難する者等で列車は車蓋の上まで一杯である

山東の戰亂阻止運動
南京、奉天代表濟南へ向ふ

張學良氏が東北の一角に立つて不離不即の態度を示してゐるがさきに中央軍第十五路總指揮馬鴻逵氏參謀唐仰杜氏は、張學良氏對中央派との提携に對し重要なる責任を負はされ赴奉中であつたが最近の情勢がとみに中央派に不利となると共に山東における中央派地盤も頗る危ふくなつたのでこの際再び山東に動亂を激起するは本意無しとの學良氏の意見を諒とし親友である張學良氏部下東北邊防司令參議張英超氏と共に六日出帆奉天丸で濟南へ向つたが或はこれによつて一時危殆を傳へられた山東における情勢は平穩裡に妥協を見る事にならうと

廣西軍長沙入城
市中漸く靜穩となる

【長沙六日發電】白崇禧、葉琪軍は五日午後廣西軍第十九師約一萬を率ゐて入城し治安維持の布告を發し市中靜穩、よつて沅江丸に避難中の邦人婦女子は全部五日夜復歸した

濟南城の明渡し
韓氏が撤退料をせしめて
平穩裡に行ふ魂膽

【天津五日發電】濟南發某所着電によれば濟南奪取の南北兩軍は黃河を挾んで對峙中で防備軍の主力韓復渠氏は濟南城を枕に飽く迄死守せんと豪語して居るがその實氏は四圍の形勢自己に不利にして同地の陷落は時の問題と覺悟し居るもの〻城明け渡しに當りては多額の撤退料をせしめんと領事團方面の意向と商民側の聲顯につけ込んで虛勢を張り居るも內心は平穩裡に北方軍の手に歸すべく韓復渠氏は同志石友三氏に引渡す默契あり然し石軍の進出前に山西軍が遮二無二進擊すれば騎虎の勢一戰を辭せずと頑張るべく危險性が絕無とは保し難い

奉派の和平通電
濟南陷落と同時に

【北平六日發電】南京政府元老派代表として和平解決の重要使命を帶びた李石曾氏は既に張學良氏と會見し和平促進手段につき商議を重ねつゝあるが、山西軍の濟南占領と同時に張學良氏及び東北四省各要人連名の和平通電を發すべきこと確實となつた、右通電に依つて

一、停戰 二、蔣介石の下野

走馬燈
荻川

支那(其四)

遞次の支那革命動亂は、近頃になき波紋を全國に及ぼし、珍しや、四川に隱退しきつたと思はれし呉佩孚までが、湖北邊に飛出すとの噂さへ立つ、此時に方り東四省はと觀れば、南北兩者の引張凧と云ふ有卦に入つて、先づ其得意さが想はれんでもないが、裏面には相應の苦惱もあるが如し、开は南北に對する態度で、之を過まると、忽ち難題を自己に引被らねばならぬ羽目に立つ、

◇

併しそんな心配は不要なり、東四省の現狀を以てすれば、如何に革命動亂の鎭定に志せばとて關內に入つて、南北いづれかに加擔し、其武力統一に參加することは、慾得づくならいざ知らず、眞に治國安民の精神に據らば、出來ない相談だが、標榜によつて嚮背を明にすることは困難でない、然らば其標榜とは何ぞ、乃ち故父の後を享け、張學良の現地位に就きしときの聲明中にある、國民會議の開催、憲法の制定がそれである。

◇

東四省は此標榜を抱持し、暫く南北の勝敗を觀望するに限る、[illegible]南北の抗爭は、龍虎相むるよりも權勢の爭奪ではないか、そんなものに係はつて、手を燒くな、今日此頃の東四省は、經濟界の沈衰に加へて、最近に受けた露支兵難の創痍より癒えて居らない、何を措いても民力休養こそ第一で、東四省當局の、南北抗爭は滿を持するもこゝかと思ふ、されど其去就の曖昧なるは否かぬ、このところ須らく嚴正中立たるべし。

◇

嚴正中立に居て、國民會議の開催、憲法の制定を叫び、其促進を圖るが緊要なり、何れ南北どちらかゞ勝つに違はぬ、勝者にこれを以て臨み、それを聽き、それを容るゝものを支持する、兵力を以てせざるも、支持の方法は幾らもあるべし、國民政府なんぞは、訓政の爲だと云つて時期を劃し、國民會議開催如きを徒らに遲延せしめ、其間これで專制をやるから騷擾が絕えぬ、若し勝者にして東四省の意志に違はゞ、そこで亦採るべき態度もあらうじやないか。

南軍の外人保護嚴命

【南京五日發電】本日の中央政治會議は左の件を決議し直に國民政府に實行方指令した

一、政府は即日河北、河南、山東、廣東、廣西、湖南、湖北の各省政府各軍事長官に通令し在留外人の生命財產の保護に關し適當の處置を講ずべし
二、共產黨及び土匪出沒地方にあつては外人は隨意に居留するを得ず、又戰地三十支里以內の外人居留民は直に立退くべし、且つ右地域外人の遊歷營業を禁止せしむ
三、平和會議 四、北方政府樹立 五、國都北京歸還

等が順を逐ふて實現すべしと豫想されてゐる

西山改組兩派結合不能

【北平五日發電】西山派領袖鄒魯謝持兩氏は本日汪兆銘氏に宛て貴下が廣東第二期委員を國民黨の正系と主張することに絕對反對である、黨國のため感情を去り速かに會議を開いて黨規を定め第三次全國代表大會を招集すべしと打電した、改組派對西山派の國民黨本家爭ひは到底打開すべくもなく北方政府における兩者の結合は不可能である

なほ右會議で東支鐵道の回收問題も議し王正廷、王龍惠兩氏に實行方法を講究させることゝなつた

無產黨中間派の大合同完成
今月末迄に實現せん

【東京六日發電】無產黨合同問題は幾多の曲折あつたが、日本大衆黨の合同方針決定に依りいよ〳〵今月末までに合同の運びとなつたその範圍は大衆黨並びに全國民衆黨、地方無產黨であるが、地方無產黨には幾多の系統あるも結局合同に參加すべく京都勞農黨系六黨は動かぬところで勞農黨社民黨を除く中間派の大合同が完成される譯である

警察部長會議
けふから內務省で

【東京六日發電】全國警察部長會議は六日午前九時より內務省會議室に開會安達內相以下各關係官、各府縣警察部長、各植民地警務局長等六十餘名出席、安達內相より警察行政刷新に關する訓示あり終つて諸問事項及び指示事項につき審議を重ね正午休憩午後一時より更に會議を續行した

內相訓示要旨

【東京七日發電】警察部長會議における安達內相の訓示要旨左の如し

一、警察官吏の綱紀肅正を望む
一、總選擧の取締は概ね良好の成績を收めたるが、今後の各種選擧においても今次と同樣の成績を擧げられたし
一、警察行政の刷新に努めよ
一、共產黨一味の根絕を期せよ
一、保健衞生の改善發達に一段の努力をなせ
一、勞動爭議增加の傾向著しきにつき常に勞資關係に留意し迅速的正なる解決を圖り機宜の處置を過ることなきを要す

司法官會議けふから開かる
正午宮中にて御陪食仰付らる

【東京六日發電】司法省では六日午前九時より司法官會議を開催各控訴院長、各地方裁判所長、各檢事長、各檢事正等百十六名出席、牧野大審院長、小山檢事總長、殖民地法務長官等も列席し渡邊法相の訓示、小原次官の注意事項、泉二刑事局長、長島民事局長より指示事項の說明ありて午前の會議を終り正午宮中に參內一同御陪食の光榮に浴し午後二時再び會議續行午後三時半より裁判所正面に設へられた聖上陛下臨幸記念碑除幕式に參列し第一日を終つた、同會議は十日まで續行の筈

渡邊法相の訓示要旨

【東京六日發電】六日の司法官會議における渡邊法相の訓示要旨

一、永く同一の職に從事するものは動もすれば人生の千種萬態の事案を只事務的機械的にのみ取扱ひ法の活作用を失ふ弊あり各位の御留意を望む
一、總選擧に關する犯罪は出來るだけ速やかに處理願ひたい選擧革正については審議會が設けられ方策を研究してゐるが又司法部の力に俟つ事大なるものあるを信ず
一、最近各種重大犯罪事件續發してゐるが政爭の激烈なる結果動もすればこの間淸官蜚語行はれ又檢察事務の不公正を瞞志する者あるも之が爲め司法權の嚴正なる行動は寸毫も動かざる事勿論である、最近司法部に對する國民の同情、信賴高まりたる際益々修養を積み司法の威信發揚國民の信賴に酬ゆるを期せられたい
一、裁判及び檢察事務は公正たると同時に敏速にして時期を失せざるの注意が肝要にして殊に刑事裁判の促進につき努められたい
一、盜犯等の防止及處分に關する法律は正當防衞の範圍を具體的に明示し防衞權の發動を安固にすると共に常習盜犯に對する科刑を重くしこの種犯人の隔離期間を延長し社會の秩序保持犯人の改善を目的とするものであつてその運用には法の精神を稽へ特に過誤なからん事を望む
一、改正民事訴訟法の成績は著しく良好なるものあり尙ほ一層其の趣旨貫徹を期せられたい
一、釋放者、刑の執行猶豫又は起訴猶豫を受けたる者に對する司法保護事業は一日も忽せにすべからず刑事裁判は判決言渡を以て能事畢れりとなすべきでなく犯人の改善社會の防衞を根本任務とすべく一致協力本事業の達成に努められ度い
一、政府の緊縮方針に鑑み各位も部內に緊縮節約を實行せしめ又國產愛用獎勵の折柄各廳においても努めて國產品を使用する樣御留意あらん事を切望する

軍縮の代換條項は米國の解釋を承認
英國務省より發表

【ワシントン五日發電】アメリカ國務省はロンドン海軍條約代換條項に關し日英ともアメリカの解釋を承認したと發表した

豫算緊縮と軍制改革

【東京六日發電】軍制改革の調查研究進捗し今次改革の核心たる兵力量、編制及び裝備問題の最後的研究に入らんとする昭和五年度豫算の大節約が大藏省から提唱されたので改革問題の上に少なからず波及し或は無期延期とならぬとも遲延を見るの外なき形勢となつた

金融制度調查準備委員會

【東京六日發電】現內閣成立以來久しく休止されてゐた金融制度調查準備委員會は五日午後四時より大藏省內に第一回會議を開き

一、不動產抵當證券法案
一、不動產信託債券法案

につき審議を重ね八時過散會したが八日更に審議を續行する筈

英佛海峽隧道中止

【ロンドン五日發電】イギリス下院において首相マクドナルド氏は最に專門家委員會において決定した英佛海峽隧道開鑿の件は審議の結果見合す事に決定した旨を發表した

露支會議の前途
樂悲二樣の觀測
今の處樂觀說が有力

【ハルビン特電六日發】モスクワにおける露支正式會議の成行については樂悲二樣の觀測が行はれてゐる、悲觀論者は

一、莫全權が南北支那の紛爭を理由に全般的問題に觸れることを回避せんとする傾向あるため東鐵のみの解決にはロシヤ側が交涉に應じない
二、假令へ交涉は開始されてもロシヤは强硬な態度を持し大使、領事の治外法權を認めしめること(勿論國營商業代表者も亦そのうちに包含)
三、東鐵の買收は哈府議定書の原狀恢復を楯に取りロシヤ政府は根本においてこれに應じない
四、支那側の率譯、北平大綱協定を骨子として本會議を開く意志にロシヤは反對してゐる

等の諸點をもつてしてもモスクワの正會議はデッドロックが多いといふのである、これに對し樂觀論者は

一、東鐵の買收案は一種の驅引であること
二、通商條約の締結、全般的國交の恢復でロシヤ側を誘導しこれに對してロシヤ政府は東鐵問題で幾分讓步する
三、莫全權が意を決して入露した以上決裂は露支双方共避けること
四、東鐵の細目協定は通商條約と露支國交の恢復で締結の可能性あるから支那は或程度で解決する
五、哈府議定書は自然的効力を喪失せしめる點にロシヤは同意する

等であるが、大體において樂觀說が有力である、尤も露支兩國共相當切札を多種多樣にとりかへるから迂餘曲折は免れないであらう

英內閣改造

【ロンドン五日發電】イギリス國璽尚書ゼー・エッチ・トーマス氏が自治領大臣に轉任しブアーノン・ハートション氏がその後任として國璽尚書に任命された旨正式に發表された、又健康不良のため辭任した農務大臣バックストン氏の後任としては農務省政務次官クリストファー・アヂソン博士が任命され又鑛山大臣ベン・ターナー氏の後任にはエマンエル・シンウエル氏が任命された尙自治領及び植民地事務大臣であつたパッスフィールド卿(シドニー・ウエッブ氏は)依然植民大臣として現內閣に止まつてゐる

露支交涉と佛の宣傳

【ハルビン特電六日發】露支正式會議に對する反對宣傳の出るのは東支に關する細目協定が成立すれば利害關係の多いフランスは困るので會議決裂の政策を採り、最近傳へられたるロシヤ大使館、ダリバンクの武裝要求は佛の機關紙から出たものであると

間島支那團體排日宣傳

【吉林六日發電】間島方面の情報によれば局子街における支那側農工商學聯合會の名を以つてこの程排日宣傳文を間島一圓の公私各團體等に頒布した模樣であるが、右は奉天の東北政務委員會その他有力團體と連絡あるらしいが、右に對し延吉市公安局長は過激なる排日宣傳文は日本側との間に問題を惹起する虞あるから今後は此種宣傳文頒布については大いに愼まねばならぬと注意を與へたと

日支電話料金改正

六月分の日支通信電話料金は遞信局と支那側と協議の結果、左の如く決定したが、銀安の爲め五月以來天津、北平、洮南へ各一通話料は何れも五錢方低廉となつた

區間	通話料	呼出料
大連―奉天	一・三〇	・三〇
同―天津	三・一〇	・七〇
同―北平	三・五〇	・八〇
同―洮南	二・五五	・六〇

奉天滯在中の各派代表

【奉天特電六日發】時局の逼迫と共に奉派の巨頭連は勿論蔣、馮、閻の各代表も陸續して奉天に集中し南北に對する東北省の態度を凝視し各方面から非常に注目されてゐるが、五日までに來奉せる奉派巨頭連並びに南北の代表は左の通りである

國民黨代表李石曾、國民政府代表吳鐵城、同劉光、馮玉祥代表門致中、閻錫山代表楊廷傅、同張維淸、國民政府代表兼東北政務委員方本仁、吳佩孚代表靳雲鵬、石友三代表石玉坤、その他張作相、魏益三、于學忠、潘復、孫傳芳

東鐵電信交涉再開

【ハルビン特電六日發】東鐵の電信權交涉支那側代表李德言氏は病氣のため一時東鐵側との細目交涉會議を中止してゐたが、病氣快癒したので再び四日から再開した

人事異動

【東京六日發電】本日の閣議において左の如く人事決定した

東京遞信局監督課長 遞信書記官 安光元一
任燈臺局長(二等)
燈臺局長 柳谷西三 依願免本官

人事

▲小畑大太郎氏(貴族院議員) 六日出帆奉天丸にて上海へ
▲香取桂一氏(大朝大連特派員) 同上青島へ
▲張英超氏(東北邊防軍司令) 同上
▲唐仰杜氏(第十五路長馬鴻逵氏參謀) 同上
▲馬天則氏(倫敦大學教授) 同上
▲大久保敏行氏(福昌公司社員) 六日上り旅客機にて京城へ

大觀小觀

和平の氣、漸く動く。

◇

濟南落城後ともいふが、とにかく膠海線の戰況、はか〴〵しからず、低氣壓の中心は却つて、湖南に移動した。

◇

而して和平の條件、蔣介石の下野、國都の北平遷轉など擧げらるゝ。

◇

越中褌は向から外れ、捕らぬ狸の皮は算用せぬが安全だが、南遷の公理が認められるなら、その反定理も眞か。

◇

だが北方の寄合世帶、政治と軍事と黨務とに議論が湧き、船を山に押し上げんとするの船頭澤山。

◇

國ひろく、民おほく、長江、無心にして濁り流れ、人いたづらに騷ぎ、南といひ、北といひ、結局纏まるところなきが支那の現局。

◇

かくて和平、必ずしも和平にあらず、非和平、必ずしも非和平にあらず、支那は依然として支那である。

天氣豫報

七日(北西の風)晴時々曇
滿潮 午前七時 午後七時二十分
干潮 午前零時二十五分 午後一時十分

水に戯る子ら
電氣遊園で

有力選手を迎へて意氣軒昂の實業團
第一回戰には岩瀬投手を起用か
實滿兩軍の陣容 (1)

待たるゝ本社主催の大連實業團對滿洲倶樂部の定期野球戰はいよ〳〵八日午後二時半より實業球場に於て水原、高須兩氏審判のもとに擧行される、すでに練習の時機は去り秘策を帷幄にめぐらし餘す一日を以て勝敗は定まる、今兩戰迎へ、一昨年活躍した武井、津田兩選手の歸連あつて今やハチ切れそうな元氣である、而して實業ファンをして「四分六」で勝つといはせてゐるも餘り觸れより推してあながち我田引水でもないらしい、加ふるに中川（金）安藤、宮武、中島等のあたりより見て、また木下、岩瀬、源川のオーバースロー、サウスポウ、アンダースローの三人三樣のピッチングスタフを有するに於てをやである、而して實業團は去る二十七日頃より同球場裏脫衣場に合宿しての

猛練習 をなし、七日は休養してあすの晴れの戰ひにそなへるといふ、今その陣容を豫想するに

川（兄）武（金）島邊手（弟）田
藤 川 藤
中安宮中中渡投安津
左三遊右中捕 二一

といつたところに落ちつくらしく安藤主將の三壘なりや二壘なりやは大いに疑問とされるところであるが、最近の練習より推して三壘を守り全軍を叱咤するものと思はれる、また立石を二壘に起用した場合には

川藤武川島邊田手石
中安宮中中渡津投立
左三遊右中一捕 二

となるのではなからうか、然し最近の立石の調子面白からざる點より思ひ切つて小西或は安藤（弟）を

起用す るに至るかもしれない、而してプレートに岩瀬、木下、源川のうちいづれを送るかについては種々傳へられてゐるが結局第一回戰には岩瀬選手をプレートに立てるのではなからうか、對大商戰に盛んに打たれ實業ファンをして悲觀せしめたとはいへ、老練、打者操縱の妙を會得せる岩瀬投手と滿倶中澤監督をして推稱せしめてゐる岩瀬投手而して鬪志滿々たる彼、一擧敵を屠むらん作戰のもとにおいて彼の起用は

必然的 のことであらう、而して救援投手として源川を立て第二回戰にそなへるために主戰投手木下をベンチに殘すのではなからうか、なほ武居、津田のいづれを起用するか甚だ興味ある問題だが、岩瀬投手がプレートに立つならば必ず渡邊を以て本壘を守らすべく、たゞ滿倶側としては頭もよくまた捕球確實、投球正確な武居を起用さるゝ方が脅威であらう、現在の實業はやゝスランプに陥れるの感あり、しかれども中川、小西、源川、上原等々新入團選手を得たることに依つて得た

精神的 な影響は新入選手を得ざる滿倶に對しやゝ優勢の感ありである

高松宮 佛大統領を御訪問

【パリ五日發電】高松宮同妃兩殿下には本日午前各所御見物の御豫定を御取り止めになり美術サロンの御參觀は御延期あらせられた、而して午後はエリゼー宮にフランス大統領ヅーメルグ氏を御訪問あらせられ次いでヅ大統領は高松宮殿下をホテル、クリヨンに答訪した、なほ六日にはヴエルサイユやサンゼルメインを御訪問國立記念碑等を御覽、パリ郊外の遊覽を賞でさせられる筈である、折柄當地は天氣良好で春の樣な明るい日が續いて居る

實業チーム
の離脫より推す兩軍のメムバーは？

四年度實滿戰に二戰二敗した實業チームは投手に源川を、內野に立石、小西を、外野に中川、上原を

今度はひとりで充分に視察
小畑貴族院議員奥地から來連 けさ上海にむかふ

前航のうらる丸で來滿、奉天、撫順、鞍山等を視察中であつた貴族院議員小畑大太郎氏は六日朝奥地より歸連直ちに奉天丸で上海に赴いた、上海丸サロンに小畑男爵は語る

奉天で は張學良氏の誕生日に當り非常に好かつた、今度は充分一人で視察出來たが單なる視察のつもりが、折柄の支那時局の紛糾に卷き込まれて興味深く支那といふものが見られた何分支那の事は解らないがもし新聞通信が報ずる如く中央派に不利としたら幣原氏の見込み違ひと云ふ事にならう、自分が奉天で聞いた情報ではまだあそこまで

戰局が 進んでゐない樣だつたが事實としたら奉天側も色々考へざるを得ないであらう、要するに支那側は南にしろ北にしろ日本人を好いてゐない事は事實で、學良氏の誕生宴でも單にお義理で小數の日本人が奉天外交團の仲間入りをしてゐるに過ぎないなぞ端的にその邊のデリケートなところを物語つてゐる昭和製鋼所問題もある事とて

鞍山を よく見て來たが、あそこにも一製鋼所でも作つたら年五百萬噸は大丈夫だらう、何だか支那側に賣込まうなんて計畫があるそうだがうまく行くかしら、こちらに來て率直に感じたのだが滿蒙における國策と云ふものゝ樹立と云ふ事は刻下の急務だと思ふ、徒に政黨政派によつて根本方針がグラつく樣じや駄目だ、今度歸つたら極力

この點 を主張するつもりだ、取敢ず上海まで行くがあそこまで行けば少しは支那の情報が解らうと思ふ、そしてすぐ長崎丸で歸京の心組だ

信者の空巣を狙ひ天理教々師の竊盜
贓品は入質して馴染に入れあげ妻を歸して大盡遊び

天理教々師が信者の空巣を狙つては忍び込み七、八百圓の竊盜を働いては馴染女に入れ揚げてゐたことが發覺、五日大連署刑事が逮捕し極秘裡に取調を續けてゐる——最近市內天理教信者の家に限つて頻々たる盜難事件があるので、大連署では不審を抱き犯人

嚴探中 市內天神町七九番地天理教々師中山己正（四□）——假名——が近ごろ妻を內地に歸し逢坂町遊廓で身分不相應な大盡遊びをしてゐることを探知し五日同人を取押へ藤井司法主任自ら取調べてゐるが、中山は大正十三年頃から天理教布教所を作り、自から人格高潔を標榜して神の道を說き二、三年前から非常多數の

信者を 得るに至つた、同人はかつて郷里福岡で入營中操行不良で姫路教化隊に入れられてゐたこともあり身を宗教に投じてからも體內に潛む遊蕩性は絶つことも出來ず、最近盛んに遊里の巷に足を踏み入れるやうになつてから、お定りの遊興費に窮し、遂に惡心を起して常に布教のため出入する勝手知つたる信者の空巣をねらつては前後

十數回 に亘り忍び込み、衣類五十餘點（價額七、八百圓）を竊取し、何れも僞名で市內各所の質屋に入質、妻を內地に歸して遊廓の馴染女に入れ揚げてゐたもので、近ごろ珍しい竊盜犯人として餘罪を取調中

觀光團斡旋委員會設置
內地團體の便宜のため

滿洲觀察團體の斡旋を全滿的に統一し視察團の便宜の萬全を期するため、ツーリストビューローが主唱で五日社員倶樂部に古川滿鐵參事はじめツーリストビューロー、滿鐵營業課、同情報課、文化協會等の各係員參集、種々協議の結果觀光斡旋委員會を設けて目的達成につとめることになつた

係官の粹な裁で仲よく握手
別れ話から自棄になつて一時は墮落迄した女

離婚、自殺未遂、竊盜、墮落、といふ夫婦間に起つた目まぐるしい出來事をサラリと流して係官の粹な裁きで元の鞘に納まつた夫婦者がある——六日午前十時ごろ三十歲前後の女がシク〳〵泣きながら大連署の留置場から引出され大崎警部補の取調べを受けてゐた、この女は市內美濃町更科の女中野中三□（二□）といひ、市內千島カフエー支店の料理人松本守（二□）と昭和二年ごろから內緣關係を結んでゐたが、去る四月末夫の方から別れ話を持出されたのを

悲觀し カルモチンを嚥下自殺を企てたこともあつた其後も屢々夫から離婚を迫られるので女は遂に自暴自棄となり、去月四日夫の衣類六點を竊取二十五圓で入質し、吉富某、青島方面に駈け落ちした、これを知つた夫は妻を相手取り竊盜の告訴を大連署に提出したので手配により青島領事館警察の手で逮捕され、數日前大連署に身柄を押送されて來たものである、そこで大崎警部補の取調べとなつたのであるが當日

呼び出 された夫の松本は係官から「現在だもの關係はどうか」と問はれ「矢張り妻だと思ひます」と答へたので夫婦間の財産は共有であるから竊盜の罪は成立せぬと認定され「一夜添ふても妻は妻」といふ俗歌もある位で、簡單に夫婦別れはするものでないと屢々と云ひ聞かせるなど、粹な裁きで男女は握手しいそ〳〵と引退つて行つた

世界一周視察旅行團出發
けさ大連驛を

大連に勢揃ひしたジャパン・ツーリスト・ビューロー主催の第二回世界一周視察旅行團一行十三名はビューロー主事齋藤喜八氏引率のもとに今六日九時大連驛發列車で一路ハルビンに向つた（寫眞は展望車におさまつた一行）

日大盟休擴大

【東京六日發電】日本大學の盟休はますます擴大し學友會の學生一千名も同盟側支援に決し、專門部の八千名も近く學生大會を開き態度を決定することゝなつた

首謀者八名除名 六名は無期停學

【東京六日發電】日本大學當局は六日同盟休校中の豫科文科生中首謀者と目さるゝもの八名を除名處分に六名を無期停學に處した、此の學校側の高壓手段に對して學友會及び專門部學生は寄々對策協議中である

畑英一少尉ら挨拶

故畑英太郎大將の葬儀恙なく終了につき令息英一少尉、畑俊六少將と共に六日朝來連、市內各方面を歷訪挨拶をなした

支那巡警隊が巡捕を拉致
撫順製油工場附近で

【撫順特電六日發】六日午前十時半、製油工場附近で撫順署巡捕を支那巡警隊が支那側に拉致した怪事件突發、今や日支兩國官憲間に大問題化せんとしてゐる

二月目に漸く死體を發見
行方不明となつた小金丸船長 妻の願ひで再檢證

初夏の實話讀物としてさきに本紙が報じた二ケ月前から行方不明になつた小金丸船長の幽靈ローマンスは各方面の話題にのぼつてゐるが、五日午後旅順管內龍王塘の海岸に同船長江島小市に似た一日本人の死體が漂着、事情を知らぬ

旅順署 では普通の自殺死體として檢視を行つたが、これを聞き知つた小市の妻かね子（□□）は「殺ではありません、どうぞ今一度檢死を願みます、必ず殺されたに違ひない」と當地水上署に再調査を願出たので、水上署としても放つておけず旅順署と手配し今一度死體につき充分檢證することを依賴した、かくて

夢枕に 立つた夫の慘い姿を□□をたして夫小市が殺害されたものとしたら、興味深い實話となるであらう

無職者脅迫して捕はる

市內黃金町八八番地大連工場倉庫係員丸山廣方へ去る二日四十歲前後の男が訪れ「お前は工場內において不正を働いてゐるが五百圓を出さねば工場長に申告するぞ」と脅して一度歸り更に四日は脅迫狀を玄關に投げ込んで立ち去つたのを沙河口署員が探知し五日午後一時ごろ丸山方附近を徘徊して居るのを同署刑事が逮捕した、この男は大分縣生れ當時市內浪速町一二二番地居住の山本德一（□□）と稱する無職者であると

大洋横斷のZ伯號

【セヴイラ（スペイン）五日發電】レークハーストよりフリードリヒスハーフェンに向け大西洋を横斷したツェッペリン伯號は本日午後五時五分當地に到着し五時四十分フリードリヒスハーフェンに向け更に飛行を續けた

金刀比羅神社大祭

市內春日町金刀比羅神社では來る九日（宵祭午後八時）十日（本祭午前十時）の兩日春季大祭を執行すと

敬老の喜の字祝ひ

本紙創刊廿五周年並びに社屋新築落成記念事業の一つとして設置された「社會奉仕部」では先きに發表した通り第一回の事業として「在滿陸海軍諸部隊及び警察團への慰安娛樂器具寄贈」の計畫と共に滿蒙開發の第一線に活動し、又は子弟を激勵しつゝある高齡者の意氣を尊敬する意味に於て在滿邦人にして本年六月を以て七十七歲以上の高齡者に對し「喜の字祝ひ」に因み記念品を贈り表彰する事になつた。高齡者又は高齡者を御存じの方は左の規定によつてお知らせ願ひたい

尙御知らせあつた高齡者には官憲に依頼し調査の上記念品を贈呈する

樣式 高齡者最近の寫眞一葉、但し裏面又は別紙に姓名、生年月日、原籍地及び現住所を明記せるものを添へて差出す事

締切 本年六月末日迄

宛名 滿洲日報社々會奉仕部

昭和五年三月 滿洲日報社

全國一齊に（五日より廿日迄）大蠅取デー
かうして、お取りなさい

左記定期預金證書紛失の旨屆出有之候に付爾後發見候とも無效たるべく候
昭和五年六月五日 橫濱正金銀行大連支店
一、當店發行定期預金證書第七九參號
名義人 石橋豐
額面金額 金貳千圓也
證書日附 昭和五年貳月七日

品名	量	價格
肉汁	一盒	金七拾錢
特等內ロース	百匁	金六拾錢
壹等ロース	同	金四十五錢
貳等	同	金三十五錢
參等	同	金二十八錢
四等	同	金十八錢
上等鷄肉	百匁	金七拾錢
並等同	同	金六拾錢
上等豚肉	百匁	金三拾八錢
並等同	同	金三拾五錢
上等牛肉	百匁	金四拾錢
貳等同	同	金三拾錢
三等同	同	金二拾四錢
四等同	同	金拾八錢
ハム		金七拾錢
ソーセージ		金五拾錢

艶色生膽秘譚（134）

伊藤松雄作　河原緑亀太郎畫

迷へる羊（六）

長太はいつぞや廣小路でお仙を捕にがして以來、することと爲すこと悉くが失敗のくりかへしだつたお仙に投げ離うまくひつかけたを突如橫合から助勢にとびだした浪人に妨げられた。それが、血卍組の首領である宮川左近の仕業と知つたのは「うしほ」を包圍した夜始めて氣づいたのであつたが、その夜も空しく一黨に追ひまくられ、しかもその夜更け大川添ひのお庫燒き打の大事まで敢行されては、氣の狂ふほどあせるのも無理はない。それに今宵は嵩上の延命寺墓地で捕物陣を張つてゐると、うまうまひつかゝつた浪人者の群隊くその一人を追ひ下つて見ればこの始末なのである。

「何とかしてこの姉弟を家へひきとり、仇敵の在り處さがさせるを囮に……うむこれもまた一手毀と云ふものだ」

さう考へた長太、くれぐれもそのことを說得してのち茗荷谷を立出たが氣持はいやが上にも昂ぶつてゐる。

「ええ、何てえこつた、確にお前の仕業と判つてゐ乍ら大黒屋の旦那を毒殺した下手人もあがらねえ上に檜物町の棟梁、湯島の阿闍陀醫者、みんな行方しれずのまんまだ、血卍組の奴等だつて、いくらあいては浪人衆でも、御用盜一味ほど諸國を股にとんであるきしまい。それだけに俺ら茗荷谷をくぐつてゐたんだがかうまで嗇られりやア世話アねえ」

と、そこへ呼笛につれて集まり來る人影。

「どうした？」

が、一同は默然として力がない。

「捕逃したか」

長太はぶりぶりしながら先立つて歩いた。

雨はひとしほふりまさるのみ——。

床へ入つたもののゝ妙香と欣彌は共にもねつかれなかつた。

「姉上、さつきの男は左近樣のことを何か兇悪無慚なふるまいいたす一黨の頭目とやら申しましたな」

「あれは思ひ違いでもあらうよ、近樣は打倒幕府の主義がために御身を捧げられてはゐるものゝ、血卍とやら云ふ、淺ましい所業をなさらう筈はないのだ」

妙香は口惜しげに打消したものゝ心はしめやかに沈んでくる。

「傷處は痛みませぬか」

「些したる痛みもございません——折角仇敵にめぐりあひ乍ら、惜やあの騷ぎにとりまぎれつい逃してしまふたが、それにしても何んで右近めが此の隱れ家を見つけだしたものであらうか」

「それは姉上どうやらあの五三郎めが裏切り故ではございますまいか」

「えゝ？五三郎めが——」

妙香は五三郎出奔についてはいまもつて眞相に觸れず且ついましがた右近の出現に先立つて常の五三郎がまたしても理不盡しかけたことなど唇にもしなかつたが、欣彌にかう云はれて見ると、成程どこかに一味相通じるものが感ぜられたのである。

「欣彌、先程の長太とやら云ふ仁が申したこと」

「おお、あの仁が家に假りの宿りを移しますことでございますが」

「さやうでございます。あの右近め、もしや明日にもまた襲い來ますれば、私はこの負傷、姉上お一人では迚も手にをへますまいし」

姉弟は互に枕を近づけ眠れぬ夜を、かうして語りつゞけてゐる。

雨音に加へて風が搖るがす枝葉の響き小さな二人の胸はおののくのであつた。

「明日は晴れませうか」

「さア、降りつゞくか知れませぬぞ」

と、欣彌は惱ましげに云つた。

「あゝ、晴れた明るい陽の眼を早く見たいものでございますなア」

「ほんに、一日も早く」

妙香はまたしても右近の身の上想ふにつけ欣彌の言葉を一層しみじみときくのであつた。

キネマと演藝

章遏雲一行　再び來連　協和會館出演

本社主催で三日間協和會館に出演した北平の名優章遏雲一行はその後張學良氏の招聘により赴奉しその誕生祝ひの餘興に妙技を振つて三省官紳から絶讚されたが、協和會館出演が短時日であつたので同優に對する至邇の愛惜と同好者間の熱望により歸燕の途、滿洲報社の主催により今六日より三日間毎夜八時から協和會館に於て再演することになつた、入場料は一圓で和譯筋書は會場にて配布すると、尚三日間の番組は左の如くである

六月六日（第一日）
▲彩樓配（張鳳霞主演）
▲羅成叫關（梁桂亭主演）
▲水簾傳（章遏雲舒元主演、一斗丑張子壽助演）

六月七日（第二日）
▲戰蒲關（張鳳霞主演）
▲捉放曹（安舒元主演）
▲奇雙會（章遏雲安主演梁桂亭一斗丑李壽山助演）

六月八日（第三日）
▲汾河灣（章遏雲安舒元共演）
▲草橋關（張子壽主演）
▲翠屏山（章遏雲主演李壽山梁桂亭張鳳霞助演）

トルストイの夕

滿鐵が秘藏するトルストイ翁の實寫映畫は公開の機會がなく、或る一部の人達だけが知つてゐた「文豪トルストイ」が遂に公開された。同夜映寫されたプリントは原畫でなく情報課でデュープしたものである、それほど滿鐵ではこの映畫を大事にしてゐるのである、東京では昨年のトルストイ翁百年祭に滿鐵の好意で築地小劇場で大連よりお先きに上映されてゐる。また石本情報課長秘藏の杜翁の肉聲レコードにも蒐集家のサインがあつたりしていろいろな插話があるとのことである。

映畫「生ける屍」は如何にもソウエート映畫らしい風格を備へたモンタージュ映畫であつたことは映畫ファンにとつて大きな收穫であつた、たゞ殘念なことはプリントが大分いたんでゐたこと、映寫中數回切斷したことである、しかし映畫ファンにとつては世界的監督としてその名聲を傳へられてゐるソウエートの巨匠プドオフキンが俳優としてフエージャに扮して主演したことは大きな興味であつた。

そのモンタージュはフエージャがジプシーの群に投じて行くところ——フーローシーンのオーバーラップの連續する風景、ジプシー女の表現に用ひられた正確なカッテング等々——また最後の人道と法律との爭ひを扱つた表現手法その他主題の效果を强めるために用ゐられた映畫構成法は見逃せないものであつた、

こうした映畫は試寫をして公開前にひろく紹介して一人でも多くの人に見せたい作品である、うつかりして見落して殘念がつてゐる人が大分ある樣である。

大衆映畫週間

マキノ特作品三部曲
學生三代記 十九巻
會場　四日から常盤座にて
會費　一般七十錢、五十錢　讀者四十錢、三十錢
後援　滿洲日報社

◇◇鴛鴦呪文◇◇　近く來演が傳へられてゐる遠山滿と小原小春が米國から歸朝後日活で撮影した時代劇作品で美男美女の劍士が描く戀物語である【大日活上映中】

第七回 滿日勝繼碁戰

（井上氏一回 勝二回目）先二子先番　井上太市氏　瀧田俊介氏

—【11】—

●二〇一 レ十九　○二〇二 ト十五　●二〇三 ト十四　○二〇四 は二百一の處劫とる　●二〇五 ヌ十六　○二〇六 ヨ十八　●二〇七 ヲ十六　○二〇八 タ十五　●二〇九 レ十三　○二一〇 タ十四　●二一一 タ十三　○二一二 カ十七　●二一三 ヨ十三　○二一四 レ十四　●二一五 ソ十四　○二一六 ツ十八　●二一七 ヌ二　○二一八 リ二　●二一九 カ三　○二二〇 カ二

（ぽ）常盤座のワーナー發聲映畫機はいよいよ裝置することに決定したとのこと▲また演藝館でもフオックス社の發聲映畫を上映すべく上海へ交渉を重ねてゐるが、これも實現するらしい▲この二つが實現すればディスク式とフキルム式の代表的なヴァイタフオンとムーヴィングトーンの對立となるので興味をそゝつてゐる▲警社主催の花柳界演藝競演會は大劇で來る十三、四の二日間開催に決定し番組も近く決る▲本社後援の大衆映畫週間はますます好評で笑聲が場内に溢れて陽氣なこと▲ところで野球部まで持つてゐる常盤座の解說部員が餘り野球語を知らなすぎるとの評判▲昨日夜間バレに金子洋文の「飛ぶ唄」を試寫した

ラヂオ

大連 JQAK

六月七日午後七時三十分

▲講話（正常防衛に就て）小野實雄　以下協和會館より連絡放送
▲支那劇（イ）戰蒲關　張鳳霞（ロ）捉放曹　安舒元、張子壽　以下大連放送局より
▲料理獻立
▲天氣豫報
▲ラヂオ體操

社會科學大辭典

如何なる問題も本書の中に見出されざるなし

批判の武器

階級闘士には批判の武器を

研究への最良の手引

社會科學辭典中で絶對的の價値を有し、その關係事項の範圍の廣汎、解説の詳細は現代の總ての事相を手に取るが如く示指す。本辭典なくして現代を正解するは至難であり、併せて現代に處する唯一無二の羅針盤である。宜なり各學校、會社、銀行、法曹家は云ふに及ばず現代の社會學、政治、經濟、社會運動、社會思想を通暁せんと欲するものは擧つて本辭典を購求す。現代の趨勢に鑑み社會科學の百科辭典を座右に置くこその如何に依つてその成功の如何をトすべし。敢て本辭典を江湖に推賞する所以也。

絶對的な此好評に見よ!!

特價提供六月廿日限

重版本日出來

定價拾五圓　送料四十五錢・期間後は定價に復す

特色

本辭典は凡百の社會科學の書に匹敵す。□文章平明、誰にも了解し易い。□各項目には、一々英、獨、佛等の原語を添へ、必要に應じて語句の原語を引用し、希臘、羅典語を擧示し、□各項目毎に内外の參考書目を擧示し、專門學者又は實際家之に當り、それぐ責任を明かにして署名す。□索引は、辭典の生命たる實際使用上の便益を圖る。

(會費一回拂=御申込と同時に拾貳圓　二回拂=五月及六月中に六圓宛　拂込右は二回目の御拂込と同時に配本)

東京市芝區愛宕下町　改造社　振替東京八四〇二番

歴史と社會生活の索引

學徒には全面的社會知識を

內容見本進呈・全國各書店にあり

特價提供　12円

實物で見て下さい

生命保險會社の批判

東洋經濟編纂

保險選擇の手引書

一、保險の種類と選び方
一、保險料の見方
一、保險會社の比較の實例

四十一會社と簡易生命の最新最善の調査を

どの保險が最も有利か、どの會社なら安心して契約できるか諸君の判斷に決定的暗示を與へるものが本書!!

是迄保險に入つてゐる人も、是非一度本書を御讀なさい。自分の爲めに…孫子の爲めに…保險外務員の玉手箱

四六倍美本　定價壹圓　送料六錢

東京牛込天神町六　東洋經濟新報社　電話牛込三三番・三四番　振替東京六五一八番

キリンビール

英國新健康協會々長　ダブルユー・アーブスノツト、レーン卿曰く

麥酒は皆様が常に保健飲料として渇望せられるあらゆる種類の中で最も善良なる飲物です

リバプールポスト紙所載

宮內省御用達

麒麟麥酒株式會社

最新刊

- フロイド著　正木不如丘譯　洒落の精神分析　實價一圓五十七錢送料八錢
- ラルスキー著　西谷雅義譯　ソウエート女醫の手記　實價一圓五錢送料六錢
- 井上好一著　就職問題の解決　實價一圓三十七錢送料六錢
- ベルソム著　屋井参市譯　プロレタリア教育の根本問題　實價九十四錢送料六錢
- 運塚金太郎著　滿鮮趣味と旅　實價二圓十錢送料十錢
- 碧留男著　大石内藏助　實價一圓三十七錢送料十二錢
- 吉澤義則著　增鏡選　實價一圓五十七錢送料八錢
- 吉澤義則著　枕册子選　實價一圓五十七錢送料八錢
- ペ・エス・コーガン著　黒田辰男譯　ソヴエート、ロシヤ文學の展望　實價一圓五錢送料八錢
- 滿鐵調査課編　ソヴエート聯邦事情　實價五十錢送料二錢
- 滿鐵調査課編　滿洲に於ける通貨と金融の概要　實價五十錢送料一錢
- 村山知義著　プロレタリア美術のために　實價一圓五十七錢送料六錢
- 馬郡健次郎著　熱血宰相　實價一圓二十六錢送料八錢
- 富士辰馬譯　アメリカは如何に日本と戰ふか?　實價一圓二十六錢送料六錢
- 吉岡永美譯　人間結婚史　實價一圓五十七錢送料八錢
- 山田物七著　主なき晩餐　實價二圓十錢送料十錢
- 稲森儀之助著　勞作の新學校　實價三圓十五錢送料廿錢

大連市大山通　滿書堂書籍部

最新刊

- 大久保道舟著　道元禪師全集　實價五圓廿五錢送料廿七錢
- 小林行昌著　關稅と物價　實價二圓六十二錢送料廿七錢
- 淸原貞雄著　日本道德史　實價五圓七十七錢送料廿七錢
- 小堺宇市著　圖畫の鑑賞教育　實價二圓四十二錢送料十四錢
- 吉井勇著　鸚鵡杯　實價二圓十錢送料十錢
- 布施勝治著　支那國民革命と馮玉祥　實價二圓十一錢送料十錢
- 大町桂月著　新選大町桂月集　實價一圓五錢送料六錢
- 與謝野晶子著　滿蒙遊記　實價二圓十錢送料十錢
- 櫃戸信著　野球通　實價七十三錢送料六錢
- 飯田來之助著　新しい野球の實際と見方　實價一圓卅六錢送料六錢
- 横井春野著　野球通になるまで　實價七十三錢送料四錢
- 三省堂編輯所編　代數學問題解方と基本化　實價一圓四十七錢送料六錢
- 相馬御風著　良寛さま　實價一圓五十七錢送料八錢
- 荻原井泉水著　旅の茶話　實價一圓卅六錢送料六錢
- 博文館編　古今怪異百物語　實價一圓五十七錢送料十錢
- 三省堂編　人體解剖圖　實價三十五錢送料二錢
- 英語通信社著　昭和五年度高校專校英語問題詳解　實價一圓五錢送料六錢

大阪屋號書店

社說

共產匪の掃蕩　奉天當局に警告

[illegible]て起つた間島地方における鮮人共產主義者團の暴動事件、これ必ずしも突然の出來事にあらず、年々北方より浸漸し來る潛行的共匪の一時に勃發したるものに外ならぬのである。これを單なる、一時の現象として取扱はんか、悔を後に殘し、その結果や、實に恐るべきものが存するのである。由來、支那には清黨の運動あり、中國々民黨の如きも、盛んに共產黨の潛入を峻拒した。而して西山派などの擡頭すると同時に、汪精衛らの如き、また馮玉祥の如き、表面、共產黨と絕緣するの有利なるに鑑み清黨運動を敢てするに至つたのである。然るに今日、なほ長江沿岸にありては、共匪の橫行、土匪草賊の兇暴と擇ぶところなしといふ有樣である。勿論、この共匪なるものは、名は共產黨なるも、その主義思想、必ずしも共產主義者の集團を以て成れるにあらず、所在無賴の徒の、徒らに衣食のために集結せるに過ぎざるべきも、その背後にありて糸を操るものは、敢て手段方法を擇ばぬのである。ある目的を達成すべく、無賴の徒輩を嘯集し、彼らの所謂ブルジョア階級の打破に努力し、時あつては非常手段を採用せんとするに外ならぬのである。

◇

北滿、殊に吉林省方面に蔓延浸漸しつ〻ある共匪は、不平朝鮮人の赤化せるものに無賴の支那暴民を加へ、その背後に勞農露の宣傳に煽動されたるものといふべく、その手段とするところは、在來の馬賊と擇ぶところなく、その目的とするところは、三者三樣といふべきであらう。支那側官憲が、莫德惠氏を代表としてモスクワに派し、東支鐵道問題を交涉せしめつ〻ある間に、赤化の手は、目に見えず耳に聽えざるも、漸次に邊境より浸し來り、つひに拔くべからざるものたらんとしてゐる。これに對し、支那官憲が、殆んど無關心なるが如きは、吾人の最も怪訝に堪えぬところである。朝鮮人と支那人、而してロシヤ人と、その目的とするところは天地の差ありただ手段方途を一にするのみ、しかも勞農露の目的とするところは徐々に達せられ、牢乎として拔くべからざらんとしてゐる。支那の赤化青年輩が、盛んに不平等條約などと云々し、打倒帝國主義を叫ぶ對外思想と、赤化宣傳を敢てする勞農側の共產主義と、而して高麗共產黨などいふ亡命鮮人の過激などとを比較檢討せんか、その間に過ぐるものがあるであらう。併しながら、排外運動に官憲が糸を引き、學生の遊行などを放任し置かんか、その目的の相違は兎にかく、その手段において同一の結果を得べく、去る五月一日における哈爾濱日本總領事館襲擊事件の如きこ〻を惹起することは及ばざるものあらんとする。

既に吾人は、目に見えず、耳に聽えざるところに深甚の注意を拂はざるところ既に遲れたるの感あるも、共匪の害の未だ深からざるに、東北四省治安のため、四省當局に警告せ[ず]、其の害を刈除せんことを欲するものである。

國防缺陷補充案の豫算と其實行期

明後年度から大々的にやる　海軍省側の目論見

【東京六日發電】[illegible]立案中であるが、これによれは航空隊の擴張を首め主力艦及び八吋巡洋艦の改装航空母艦六吋巡洋艦驅逐艦及び潛水艦の新造ならびに制限外艦艇の建造を含み其の費用は相當巨額に上りこれを實現する時は政府は高唱せる軍縮剩餘金による減稅は到底實行不可能と觀られる、而して政府の一部たる海軍省側では軍令部と政府の間に立ち一方出來るだけ軍令部の立案計畫を實現せしむると同時に他方に政府の意をむかへんとして居る、即ち海軍省としては、明年度豫算面にては既に艦艇製造費七千六百萬圓を繼續費として計當てられて居るので軍令部の新計畫の實行は明年度から着手するもの〻明年度はなるべくこれを小額に留め一時政府の意を迎へ明後年度より初めて軍令部の計畫を大々的に實施せしめたいとして居る、右に對し軍令部が如何なる態度に出るか注目さる〻も結局既定年度内に計畫完成される保證を得れば大した波瀾も起さずに決定に至らんと

本來の目的に邁進を望む

輸入組合聯合總會に於ける　田村興業部長の演說

第一日の輸入組合聯合總會に於て田村滿鐵興業部長は差障りのため七日の會議に臨席出來ぬ旨冒頭し組合の順調な發達を讃したるのち總會に對し大要左の如き所見を述べた

此上とも組合の發達を望む心情から忌憚なく所懷を述べてみたい、先づ會議の模樣を拜見するに、こういふ會合にあり勝なものとして積極的に伸びんとする內容を盛つた議題が少く論理を遊ぶやうなものが多い、商賣人を育て〻ゆく人としてはもう少し積極的に本來の目的に向つて邁進してほしい、枝葉末節のことは專門家に任せたらどうかと思ふ、二年間位一先づ順調に進んできたからといつて銀行のお世話にならなくともよいといふ意味の議案も二つあつたがどんなものだらうか、一般に外國の商人は銀行を自分の出納掛として委ね、法律のことは法律家に任せ、自分は專らその道に精進してゐる、我々としては金融に關することは必ずしも組合唯一の仕事でなく、時機來れば銀行にお任せするのを理想としてゐる位であるから銀行とも共に協力してほしい、次に商團組織は組合の根幹を爲すものであるが幸に成績よく、內地邊りでは專門家の研究問題にさへなつてゐる位であるから大いにこれに力を注ぎたい、元來一人よりは共同でゆくことが合理的經營法の一基底をなすものであるから日常の商賣で體驗することが最も肝腎だと思ふ、例へば共同仕入の如き一つでも二つでもよいから理事の方々の手で備へて頂きたい、チエンストア式等の近代的經營法についても常に研究を怠つてはならぬが、これも飜譯的のものでなく組合自身の體驗で創造してゆくべきであらう、ともかく輸入組合の活動は商業界に於ける一種の啓蒙運動であり、新經濟組織の踏出しであるといふ位の意氣込みがほしい、終りに二三お說もあつたやうにおひ／＼各地組合が一律的に進まず各地それ／＼の事情に基き發展段階を踏まねばならぬ時機に入りつ〻あるやうであるからなるべく規定に囚はれずに必要に應じ伸縮性を有たせたい、現に貸付如きも劃一的ではいけないといふ御意見には同感である固より役員の自由裁量は弊害伴ひ考物であるが一定の尺度を作つて大いに活用したい、ついては當方にもその案がない譯ではないが矢張り組合自體の腹の內から生れたものでなければ本當でないと思ふので當方からは出さない

蔣氏の歸京を求む

中央要人が會議を開き

【南京六日發至急報】胡漢民氏以下中央要人は六日午後孫科氏官邸に集合し緊急會議を開き取敢ず蔣介石氏に對し歸京の電報を發したこれに對し蔣氏は明後八日一先づ歸京する旨通電して來た

山西軍完全に濟南を包圍

禹城に總指揮部設置

【天津特電六日發】隴海線で蔣介石氏が苦戰に陷り總退却を敢行しやうとしたところ、南側には孫殿英、鄭大章軍が嚴重に監視の姿勢を取り北方側には石友三、楊効歐軍が極力壓迫してゐるので蔣氏の作戰は思はしくない爲め熊式輝軍を移動せしめ蘭封以東の

北軍主力 に猛烈なる攻擊を加へてゐるがこれは一は頽勢の挽回を求め失敗せば後方の各軍を從容として後退せしめやうとするものであるこれに因りて山東の韓復榘氏は退却掩護の目的から當分山東死守の嚴重な命令をうけたので韓氏は山西軍との約束を破つて濟南に頑張ることになつたが、閻錫山氏は韓氏との諒解を待つては隴海線の戰ひを北軍に不利ならしむと考へ六月二日から全線に總攻擊命令を發した、山西軍は直ちに南進を開始し右翼は大迂廻して濟河、長清から

渡河して 前進し、左翼は青城より渡河して桓台、齊東方面にて交戰してゐる中路鐵道方面は韓軍の約五ヶ旅の兵力が頑張つてゐたが遂に三日兩軍の妥協成つて南軍は戰はず黃河の南岸へ退き、傅作義氏は四日禹城に入り同地に總指揮部を設立し更に全軍を黃河の北岸に展開せしめた、閻錫山氏に引つゞき滄州、德州を往來してゐるが斯くて今や山西軍は濟南を包圍してゐる形である、一方山東省主席に任命されてゐる

石友三氏 は山東の西部から進み山西軍と聯絡したから韓復榘氏が如何に頑張つても濟南が北軍の手に入るのは時日の問題であらう

李軍長沙入城

【長沙五日發電】李宗仁氏も先頭部隊一千を率ひ午後十時自動車で入城後續部隊引續き到着しつ〻あり市內は午後から打倒蔣介石歡迎汪精衛等のポスターがあらはれた

支那の眞の革命

勞農民の自覺に待つ　ロシヤの南北戰批判

【ハルビン六日發電】南北支那の抗爭についてロシヤはそのいづれが勝つも眞の支那國民革命の實現は期待できないと觀測してゐる、即ち反蔣軍、蔣の聯合軍は南京政府打倒を目的としてゐる以外に何ものもないから矢張り第二の南京政府の看板が變るだけだ、支那四億の眞の國民革命は農民と勞働者の自覺に待たねばならない、揚子江南方に「生きるために蹶起してゐる勞農民こそ彼等の革命を築くものである」と目做し蔣介石氏にも汪、閻の兩氏にも好感を寄せてをらない但し馮玉祥氏の勢力擡頭は幾分ロシヤ側に有力となる位は信じてゐる、尙最近モスクワに留學してゐる中國共產黨員が頻りに本國へ歸還し上海を中心に政治運動に參加する傾向があると

政友會議會報告書

六日の議員總會で　滿場異議なく承認

【東京六日發電】政友會では議會報告書決定の爲め六日午後二時より本部に議員總會を開き、犬養總裁以下百五十餘名出席起草委員を代表して安藤正純氏より五十八議會報告書の內容を說明して滿場異議なく之れを承認し同二時半散會した報告書の內容は一、緒論、二、金輸出解禁問題、三、不景氣問題、四、勞資、五、ロンドン會議、六、其他の外交、七失業問題、八、綱紀問題、九、選擧干涉、十、結論の各章にわかれて居るが、結論の要旨は左の如くである

濱口內閣の眞價は錯覺と欺瞞と宣傳の混合體である、政府は不合理な消極政策によつて多數の失業者を製造し而も本議會に於ける論難應答によつて政府の失業對策は全く空虛の宣傳なる事を極め得た政府の軍縮會議に於ける軟弱外交と回訓發送當時の便宜主義は暴露され殊に統帥權問題については沈默主義を執るの非立憲を敢てした、而して此の兵力量の缺陷は如何にして充實せらる〻や若し軍部の要求に應ずると國民に公約せる負擔輕減は如何にして實現せんとするか政府は財政緊縮の功に焦つて憲法を蹂躙し議會を無視した實行豫算を編成したが、國民の要望に辟易して五年度追加豫算に之れが增額を要求した彼等の無定見なるはこれを以ても知る事が出來る義務教育費增額案は兩院に於いて論難に遇ふや其の主張を二、三にし一に本案の提出が黨本位であつた事を贖かにした、若しそれ選擧干涉に至つてはあらゆる手段を選ばず何んの額あつて選擧の改正と政治の公明を說かんとするか濱口內閣の減債案の撤回警察署長に選擧干涉せしめた如き其他綱紀紊亂の事實は枚擧に遑ない殊に小橋前文相の綱紀紊亂の張本である請の責任を負はぬと言ふに至つては立憲政治に於ける責任の所在を解せざるものである、然も本問題に關する尾崎氏の問責決議案上程の際首相が一回も下院に登院せず本案並に我黨の經濟決議案を審議未了に終らしめたるは暴擧で心事陋劣である今や政府は秕政百出して我黨の產業振興の國策は大いに國民に迎へられつ〻ある我黨は此の期待の重きに顧み政策本位の眞摯な政黨政治に邁進を期せん

濟南居留民危險なし

幣原外相報告

【東京六日發電】本日の閣議に幣原外相より中華民國の戰況につき左の如く報告あつた、數日來濟南危險に陷ると言はれて居るが、實際は武力によるよりも交涉によつて運命を決せられるので目下の處戰爭の危險は無い模樣である又若し戰爭となるも同地方は兵禍とならぬ樣兩軍に交涉成立した模樣であるから彼の地の邦人の生命財產上の保護については心配ないと信ずる

公使團から要求勸告

濟南明渡して

【北平六日發電】本日午前英國公使館にて日、英、米、佛關係公使は濟南領事團の要求により緊急協議をなした結果山西側に濟南城攻擊停止を要求し韓復榘氏に濟南圓滿退出を勸告するに決した

德州以南は戰時氣分

【天津特電六日發】閻錫山氏は濟南入城と共に外國人殊に多數在留する日本人との聯絡の爲め二十餘名の日本留學生を隨へてゐる、鐵道沿線は滄州一帶に李服膺軍、德州一帶に馮鵬翥軍、石家庄德州間に張蔭梧軍約四萬餘が後方豫備隊として備へられ何時にても前線へ出動する準備を整へてゐる、德州以南は戰爭氣分濃厚だが以北は戰爭が何れにあるのかと言つた風に住民は農事に勵んでゐると

爲替貸出停止

【濟南六日發電】正金支店及び濟南銀行は輸送上の危險を惧れ爲替貸出しを停止貿易者は困つて居る

江西方面も險惡

中央は九江をも防備

【天津特電六日發】南方においては李宗仁、張發奎軍長沙を陷いれ何鍵氏と妥協して兵を湖北、江西兩方面へ進めやうとしてゐるがこれに對して蔣介石氏は廣東から歸還した譚道源軍を九江に急派して防備に努めしめた、譚軍は江西省主席魯滌平氏の舊部下で魯氏は又譚延闓氏の一派であるから南昌、九江方面にも近く戰ひが始められやう、南京政府の存亡は北方の戰ひよりもこの方面が注意され始めた又同じ歸還部隊の毛炳文軍は賀耀祖氏の舊部下で蔣介石氏は近くこれを濟南へ出動せしめやうとしてゐるが、それまでに山西軍は濟南を攻略し進んで泰安を取り蔣介石氏の歸路を斷つ方針である

物價下落を基準とす本年度の節約原案

きのふ各省會計課長に手交　平均步合一割二分

【東京六日發至急報】大藏省では六日午後四時各省會計課長を招致して物價下落を主要基準とする本年度歲出豫算節約原案を手交したが、其の數は左の如し（單位十萬圓）

省	額	省	額
外務	七	內務	一二〇
大藏	三〇	陸軍	一五〇
海軍	三〇〇	司法	一〇〇
文部	二二	農林	三〇〇
商工	八	遞信	一三〇
拓務	三	計	八一〇

其の內節減額約六千萬圓、繰延べ約二千萬圓で節減の步合は平均一割二分であると

郵便物の輸送料

鐵道省が遞信省へ支拂要求

【東京六日發電】公用五割割引廢止を斷行した鐵道省では今回郵便料金の改正をなし遞信省から四百廿萬圓を取る事となり近く鐵道遞信兩省の間に交涉の火蓋を切る事となつた、事の起りは鐵道では七百五十輛の郵便車で一年二億四千七百十五萬噸の郵便物を輸送して居るがこれに要する費用は六百八十萬圓に及んで居るが、遞信省からは二百六十萬圓しか支拂はず每年四百廿萬圓の缺損をして居ると言ふのである

定例閣議々事

【東京六日發電】六日の定例閣議は午前十時より永田町首相官邸に開會（宇垣陸相、財部海相缺席）安達內相より、天皇陛下の靜岡行幸扈從につき詳細報告し次いで町田農相より別項の如く蠶絲業者に對する預金部資金運用に關し報告したる後、井上藏相、俵商相より船舶工業の統制に關して意見の開陳ありてこれが決定は重大なる爲め當局において愼重考慮する事となり更に井上藏相より銀相場の下落に關して報告し午後零時半散會した

行政刷新委員會

來る九日第一回會議

【東京六日發電】行政刷新委員會第一回會合は六日井上會長と鈴木幹事長と協議の結果來る九日午後二時より首相官邸に行ふ事となつた又同委員會に提出される原案は井上會長の腹案に依り藤井主計局長の手許にて立案さる事となつた

產業振興協議

【東京六日發電】民政黨は六日午後二時本部に產業振興に關する委員會を開き意見交換の結果現下の財界不況に對する應急策と根本策とを具體的に調查立案の上政府をして[illegible]に實施[illegible]して

之れが實行を期する事を申合せた

船舶會社の整理斡旋

閣議に報告

【東京六日發電】本日の閣議席上船舶工業につき井上藏相、俵商相より次ぎの如き報告があつた、軍縮による建艦縮小の結果民間造船會社が衰微するので政府としても民間船舶會社の整理合同に關し斡旋の勞を執る事としたいと諒解を求めた

預金部の決算發表

純益金減少

【東京六日發電】昭和四年度中の預金部收支決算は收入一億二千三百萬圓支出一億三百萬圓差引益金二千萬圓の原價償却を控除した純益金は千百六十三萬二千圓で前年度に比し六百十七萬圓の純益減少である、これは在外正貨買入れによる損失の爲めであるが、預金部では收支決算に計上せざる二千二百四十萬五千圓の有價證券評價益ある旨を發表して居る

產業合理局顧問會議

【東京六日發電】商工省臨時產業合理局顧問會議は六日午後一時半工業俱樂部に開會今後の施設方針につき協議した結果分科規定に從ひ顧問中心に事項別業態別の委員會を設けるに決し臨時顧問會議を來週月曜（九日）開催する事として同四時半散會した

原田男園公訪問

【興津六日發電】原田熊雄男は政府方面の依賴を受け六日午前九時興津に園公を訪問內外の時局問題につき報告する處あり同十一時辭去した

機船漁業の取締

新造船の許可を考慮する　姉帶技師の歸來談

關東廳姉帶技師は過般農林省に於て開會された黃海、渤海に於ける機船底曳網漁業及び全國水產事務連絡試驗等に關する內地及び各府縣、殖民地水產技師試驗場長會議に出席歸來したが、氏は語る

渤海、黃海の機船漁業に關しては先づ許可方針の統一、第二に同漁場內に於ける

生產 の調查との二つに就いて協議したが、その結果は機船の許可統一については內地では大體に於て代船建造の際に於ける噸數の增加は認むるも新造船は一切許可せぬこと、從つて關東州に於ても充分この點考慮すること〻なり、第二問の生產調查は將來の漁撈上是非共必要のことであるので主務省及朝鮮臺灣、關東州並に拓務省と連絡調查することに決した、又事務の方では漁業組合の經營による市場の制度改善漁業權の內容に關する問題等が協議され

連絡 試驗は漁撈、養殖、製造、海洋調查等各地連絡して調查を行ふことに決まつたが、由來農林省は全く水產奬勵に使ふべき豫算を持たぬので今後は拓務省で相當の豫算をとり大いに植民地に於ける水產の發展を期することになつたは今會議一大收獲であつた

倫敦會議は大成功

キヤツスル氏談

【ホノルル五日發電】目下歸米の途にある臨時駐日大使ウイリアム・キヤツスル氏は本日當地に寄港左の如く語つた

ロンドン會議は大成功である軍部を滿足させる條約では國民が滿足すまい

財部海相も若槻全權出迎へ

【東京六日發電】一萬噸巡洋艦愛宕は來る十六日吳海軍工廠において進水するので財部海相は十五日頃東京發吳に向ひ十七日神戶入港の若槻全權を出迎へ若槻全權と同道歸京する筈

人事配置を協議

滿鐵の職制改正重役會議

滿鐵職制改正案に對する重役會議は總裁室に於て連日に亘り開催されつ〻あつたが、五日午後六時十分最後の決定を見て打切られ六日は午前十時頃より大平副總裁室に於て副總裁以下大藏、[illegible]、神鞭の三理事が決定した新職制に對し人事の配置案を協議午後も六時半まで引續き開催された、尙六日からは傍系會社の整理統合案を討議される豫定となつてゐたが、職制改正の發表を急ぐ關係上傍系會社を後廻しにして人事問題に移つたが總裁の決裁を得るまでには此處兩三日を要するであらうと見られてゐる、總裁は人事問題の會議に入らなかつた〻め午後四時十分頃退社した

輸組聯合總會

第一日午後の經過

六日午後の輸入組合聯合會總會は一時半より續行され、出席者何れも熱心に審議をすゝめた、審議結了の分左の如し

修正可決された議案

▲五號の三、第四十二條を左の通り改正す、清算の完了に因りて生じたる殘餘財產は先づ拂込出資金額に相當する金額を分配し猶剩餘あるときは拂込濟出資金額に應じて之を分配するものとす（大連）

「先づ拂込出資金額に相當する金額を分配し猶ほ剩餘あるときは」を削除す

▲五號の四、第十三條第一項第一號組合員の「入會」を「加入」と訂正（大連）五號の一に修正す

否決された議案

▲五號の七、組合定款第二十六條第二項中「代理人は」の下に「理事」を加ふること（長春）

撤回された議案

▲八號の三、出資金の範圍內にて借入れせんとする場合の規程設定の件（鐵嶺）

▲八號の四、貸付業務中指定銀行との間に於ける貸付に關する合議及び諸取扱を省略し組合獨自の立場に於て貸出及出納事務の取扱を爲す件（遼陽）

▲八號の五、組合理事に於て貸付を行ふ制度を設け銀行を介在せしめざることにしたし（四平街）

なほ五號の五、同六、六號の一、同二、同三、同四、同五、七號の一、九號、追加八號の十一、同十二の諸議案は哈爾濱、鞍山、撫順、大連、奉天、長春、安東の七組合

臨時反省院に共產黨を收容

【天津特電六日發】天津警備司令部では逮捕した多數の共產黨の處置に窮しつ〻あつたが今回眞實のマルクス信徒は死刑乃至無期徒刑に處し情狀酌量の餘地ある者は市政府をして臨時反省院なるものを設立せしめこれに收容して非共產主義を教育し悔悟せしむるとの珍案を決定し目下市政ではこれが準備に忙殺されてゐる

瀋海支線愈々着工

朝陽鎭輝南間

瀋海鐵路局では民國十八年度の各種營業が前年度に比し三十パーセント餘の增收を示したので同局で目下懸案中であつた朝陽鎭、輝南間十四哩の支線延長工事を決定し近く工事に着手すること〻なつたが工費は百二十萬圓の豫定なりしも橋梁を木橋の假工事に變更した〻め百萬圓見當で本年內に完成せしむること〻なつた

養蠶業者資金融通分配額

【東京六日發電】六日の閣議における町田農相の報告要旨左の如し

五日の預金部資金運用委員會において蠶絲業者に對する資金融通四千萬圓を可決されたにつき農林省では直ちに右分配額に關し協議した結果

一、生產品の擔保に對する融通額二千四百萬圓（償還期限一年）

一、肥料、蠶種、桑苗購入に對する融通額一千六百萬圓（償還期限三年）

と決定した、尙融通手續は蠶業組合、農工銀行、勸業銀行等を通じて行ふものである

東京市助役承認

【東京六日發電】東京市會は六日午後五時十五分開會堀澤議長より永田秀次郎氏の市長就任の報告あり白上、菊池、十時三助役の選任を滿場一致承認し同五時四十分散會した

歐洲行團體割引團體券發行

【東京六日發電】我が國より歐洲に向ふ團體旅客の割引運賃制度は從來全く規定されてゐなかつたが五月中旬オデッサに開催された第五回歐亞連絡運輸會議において滿鐵及び鮮鐵の提案によりこれを發賣することに決定、日本側は十名以上外國側は二十五名以上の者に對し相當割引せる團體券を發行することに決定し目下割引率につき研究中である、尙同會議における決議事項は左の如くである

一、北日本汽船の參加

一、小荷物連絡運輸制定

市議協議會

纏らず散會

昭和製鋼所州內設置促進運動の爲め更に市側より運動委員二名上京せしめるに就いて追加豫算三千圓支出を議すべき市會及協議會は六日午後三時より市役所議員控室に於いて開かれたか、出席議員二十一名、贊否紛々として議纏まらず同四時半散會した

市參事會開會

志岐組の糞尿契約問題を議する市參事會は六日午後二時半より仙波、笠原、牛島、麗の四參事會員出席の下に開會したが、議纏まらず次會續行のこと〻して同三時半散會した

大岩副官轉任

關東軍司令部副官大岩實氏は今般近衞步兵第一聯隊大隊副官に補せられ航空本部勤務を命ぜられたが後任は關東軍副官今村義房砲兵大尉着任の筈、尙大岩副官は十六日故畑大將の遺骨と共に赴任すると

はいかる丸船客

【門司特電六日發】八日大連入港豫定のはいかる丸の主なる船客左の如し

村井啓次郎、佐々木國藏、上田昌友、中島甚三郎、片岡秀治、松浦與三郎、岩崎良三、重久假丸澤常哉、內務局長三浦碌郎、岸田政紀、小田切重久、志田常吉、野田源太郎

人事

▲小杉放庵氏（洋畫家）五日夜沿線視察より歸連

▲小崎弘道氏（宗教家）六日十七時着列車にて來連、直ちに市內櫻町勝俣喜十郎氏宅に宿泊した

▲見坊田鶴雄氏（遼陽地方事務所長）二十時半着列車で來連ヤマトホテルへ

▲井上信翁氏（安東地方事務所長）同上

千九百二十一年の全米ゴルフ選手權保持者で五百萬圓の成金女王マリオン・ホリンス孃は最近盛大な晚餐會を開いた▲出席者は主客合せて唯三人食卓を圍んで差向ひと言ふ有樣▲招ばれた御客二人にそれぞれ十萬圓の小切手を贈つたと聞いたら啞然とするでせう▲この二人の果報者はサンタ・モニカルイズ・ダドレー女史とポロー界の人氣者サン・ガブリールのエリク・ペドレー氏である▲話は昔に遡るが、ホリンス孃は千九百二十五年に或る晚餐の席上で此の三人の中誰でも最初に百萬長者になつた者が他の二人に金をやる約束をしたがその言質が今回二十萬圓の小切手となつて靈驗から騷が出た譯である

特產

定期後場（金票）

▲大豆（混保）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
六月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 八十七車

▲普通大豆 出來不申

▲豆粕（混保）單位厘　出來高 [illegible]

▲豆油（混保）單位錢　出來高 二萬四千枚

▲高粱（保合）單位厘　出來高 八千石

▲包米（出來不申）

現物後場（銀建）

	寄付	大引
混保（袋込）	七五三〇	七五六〇
普通大豆（裸物）	七四八〇	七四八〇
豆粕	一二四〇	一二四〇五

出來高 三十車／二十車／二萬八千枚

豆油 出來不申　高粱 出來不申　包米 出來不申

錢鈔

定期後場（單位錢）

出來高（銀對金）四百二十一萬圓　（遠期）二百五十五萬五千圓

現物後場（單位錢）

時刻	銀對金	銀對洋	金對洋
一時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高（銀對金）六萬八千圓　（銀對洋）十七千圓

商品

後場（出來不申）

神戶船舶（六日）

銘柄	後場寄	後場引
大豆現物		五六〇
大豆先物		四九〇
豆粕現物		一六〇
豆粕先物		三〇五
滿洲小麥		五一〇
豆油現物		一八八〇

大阪株式

銘柄	後場寄	後場引
大株	不申	五七八〇
大新	四二九〇	四三二〇
鐘紡	一三八九〇	一三九四〇
鐘新	五六九〇	五七一〇
日糖	不申	不申
郵船	三九〇〇	三九〇〇
東新	八八六〇	八八九〇

東京株式（長期）

銘柄	後場寄	後場引
東株	一〇三二〇	一〇三一〇
東新	八八八〇	八九二〇

東京株式（短期）

銘柄	後場寄	後場引
五品當中先		
豆信當中先	不申	不申
豆新當中先		不申

	五品	東新
寄値	不申	八八九〇
引値	不申	九〇一〇
高値	不申	九〇一〇
安値	不申	八八五〇

大阪綿糸

限月	後場寄	後場引
六月	一三二九〇	一三二一〇
七月	一三二一〇	一三四五〇
八月	一三五八〇	一三六六〇
九月	一三八〇〇	一三九七〇
十月	一三八五〇	一三九八〇
十一月	一三九四〇	一三八六〇
十二月	一三九〇〇	一三九〇〇

神戶期米

限月	後場寄	後場引
六月	二七六五	二七六三
七月	二七二二	二七二一
八月	二六六九	二六七三

滿日地方版

奉天

輸入組合主催の投賣りデー 愈よ今明兩日行ふ

[illegible]

奉天高女の競技成績

[illegible]

洋畫展覽會

[illegible]日から三日間奉天社員俱樂部に於て開催されるが出品は桑重氏の「[illegible]」鶴田氏の「靜かなる[illegible]」帝展入選大作の外七十餘點[illegible]では珍しい展覽會なので非常に期待されてゐる

鮮農の水喧嘩

[illegible]

町の便り

[illegible]組合は七日理事總會を開き[illegible]決算並に消費組合問題につき[illegible]する筈であるが奉天からは[illegible]事務所長が出席すること[illegible]五日赴連した

◇

[illegible]業公司專務は五日十五時[illegible]奉線急行で離奉歸鄉の途に[illegible]驛には知名士その他多數の見送りがあった

◇

元奉天郵便局鐵道郵便課長中川延太郎氏新任金井量三氏は五日各方面を歷訪し新舊の挨拶を述べた

◇

奉天鐵道事務所管内のスポンヂ野球リーグ戰は來月十五日より奉天に於て擧行される由

人事

▲鈴木少將 五日旅順より歸奉

▲池田海軍中將(藤永田造船所長) 五日撫順より來奉同日安奉線急行にて釜山へ

▲村田卅三聯隊長 五日旅順より歸奉

▲高木奉天守備隊長 五日旅順より歸奉

▲妹尾大佐 同上

▲山西撫順炭礦長 四日夜赴連

▲小畑貴族院議員 四日大連より過奉安東へ

▲安藤騎兵廿聯隊長 五日過奉公主嶺へ

▲鳥取教育視察團一行十一名 五日長春へ

▲奉天敷島小學生一行卅五名 七日本溪湖往復

▲山口連山關守備隊長 五日過奉連山關へ

▲極東オリンピック支那側選手一行廿名 四日夜内地より歸奉

▲范東鐵理事 四日夜長春へ

▲エヴアンス氏一行六十六名 十三日北平より來奉同日長春へ

哈爾賓

トテも値を張る 大連青島産野菜

魚肉野菜類は華商が一手に ハルビン初夏の味覺

日常生活品——主として野菜、魚[illegible]全部は支那商人の手[illegible]れ五千名に近い内鮮邦人[illegible]ニーヤの野菜賣と魚肉行[illegible]力範圍にあり、僅かに内[illegible]る食料雜貨類が邦人の食[illegible]供給される程度である

◇

[illegible]野菜のうちでも大連、熊[illegible]から走りが來るのと地場[illegible]の二種あるが、新芽のふ[illegible]く二、三月早くも街頭に青菜をみるのは矢張り尖端を走る大連、青島ものが其の大部分である、然し五、六月の聲がかゝるとハルビン郊外の田園には各種の野菜類が芽を出し早生栽培のトップを切ったむろ蔬も出るので南から來る野菜は漸次少くなり、値段の點でも非常な開きを生ずる、尤もこの頃でもハルビン驛頭には二、三十籠の野菜類が南から到着はしてゐる

◇

新顔の胡瓜一本が十五錢した初相場が今では五錢乃至三錢と落ち、白菜七錢、春菊五錢に赤大根一束二錢、青葱二錢、ほうれん草二錢五厘、青大根一本三錢、菜葉五錢から馬鈴薯百目二錢、山芋十五錢さと芋十錢、人參四錢といったところが通り相場

◇

高級品としては蕗十五錢、わらびの走り十五錢に、茄子が三十錢、

濱江雜俎

豌豆が十七錢で大連青島の大根が一本十錢といふトテツもない値、地のものと大連物の値開きでおどろかされるのは牛蒡で大連物は十錢、地物は四錢と云ふところ興安嶺の山奥から食用人參と牛蒡が出るのも近いうちだとある

◇

露支紛爭に松花江下流で破壞された利綏、江泰、江安の支那艦が浮び上って歸って來た

◇

西部線視察のルドウイ局長技師一行は九日廿三時半出發、滿洲里へ十一日五時四十分着、ハルビンには十三日廿一時歸る

◇

東支工務課にては露支紛爭のために破壞された箇所修覆のために十三萬四千八十六金留の追加豫算の支出方を申請した

◇

東鐵にては五日から轉地療養、夏季休暇を開始し西部線フラルヂ驛と札蘭屯に第一回百十五名を送ることに決定した、其の經費は一名九十金留で合計八萬三千金留を計上した

◇

松花江太陽島の東鐵轉地療養所も亦十日から開始

◇

東鐵管理局にては教育廳第四科に對して五月分の教師の俸給のため八萬三千三百三十三金留を責任支出したので近く教師に支給されると

◇

五日の東鐵管理局各課會議は局長の沿線視察で十二日に延期

安東

氏子總代會實行委員 森岡領事 高山署長を訪問

決議により要請す

ホーリネス教會問題につき安東氏子總代會實行委員は四日領事館に森岡領事を訪ひホーリネス教布教禁止、[illegible]退去要望決議により要請更に安東警察署に高山署長を訪ひ同樣の要請する處があったが右要請の模樣につき高橋氏子總代は語る

着任後日なほ淺いが森岡領事はわれわれの要請をよく諒解されたまた高山署長もこの問題に對しては自分の意見として斷乎たる處置をとるつもりで調査、研究を遂げ本廳の指示を仰いでゐる次第である、指示の到達までは吉持某に謹愼する樣命じておいた、何れ近日中に到達するであらうからとの事であった

國境飛行場の實地踏査

總督府遞信局にては國境地帶に飛行機着陸場を設置すべく計畫中であるがこれに關する實地踏査のため同局航空官佐藤求巳氏は去月以來北鮮方面より奥地出張中であったが、同氏は豆滿及鴨綠江兩江流域地帶に於ける調査を終へ四日新義州に來着し岩田旅館に投宿し當地で調査

長春

飲食店組合は依然存續する

「競爭は仕方がない」 —入會金は十圓に値下げ—

長春飲食店組合の紛糾は依然續けられ解散か存續かの問題を中心に加盟店間に種々の軋轢を生じてゐるが、問題の中心は

一、飲食店の群生

二、規約を無視して事實上自由競爭が行はれてゐること

三、新加入店が入會金を支拂はざること

等で最近カフエー勢力の勃興による結果とも見做される、組合當事者は寄々協議をこらしたが

拘束力 のない組合としては結局纏まりがつかず、四日組合役員等は警察に出頭し警察側から組合に對し規約遵守に關し注意を與へられたしと懇願したが、三上保安主任を交へて協議した結果、

規約の 嚴守は不可能であるとし、組合は存續するも値段は規定に拘束されぬこととして自由競爭を認め入會金は從來の二十五圓を十圓に値下げした

長春署の小異動 渡邊警部鐵嶺へ

三日附を以て長春警察署警務係警部補渡邊政夫氏は警部に昇進し鐵嶺警察署に榮轉、同時に署内の小異動が發表された

司法係本田警部補は范家屯派出所勤務

范家屯派出所勤務本田榮一警部補は司法係勤務

領事館警察署齋藤要助警部補は警務係

本署外勤監督堀内幸治警部補は領事館警察署勤務

なほ堀内氏の後任は開原警察署より加藤警部補來任の筈

范家屯荒の馬賊 更に二名を逮捕

犯行十一件を自白す

去二日范家屯附屬地踏切附近の一家屋内に怪しい支那人出入するのをつきとめ本田警部補以下現場に踏込み一名を逮捕し同日夜更に他の一名を捕へ本署に引致して嚴重取調べた所こ奴は伊通縣生れ王淸山(二)及び懷德縣生れ李桂正(三)と云ひ長春附近を荒し廻った馬賊の一味にて兩人は最近范家屯に於て五件、孟家屯にて二件、管外にて四件の强盜を働いたことを自白した

記者團惜敗 軟式野球試合

長春記者團は三日再び領事館とスポンヂ野球試合を行ったが四十一對三十二點で惜敗した

「時」の記念日

長春に於ける十日の「時の記念日」には地事警察署等協力してポスターを配布し機關區發電所其他では時を知らせる汽笛を鳴らすと

開原

故畑大將に 各代表者弔電

關東軍司令官畑大將の薨去に際し駐屯地司令官として奈良守備隊長在住者代表として川崎地方事務所長、前田警察署長、川崎地方事務所長、三田在鄉軍人分會長、佐竹地方委員議長の諸氏は夫々弔電を發し哀悼の意を表した

追悼遙拜式 守備隊と憲兵隊

開原守備隊及び開原憲兵分遣隊にては故畑大將葬儀當日に當る四日正午營庭に於て追悼遙拜式を夫々嚴かに執行した

町内評議員 聯合會開催

町内評議員聯合會は三日午後七時半公會堂に於て代表委員會を開催し

津田、松尾、相良、川島、關野、山崎、千々和、小笠、山口(上郡山缺席)

の諸氏出席十九議案につき再審議を遂げ左の諸氏を實行委員に推薦した

△關東廳關係議案委員 相良、川島、千々和、上郡山

△滿鐵關係議案委員 津田、山崎、松尾、關野、相良

△研究議案委員 小笠、山口、津田、上郡山、關野、松尾

守備隊へ三名

開原守備隊後期入營兵中の補充入營者三名は三日八時五十五分着列車にて到着直ちに入隊したと

加藤警部補 長春へ榮轉

開原警察署高等主任加藤警部補は三日付長春署に轉任、後任は鞍山署岩松警部補なりと

川崎所長出連

川崎地方事務所長は消費組合理事會に出席の爲め六日出連九日歸所の豫定なりと

久富堂長歸省

久富公學堂長は五日出發歸省したと

未教育者軍事教育と射擊會延期

當地在鄉軍人分會にては來る七、八兩日實施の豫定なりし未教育者の軍事教育及び射擊會を月末頃に延期したと

養鷄講習會 公主嶺で開催

滿鐵の養鷄講習會は大連、熊岳城、撫順、公主嶺の同地にて開催、公主嶺農事試驗講堂に於て來る十三日より十七日まで毎日午後一時より四時まで講習會を開催する科目は鷄と能力、繁殖の仕方、鷄舍の構造、管理の仕方、飼料孵化、育雛、病氣、經營等外に映畫「理想の養鷄場」

鐵嶺

軍◇事◇美◇談

御國の爲めに

病床の母とふたりの幼き弟たちを殘して 紅い夕陽の滿洲へ

去る一日十二時四十分着列車で官民歡呼の聲に迎へられ鐵嶺守備隊に入營した初年兵八十五名は何れ劣らぬ忠勇無双の壯丁であるが、其中にも一家を忘れ淚を戎衣に包んで入隊した人もあった、鐵嶺守備隊第四中隊二等卒佐々木吉次君がそれである、佐々木君は原籍山形縣酒田町字鍛冶町二十九番地で

入隊前 までは大工を職とし父には既に死別し母は永らく病床に臥し妹(一七)は奉公に、弟二人は小學校通學中なので佐々木君が母と弟等一家を月々五六十圓の收入で獨力で養ってゐた、今回氏が遠く滿洲守備となった爲め一家は忽ち生活の途を斷たれ、病める母と幼き弟は悲境の底に突き落されて悲嘆の淚に暮れてゐるといふ、原籍酒田町長からも軍事救護法の申請を要す旨の書面が來て居り、守備隊では吉川中隊長以下非常に同情し佐々木君を激勵すると共に目下軍事

救護法 の手續き中である然し佐々木君は雄々しくも入隊中の家族生活費は全部借財となる事を覺悟してゐる、借財は除隊後に働いて返濟する軍務だけは完全に其任を盡すと述べ、入營後未だ幾何ならぬに既に其精勵振を認められてゐる、誠に同情に堪えぬ哀話であり軍事美談である

あすの庭球戰を前に 選手十八名決る

オール開原軍來征

全開原庭球團は來る八日當地に征し來り全鐵嶺庭球團と一戰を試みる由なるが本年度對外第一回の試合である、尚運動協會では今後の對外試合期を前に鐵嶺庭球選手左記十八名を決定した

矢野春男、青木淸海、樽谷喜一、小山幸雄、坂井千一、寺島稔、上本末男、中川武男、林勝次郎、加藤靜、倉部福男、御厨俊次、城井輝男、秋山末次、今野公益、佐賀德次郎、機關區寺崎、小笠原

追って陸上競技部、野球部の選手も近く銓衡の上發表の筈

長官局長滿電に三割値下を請願

期成同盟會の活躍

鐵嶺電燈料金値下運動期成同盟會は去る二日の決議に基き太田關東長官、櫻井遞信局長に對し市民の輿論として料金三割値下要望の請願書を作製して五日郵送し同時に滿電本社に對しても鐵嶺電燈局の手を經て同樣の要望請願書を提出したが市民は何れも三割値下げは當然實施されるものと期待してゐる

中村一等軍醫着任

元鐵嶺衞戍病院附たりし陸軍一等軍醫中村準氏は昨年四平街に設立の獨立守備隊第五大隊本部附として轉任したるが今回鐵嶺守備隊附となって再び當地に着任した

高瀨警部榮轉

鐵嶺警察署在勤滿二ケ年の警部高瀨哲治氏は三日附大連警察署衞生主任に榮轉の旨發表された、後任には長春警察署から警部補渡邊政雄氏が警部に昇任來任すると、因みに鐵嶺官民は六日夜萬安で高瀨氏送別宴を催した

撫順

匪賊と凄い交戰

體と重傷者を遺棄して逃ぐ

四日午後六時頃撫順署直轄へ富士見町派出所附近へ馬賊現はれ高宗相川兩巡査等は目下匪賊と交戰中との急報あり、撫順署では直ちに全員召集を行ひ松町警務、倉田司法福田保安等の各主任以下數十名

自動車 オートバイ數臺に分乘急行した、右は同日午後五時二十分頃千金支那町大興街兩替商王伯勳(二)方に二人組强盜侵入モーゼル拳銃をつきつけ金票二百圓現大洋五百五十元、その他取交ぜ金換算八百二十圓のものを强奪逃走中、鐵道南信誠街質屋慎德當方の傭兵馬懇文(三)に誰何され馬の大腿部に貫通銃創を、その隣家

時計商 崇盛泰方店員張昌(二)に左眼下に盲貫銃創及び瀕死の重傷を負はせ巡警約三十名に追跡され逃場を失ひ古城子露天堀第四勞務係附近に逃げ込み該匪賊と巡警と交戰中、炭礦華工周興和(三)は右肺に賊彈を浴び即死、その棒事に高宗、相川兩巡査等は出動延ひて本署員の非常召集となったものであるが、匪賊は前記

八百圓 以上を强奪即死一名、瀕死一名、重傷一名計三名の死傷者を遺棄して逃走したが銃聲殷々と舊市街を包み近來ない醒臭い事件であった

東一番町に宵强盜

山陽商會を襲ふ

四日午後八時頃撫順市日拔の場所泉吳服店南隣東一番町十七番地山陽商會方にボーイ張高宗(二〇)のみ留守中客を裝へる二人組强盜侵入しボーイを縛り上げ口にハンカチを突き込み押入に敲き込み金品物色中、隣家に騒がれ有金四十八圓を强奪逃走した犯人は不明である

僞記者

遂に逮捕さる

新聞記者と自稱し本年一月以降數十回に亘って平康里遊廓町を根城として恐喝、無錢遊興等不埒の限りを盡くして居た不屆き者が五日午前惡運つき遂に逮捕された、右は河北省生れ現東五條通撫順では一番大きい某印刷所勤務賈文階(二)と云ひ日本某新聞記者、支那新聞名譽記者なりと稱し常に高壓的な態度で各方面を荒してゐたもので逮捕當時判明した被害者左の如し

△平康里十八番地馬里元△同番地信水起△同十五番地威樹雲△同三番地李輯五△同四十三番地李仲三

相談中に御用

五日午前三名の怪漢が撫順署司法で取調べられてゐたが右は河北省生れ現新屯華工宿舍、採炭夫霜丙雨(三)同劉增(二)河南生れ住所不定張發起(三)と云ひ兩日前午後八時頃平康里廣場で未逮捕者二名と五人組で市内西五條朝日堂菓子店に强盜に[illegible]入る相談中逮捕されたものである

腹部を抉る

撫順南滿火工品株式會社守衞李長臻(三)は同宿舍に於て四日午後十一時頃些細の事より同僚張俊鄕の腹部を支那刀でえぐり被害者張は内臟露出生命危篤である

公主嶺

第廿聯隊で馬術公開

八日朝八時半

秩父宮殿下御來公の際騎兵第二十聯隊で台覽に供せし將校の障碍飛越を同隊では八日午前十時三十分より約一時間に亘り

△下士官障碍飛越 矢野中尉指揮

△台覽將校障碍飛越 守田大尉指揮

△獨乘馬術 吉原少佐指揮

等を施行する、觀覽希望者は前記時刻に營門前に參集すべしと

公取市況 五月下旬

公主嶺取引特産物五月二十一日より三十日に至る取引狀況は夏枯氣分を愈ひ深刻となり相場も平凡人氣ダレ大豆、高粱共に不振商狀を續けたるも旬央に到り銀暴落を移して大豆十錢高粱五錢方暴騰を演じ仕手の追擊急にして市況緊張を呈したる後相場は强保合後幾分軟調裡に越月せり、本期間中の取引高は左の如し、大洋建大豆百四十五車高粱三百四十八車

(大洋建大豆)

限月	最高	最低
六月十五日限	二、二六五六	二、一九五八
七月十五日限	二、二九八三	二、二〇七九
八月十五日限	二、三二二五	二、二三〇〇

(大洋建高粱)

限月	最高	最低
六月十五日限	一、四二六〇	一、三三八一
七月十五日限	一、四五三七	一、三五六九
八月十五日限	一、四七五一	一、三八九〇

鞍山

警察署異動

岩松氏外三氏

鞍山警察署岩松部長は警部補に昇進し開原署に榮轉し後任には沙河口署巡査部長高橋守藏氏が着任し鞍山署居場計氏は巡査部長となり大連署に、河野武夫氏は巡査部長となり金州民政支署に夫々榮轉すると

青聯支部の辯論大會

滿洲青年聯盟鞍山支部では六日午後七時半より赤城町演藝館に於て春季辯論大會を開催し青年議會議員改選の投票を行った

溫泉で慰安會 製鐵所事務課員

鞍山製鐵所事務課では八日湯崗子溫泉に於て課員並びに家族の慰安會を行ふが、運動會やら寶探し等の催しもあると

小畑貴族院議員

小畑貴族院議員は四日九時二十五分着列車にて來鞍し製鐵所を視察して午後大連に向った

瓦房店

青年團大會と活動寫眞

瓦房店青年團にては四日午後五時より公會堂に於て春期大會を開催し次で團員及び市民慰勞の爲め活動寫眞「不壞の白珠」「股旅草鞋」其他を映寫し盛會を極めた

鈴木局長着任

新任郵便局長鈴木悅之助氏は三日午後一時家族同伴着任、驛には局員其他官民有志が出迎へた

尾崎氏出發

前瓦房店郵便局長尾崎重樹氏は五日十一時急行にて新任地本溪湖に向って赴任した驛には官民多數の見送りがあった

齊々哈爾

齊、洮間の直通

夜行列車で開始

齊々哈爾龍江站より洮昂鐵道頭站に至る齊克鐵道及び洮昂鐵道にては六月一日より齊々哈爾洮南間に夜行列車を運轉する事となった、時間表左の如し

齊々哈爾發 十八時四十分 洮南着 四時五十五分

洮南發 十八時三十分 齊々哈爾着 四時四十分

因に同列車は二三等車連結の混合列車である

撫順炭坑職員 三十名來齊

撫順炭礦職員の北滿視察團三十名は六月一日十七時洮南より來着滿鐵公所員の案内にて市中を視察の上早川滿鐵公所長主催の茶話會に列席、早川公所長の「黑龍江省の政情」佐藤公所員の「北滿の氣象及び農業」等の講演を聞き後龍沙の兩旅館に分宿二日八時半省城發の輕便鐵道にて哈爾賓に向った

慈雨!慈雨! 農民愁眉を開く

本年に入り雨らしき雨なく舊の端午節までに降雨なければ本年凶年なりと百姓地主は頭痛鉢卷なりしが五月三十一日(舊曆五月四日)俄然慈雨驟り雨量九ミリ餘に達し一日も小雨あり二日も朝來より降りつゝあれば相當雨量に達すべく一同愁眉を開いた

金州 庭球選手權大會

日時 六月十五日午前九時開始

場所 金州驛庭球コート

會費 一組に付金壹圓(晝食を含む)

申込場所 山本滿洲日報販賣店

申込期日 六月八日まで

試合規則 神宮競技ルールに據る

主催 滿洲日報金州支局

吉林

鐵橋上で轢殺

三日十二時十五分吉林發の乘客列車が營城子驛を通過し頭道溝を去る五十七公里の鐵橋に差かゝる折柄橋上通行中の火石嶺子居住支那人趙濱山妻李氏(三)は身を避ける間もなく遂に轢殺された

人事

▲撫順炭礦從業員一行三十名 は四日午後九時來吉名古屋旅館に投宿翌五日七時發敦化に赴き六日十三時吉林に引返し吉林城内見學の上同日十七時五十五分離吉の豫定

▲東京府立第一高等商業學校見學團一行八十名 は四日十一時三十五分來吉省城内外見學の上同日十七時五十五分發離吉

▲小杉未醒畫伯 四日來吉當日離吉

▲日本兒童協會理事内田正二氏は三日來吉したが、七、八兩日吉林小學校講堂に於て現代諸名士及び書家揮毫の書畫頒布展覽會を開催する筈

營口

道路の大穴に無設備

津田醫院長の奇禍

津田醫院々長津田久堅氏は三日午後十時頃往診の歸途サイドカーにて南本街を通行中山住洋行が水管修理の爲め同日發掘せる武田商店前道路中央の大穴に墜落し車體は大破し津田氏は足部に負傷した、現場には柵の設けは勿論、夜間も無警燈であった近來處々に此の種のものあり危險至極である

附加税徵收 牛莊稅關で

牛莊稅關では總稅務司の命なりとて七月一日から内外人の區別なく輸出及び沿岸貿易稅に對し附加稅を徵收する旨布告した

營口署家族會 八日營口座で

營口警察署では署員及同家族慰安の爲め八日午前十一時から營口座に於て家族會を開催の筈、尚巡捕及び使用支那人に對しては別に適切なる方法を以て慰安の道を講ずると

營口雜俎

營口小學校の第四年生以下二百八十餘名は六日熊岳城に修學旅行同日歸校[illegible]兒童も同日牛家屯に遠足した▲六、七、八の三日間熊岳城に於て滿鐵主催の養鷄講習會への出席者は下見農務係員篠田社會係員、小寺農園多賀谷俊吉の三氏である▲アポロ音樂會の發會演奏會は聽衆約五百名非常なる大成功を收めたので三好氏は六日午後六時からアストルハウスに於て贊助出演師匠幹部及び同會員其他四十餘名を招待慰勞宴を張る

遼陽

驛員の對抗競技

驛長から盃を

遼陽驛長田中幸英氏は御來遼遊ばされた秩父宮殿下、李鍝公子から賜った御菓子料に自分補助して記念カップを調製し近く本屋、中ホーム、貨物係の對抗競技を行ふと競技種目は野球、庭球、排球、陸上水上の五種である

地委茶話會

遼陽地方委員會では三日午前十一時から地方事務所會議室に於て臨時茶話會開催の上例の廿萬圓問題に付懇談した

衞戍病院の戰史演習 六日から實施

遼陽衞戍病院では六日から首山方面にて戰史演習を實施し午後鞍山着製鐵所見學同夜は鞍山小學校に一泊、翌七日同地出發徒歩で遼陽まで强行軍演習を行ふと

小學兒童遠足

遼陽小學校では五日午前九時から幼稚園は忠魂碑方面に、尋常一、二年は水源地に三年は城内に四年以上は首山方面に遠足會を催した

五日から野犬狩

遼陽警察署では五日から十一日迄管内野犬狩を實施することになって居る故飼主は必ず[illegible]子を附着されたしと

白だより

遼陽では永い間太子河の天然氷を飲料と冷却用に使用して居たが、貯藏方法が不完全な上に支那人が附屬地外で簡易貯藏したのを安價に賣飛ばす▲天然氷は一體の黴菌はするが挾雜物があったり不潔である從って飲料にすると赤痢の誘因になると云ふので今夏から飲料は製氷に限るとになった▲自然、盛夏には氷水の値段が多少高くなるだらうが健康第一といっても氷屋の方でも不景氣の折柄薄利多賣で勉强しないことだ

◇瓦房店神社の祭禮

瓦房店神社祭禮は三日前夜祭四日本祭を施行したが宵祭には驚の餘興もあり、四日本祭には樽御輿や小供御輿で市内を練り紅裙連も自轉車で飛出し、鹿兒島縣人は御國自慢の鹿兒島踊を奉納大した風もなく遠近よりの人出で賑ふた【寫眞は小學生の神社參拜】

モンロー主義は米大陸には無い

米國民が勝手な命名で兩米國を侮辱するもの
ロ博士の演說に駁論

汎アメリカ聯盟幹事長ロー博士のモンロー主義に關する演說に對し、最近ヴエース・アイレスのプレンサ紙は痛烈なる批評を試み米國の政策を完膚なきまでにやつゝけた、その要旨は左の如きもので東洋邊にも溜飲を下げるものがありさうな論調である

モンロー主義なんて主義が曾て米大陸に存在したことはない、唯米國が一八二三年の大統領教書內にある或偶然の字句に勝手な解釋を下して、正當らしい體面を備ふるものたらしめやうとしたに過ぎない、而もそれは兩米諸國に對する侮辱的暴擧たる外何ものでもないのである、所謂モンロー主義は兩米諸國の眞なる平等宣言に依つて既に非難さるべきものである、何となれば今より百七年前のモンロー大統領教書は、弱小且つ文化程度低き諸國に對し米國の保護管理に服せしめる權力なりとし、假令一國たりとも之を呪咀するものある限りモンロー主義は各國民平等の原則と兩立せざるものであるからである

◇

若しも云はるゝ如く兩米諸共和國中優越せる國家とその侵略がないとするならば、獨立諸共和國の平等を否定すべき何等の口實もあり得ない、然らば同じく獨立國家と認められるハイチ、ギユーバ、ニカラガの諸國も米國の武力干渉を受ける理由がないではないか、あらゆる嚴正なる言句を以て潤飾して所謂モンロー主義の裡に抱擁せんと努めるにも拘らず、有體に云へば米國のやつて居る占領の命令とか奴隷條約の締結とかは汎米主義及び國際法の否定にあらずして何であらう

◇

ロー博士の演說は全米諸國の親善政策の必要を力說したものである併し米國と他の新大陸諸國との關係は、米國が名實件はざる該主義を抛棄せざる限り決して確立されるものではない、同時に帝國主義的野心よりも一層主要なものは、全米諸國の絕對的平等の概念にある事を終始忘れてはならないのである

◇

新大陸に於ては不侵略の原則は幾多の事例によつて神聖にされた、併し一國に攻擊を加ふるが如き、武力による或る一國の不正なる優越獨立から保障する事は今後も一層必要である、事實、米國の干涉は宣戰布告も外交關係斷絕の通告もなしに直ちに武力を以てそれらの獨立國を蹂躙し、且つあらゆる否定を試みるにも拘らず、米國は現在もそれ等弱小國に對し辯疏の餘地なき內政干涉を加へつゝあるは蔽ふ可からざる事實である

木村八段に勝つ

將棋の實戰記 (上)

在東京　岡部平太

現在の將棋界に於ける木村八段の存在は一つの驚異に値する。年齡僅に二十六歲にして棋界を風靡せる堂々たる棋力は僅に天明の天野宗步に匹敵し得る。凡そ駒を弄する人はどんな素人でも一度は彼の風貌に接したい希望を有つて居るに相違ない、斯く云ふ自分もその一人であつた。

オリンピツクの都合のつく夜、ある座談會に招待された。その會には何の興味もなかつたが木村八段と本因坊氏が出席するといふことで、このチヤンスを逸しては再び對局の機會を失ふと思つたからそれを樂みに自分も出た。丁度自分の前の席が木村氏だつたから「木村さん挾み將棋はお强いですか」

「子供の時から負けたことはありません」

彼も亦闘志に燃ゆるものである「僕も行軍將棋と挾み將棋なら自信がありますよ」そんな話から菅原北斗星氏等が仲に這入つて、頭到三十日の午後三時、文藝春秋社で對戰することに決つた。

相手は名に負ふ古今の名手、僕の闘志は旺に燃へ立つた。座談會の歸路は木村氏と同車したが、別れてから小川町に將棋大觀を買ひに出掛けた。

二三日の間があつたのだが、オリンピツクの用事が多いのと、頭が疲れて居て二枚落全部を讀み通すことが出來なかつた。然し木村氏もこの一番に奇謀を使用しないだらうと思つたから、七二飛廻りの定石だけを試驗勉强のつもりで丸暗記した。

勿論普通だつたら僕が二枚で對へる將棋ではない。菊池寬氏は勝つたら何でも望み次第著るといふ約束だし近藤經一君はその上「東京をくれてやるよ」と約束もしたただ自分はこんな場合特に澄切つて來る戰場の氣持を愛しながら二三日を暮した。

文藝春秋社で落合つたが騷がしいので築地邊の直木三十五氏等の俱樂部でやる事になつた。

中野忠夫や玉名勝美よ、及び其他の諸々よ、次の棋譜を見て驚いてくれ、僕は完全に勝つた。勿論僕は再び斯の如き名局が差せるとは思はない。だが木村氏も二枚落の將棋でこんなに立派な將棋はこれまでなかつたと激賞してくれた。追て何かの雜誌に木村氏の感想が出る答である。この棋譜は大切に保存するといふから、僕の一世一代の棋譜として永遠性をもつことだらうと思ふ重ねて云ふが中野や玉名の輩よ、再び僕に向つて二枚落のヘボ將棋だなどゝ申すこと勿れ。大連に僕に二枚で指せる人はない答だと木村氏が折紙をつけてくれたのだから

棋譜

(於昭和五年五月三十日文藝春秋俱樂部)

二枚落　八段　木村義雄
　　　　無段　岡部平太

(木村)	(岡部)
四八銀	三四步
五六步	六四步
五七銀	六五步
三八金	七四步
七八金	七五步
五八玉	六二銀
三六步	六三銀
八八銀	七二飛
三七金	三二金
三五步	同步
二六金	七六步
七七步	七四飛
四六步	四一王
四七王	四二銀
三七桂	五二金
三五金	三四步
三六金	七三桂
四五步	六四銀
二六步	七五銀
四六金	五四步

此處迄は定石通り一手の間違ひもない、此處で木村氏は五五步と突つ掛けて來た。定石外れの手である。自分は長思案したが取る一手しかないから取つた。後で木村氏はこの手は上手としてあまりよい手ではないが、角道を止めるには已むを得なかつたと云ふことである。

(木村)	(岡部)
五六步	同步
七九銀	六四銀

木村氏の後からの話によれば、實は木村氏も最初大した相手ではあるまいと思つて居たさうだ處がこの六四銀引の一手でこれは容易な敵ではないと思つたといふ。

(木村)	(岡部)
六八銀	七六步
四四步	同角
四五金	二二角
四四步	五三金

それ迄沈默つて差しつゞけてゐた木村氏が突然「鋭い將棋だ」と云つて賞讚した。且つ之では菊池さんは飛落では差せますまいと云ふ、僕大いに得意である五三金は有段者でないと差せない手だそうである（棋譜つゞく）

六月の問題

ロンドン條約

日本　若槻全權は六月十八日に歸朝の豫定、ロンドン條約調印の經過を報告する、政府は同全權と協議の上、多分同月二十五日頃樞密院に批准奏請の手續を執るであらう、而して七月二十日から始まる暑中休暇までには御批准濟みになるものと見込んでゐる、尤も樞府側では例の兵力量決定問題に關聯して右の見込に疑問を抱いてゐる。

アメリカ　では五月一日フーヴァ大統領より批准要求書が上院に提出され、目下海軍及び外交兩委員會に於いて審議中であるが、强硬な反對論もあり、現會期中には審議完了せざるものと觀られてゐる、しかし六月中旬頃に特別議會が召集され、批准案はそこで附議される模樣である。

イギリス　では五月十五日下院の討議に附せられ、保守黨側から前藏相チヤーチル氏が反對論を述べ、一方ビーミツシユ少將以下八十二名の同黨員は條約中の補助艦規定に對し反對動議を提出した、可否の表決は未だ行はれないが、自由黨が條約に贊成してゐるので下院通過は確實であらう、因みにカナダの下院は五月二十六日批准案を可決し上院に廻した。

世界動力會議

六月十五日から二十五日までベルリンで世界動力會議第二回總會が開かれる、日本からは井上匡四郎子、斯波忠三郎男、加茂正雄博士を始め、大學側より五博士、海軍、鐵道、遞信、外務の四省より各數名、工政會の倉橋專務理事、これに大每社主催のドイツ工場視察歐洲一周旅行團を加へた百十名の代表團が參加する。

ライン駐屯軍

ドイツのラインランド（第三占領地帶）駐屯中のフランス軍隊は五月廿日から撤退し始めた、六月三十日までには全部撤退の豫定、講和以來十一年目で外國軍隊が全部ドイツから引揚げることになる。

大英帝國會議

六月廿三日よりロンドンに於て大英國會議が開かれる、多數の自治領植民地、保護領、委任統治領等より總督乃至高級官吏が出席し、植民地の開發、科學的及び技術的サーヴイス並びに一般植民地行政等の諸問題を審議する答ビーヴアーブルツク卿の帝國自由貿易の運動のある際、本年の會議は特に注意に價する、イギリス勞働組合會議の經濟委員會は、イギリス本國と自治領間の經濟的關係をもつと密接にしたいと言つてゐる。

八相

中傷を目的とするものは采らず

投書歡迎　新聞行數五十行以內のこと

譚家屯の並木

一住民

長い間苦しめられた惡道路が改修されやうとして居ることは譚家屯の住民にとつてどれ程嬉しいことか、ところが改修の犧牲となつてムザ／＼と心ない苦力どもの手によつて根こぎにされる大連一のポプラの並木のことを考へると言ひやうのない義憤を感ぜずには居られない、餘程神經の强い人でなければ二十年も經つた木を引き拔く勇氣を持たないだらう。譚家屯の住民よ、惡道路の犧牲となつて死んでゆくポプラの並木の爲めに表忠碑でも建てる有志者はありませんか、それにしても今後もあることだ。土木課の御役人樣方よ、も少し樹木を可愛がつてやつてくれ。少し位の費用の問題ではないですよ。

紅い夕陽

【ハルビン】チチハルからの消息によると城外東門に最近老夫婦と十二歲になる小童の男女四名が河南省から避難し移住して來たが、十二歲の小童は若夫婦で女の懷には乳兒を抱いてゐたのにいづれも愕かされた、支那に於てもこれは珍しい若い小猿夫婦であると云ふので通行人はそれ／＼金品を喜捨したといふ十二歲の夫婦は完全に發育してゐるらしいが非常に憔悴してゐると

探偵小說 女妖 (109)

江戸川亂步作　横溝正史　伊藤幾久造畫

打續く慘劇 (六八)

「ええ、綾小路樣のところへは暫く御厄介になつて居りました」

由良子は今更らしく聞く相手の言葉に、さも呆れた風に言つた。

「さう——私はあなたが行方不明になられた夜、丁度綾小路さんのところへ行き合はせて其額といふのを見ました。そして一體あなたは今迄何處にゐられたのですか」

蛭田檢事は熱心さを面に表して詰よる。由良子が綾小路邸から何者とも知れぬ曲者の爲に誘拐された事は讀者諸君も御承知であらうその晚、蛭田檢事が行合はせて、はからずも、由良子が秘藏してゐる額を見て、一驚を喫した事も御記憶の答である。その女が何時の間にやら、春日邸の客として來てゐるのだから、彼が不審に思つたのも無理ではない。

「ええ、隨分色んな目に遭ひました。誰かゞ私を附狙つてゐるに違ひないと思ひはじめたのもその事があつてからのことですの——でもその事は後に申上げませう。それよりも今度の事——」

さう言ひながら由良子は肩を慄はせる。

「折角。あの恐ろしい場所から逃れて、今度こそは大丈夫だと思つたこのお邸へ、しかも、あたしが御厄介になつた最初の晚にこんな事が起るなんて、あゝ、あたしはどこ迄呪はれてゐるのでせう」

白い首を垂れて由良子はさめざめと泣き伏すのであつた。豫審判事は詳しいことは分らぬなりに、この美しい女の涙に、深い感動に打たれた。

「さあ、もう泣くのはお止めなさい。あなたの事はいづれ後程承はりませう。あなたが、あの春日樂街の被害者の娘さんだとすれば、警察の方でもつと色々な事をお訊ねする必要があります。然し、今はそれよりも、この春日龍三氏の事件です。あなたがこのお邸にお見えになつたのは昨日の事なんですね」

「ハイ、さやうでございます」

由良子は漸く涙を干しながら、豫審判事のその問ひに答へた。

「あなたがこのお邸に來られたのは何か特別の理由があつたのですか。それとも、ただ綾小路さんが當家と親しいといふ、たゞそれだけの理由なのですか」

「さうでございますの、あたし、このお邸については何も存じませんの。ただ、最近、こちらのお孃さんが矢張り行方がお分りにならないとかで、さぞお淋しい事でせうから、あたしが御厄介になるのは好都合だらうと、さう浪子樣が仰有つて……」

「成程々々。あなたはこれから、又どうなさるおつもりですか」

「仕方がございません。浪子樣にお縋りするより他に道はないと思ひますわ」

「さうですね。それもいいでせう」

さう言ひ乍ら、判事は急に言葉を改めた。

「時に、あなたは、今度の事件について、何かお心當りになる事はありませんか」

「ハイ、その事について先刻から申上げやうと思つてゐたのですけれど……」

「はア、すると何か……」

「昨夜二時頃の事でございましたらうか。あたし、あまり寢られないものですから、お部屋の窓から外を見て居りましたの。すると、たしか、春日樣の御寢室の窓と覺しいところから、誰か人が飛び降りまして……」

「ええ、ぢやこの窓から」

「ハイ、確に此處からだと思ふんですけれど……」

家庭とコドモ

山中湖畔の冬の富士 ―岡田紅陽氏作―

在滿邦人の健康問題（下）

滿鐵衛生課長　金井章次氏談

この殖民地に於て疾病に打勝つには如何なる方法を取るべきであらうか、先づ出來るだけ健康なる者のみを滿洲に移住せしめるといふ事がその一つであります。今年度滿鐵におきましては入社希望者に對し嚴重なる身體檢査を施行しましたが、私は在滿の各官公署、會社及個人經營の店舗に於ても雇傭の當初に於て嚴重なる身體檢査を施行されたいと希望するものであります。

之は獨り、傭主の利害を云々するばかりでなく、傭はるゝ者の一生涯の利益からして、まことに有意義な事と考へます。

母國を離れて殖民地に活躍して居る人々は殖民地の傳染病や其の他の病氣は風土の關係上當然免るゝ事の出來ないように考へて居る人もありますが健全なる健康の所有者であつて、且つ其の個人の健康に注意を拂ひさへすれば、獨り傳染病ばかりでなく、其の他の病氣から容易に免るゝものと考へます。

傳染病の危險から免るゝ爲めには蛇の如くさとくなければなりません。左に最も肝要なる點を簡單に述べますれば

三、四月の候は滿洲に於て一年中最も不健康なる時期でありまして氣管支や肺炎のために生命を失ふ人は少くないのであります。又八、九月の候は之に次ぐ不健康な時期でありまして消化器傳染病のために命を奪はるゝものは、かなり多いのであります。即ち春先は呼吸器病に、夏期は呼吸器傳染病に注意するのが滿洲に於ける衛生上に注意する二大要點であります。

健全なる健康の必要なる事は今更申すまでもない事でありますが、世人は餘りに健康法に無關心であると考へます。

體育とかスポーツとか云へば學生若くは青年の爲す事と考へて三十歳乃至四十歳となるに從つて日常生活に著るしく不健康なる要素が侵入すると思ひます。

私は現在の狀況におきましては四十代の成人健康法を高調したいと考へます、一日の内朝夕二回は必ず一定の時間を割いて自己の健康を維持する習慣を作りたいと思ひます。

即ち健康法の内容としては一度腐の健全を保つ爲冷水浴又は冷水摩擦を行ふ事二、運動の種類を問はず兎に角軀幹を動かして一定時の運動を行ふ事。三、日光と外氣に親む事。

以上の三點に考慮して之を持續的に反覆遂行するならば之が爲に享くる利益は甚大なるものと考へます。

ナツ ガ クル

ナツダ　ナツダ
ボクラノ　スキナ
ナツガ　キタノダ
オヒサマガ
キラキラヒカル
マッシロイ
クモ　ガ　ウカブ
キ　ノ　ハ　ガ
ユラ　ユラ　ユレル
オモシロイ
キャツチボール　ガ
オモシロイ
ナハトビ　モ
ブラ・コ　モ
ユクワイダナ
カイスイヨクニ
ハヤク　ユキタイ
ナツダ　ナツダ
ナツガ　クルノダ

岡田紅陽氏の 富士五十景 寫眞展を見る

春路生

東都寫壇の新進作家岡田紅陽氏の富士五十景寫眞展覽會が六日から三越樓上に開かれてゐる、從來寫眞展覽會と言へば所謂藝術寫眞にのみ限られてゐた觀があつたが、岡田氏の今度の展覽會は思ひ切り大衆に接近した寫實的なものであつて、しかも洗練されたテクニックはモチーフの扱ひの巧妙さと共に藝術的效果を十分に發揮してゐる、勿論題材が富士であるだけに手法は飽くまでもアカデミックであり、デコラチブなものであるが、それだけ又裝飾畫的效果に於て成功してゐる、

大物としては全紙が六點あとは全部四切でいづれもしつくりした諧調の中にテクニックの鮮かさを思ふ存分に發揮してゐる、

全紙ものでは「御坂峠の富士」が斷然いゝ、ニュードを配した「霜の湖畔」はクラシカルな洋畫的效果を狙つたものであるがニュードと富士の調和が本質的に見て果してどんなものか、しかし作者の大いなる苦心を買はねばならぬ、其他「羽衣海岸の富士」（四切）「三保海岸から見たる富士」（全紙）「朝の富士」（全紙）など特に目を惹く、

富士五十景以外のものでは「日本アルプス槍ヶ嶽」「十和田湖」「瀬戸内海」などがある「槍ヶ嶽」は餘り鮮明過ぎてパースペクチブに缺けてゐる憾みはあるがそれだけ鋭角的な岩峰の鋭い感じを如實に現してゐる、

以上はザッと瞥見した感想にしか過ぎないがとにかく洋室などの裝飾寫眞としては百パーセントのものであらう。

酒は飲むべし 飲むべからず
毒となるも薬となるも用ふる人による

飲酒はこれを食糧問題から論ずるも、醫學的立場から云ふも、社會道德の立場から考へて見ても、又能率增進上から云つても斷然禁酒を斷行せねばならない。殊に深刻な不景氣の折柄これ程無意味な不經濟極まるものはない、然し唯一の

榮養的價値 から見ると閑却し得ないものがある。即ち一瓦の酒から七カロリーを取る事が出來る。之を他の蛋白質に比較すると僅に四カロリーしか得られないので、此の點では約二倍の效果のある事がわかる。だから一日に吾々が二千四百カロリーを必要とするので二千カロリーは一般の食物から取つて四百カロリーは酒によつて補充されゝばよいのであるが、兎角その度を過すのでいけない、先づ五勺乃至一合で止めるなら大害はない。故に飯や野菜の量を減じてその不足カロリーだけを酒で補充すればよいのである。酒は適量に飲めば酸化作用を助けるのであるが、程度を過すと反對に害となるので、その體質、職業によつて適量を定むべきで、一概に排斥すべきではないが、主として

害毒を流す 事が多い、その著るしき例は血壓硬化、慢性胃腸病、癇、胃潰瘍等を誘導し、殊に神經系統に及ぼす影響が甚大で其結果發狂に等しき精神病者の六分の一は酒で、犯罪の半分も自殺者の半分も酒が原因してゐると云ふ「酒は飲むべし百藥の長、飲むべからず百毒の長」飲んでよいやら惡いやら……よろしく翫味せらるべきである

住宅の選定は 健康を第一に
日光の入る家を選べ

文化が進むにつれ住宅といふものの重要性が次第に認められてゆくやうである。住宅は雨露をしのぎ身體を安靜にするといふ住宅最初の目的は勿論のこと、時には住宅そのもので一家の生活を支へてゆく仕事場となり、其の他

日常生活の 一切に密接な關係を持つて居るばかりでなく、更に其精神に及ぼす影響、殊に子供の頭に知らず識らずの間に刻みつける感化といふものに至つては決して單純なる一個の經濟感念のみを以て片づけられる問題ではない、嚴格に言へば之も矢張り消耗品には相違ないが、一度建てれば一代や二代は持つものであり、氣に入らぬからといつて手輕に建て直す譯にも行かず、又たとへ借家であるにしても

無暗に引越 して歩けば所謂引越貧乏に陷らざるを得ぬ、それに隣近所の親みも出來、四圍の自然の風物にも忘れ難い懷しさが湧いて來て所謂「住めば都」といふ諺を如實にして來る、であるから或程度まで固定してゐるといふことは住宅の特質である。從つて住宅選定は我々の生活上かなりに大きな問題で之には先づ大體に於て次のやうな條件が必要である

一、健康に適すること
二、日常生活に便利であること
三、經濟的であること

以上の中第一は最も大切な條件で多少住み難くても外見さえよければよいとか、價が安ければよいなどと思ふのは

第一間違ひ である、家賃を惜んで日光の當らない不衛生な家に入り年中病人を出して居るより少し位家に高い金を出しても年中健康でくらせる家の方がどれ位ゐ經濟的で、且つ幸福であるかしれない。

東洋の 古錢を蒐集 一萬種を超ゆる 愛藏の古錢

古錢蒐集家　浦田繁松氏

「我々プロの趣味として一個何千圓もする慶長小判の如きものは迚も蒐められませんから優秀な物一枚よりも平凡な物十枚、といふ考へで集めてゐます」……と語る浦田繁松氏の所藏する古錢の種類は一萬種を越えてゐる。

◇……◇

氏の所藏する物は、貝錢、刀錢等のずつと古い物と、最近の通貨の特種な物等で、支那を主とし日本、朝鮮、安南、西藏と東洋と限つたが「少し範圍を攝めすぎた嫌ひがあります」と謂つてゐる。

◇……◇

氏の愛藏品中、最も得意とするところは我國で鑄造された明治時代の一圓銀貨で「一圓銀貨の歷史」てふ書を著した東京の古錢蒐集家山鹿義教氏が此の圓銀を七十種蒐集せるに比べて浦田氏は百七十一種持つてゐる。世に出なかつた明治二、三年の試鑄圓銀と、六、十一年の貿易銀を除いた一圓銀貨ならおよそ、浦田さんのとこへ行けば見せて貰へる。明治七年の圓銀が四枚あるがその一枚々々、七の字とか菊の葉の重なり樣とかゞ違ふと手にとつて說明して貰つたが、聞いてゐる記者には猫に小判である。

◇……◇

現行の我國の十錢白銅が五、六枚並べてある「こんな物でしたら集めるのもわけはありませんね」と記者が何氣なく手にとれば「いや之でも仲々……」と大事さうに指さすのをみると成程、字穴が橫ちよにあいてゐたり、字が裏になつてゐたり皆變そこないの物許りだ。

◇……◇

古い物では支那殷時代の、タカラ貝に穴をあけた貝錢など矢張り貝の形から、女の性殖器に關聯して出來たものらしい。其他周代の鍬形の銅錢、又刀が一種の媒介物となつて小刀の形の銅錢、穴あき錢の元祖だと思はれる環の貨幣等に各貨幣の發達經路を示しながら「貨幣は漸次、立體より平面へ、不定形より圓形へと發達したものです」と說明を聞かされ成程と思ふ。

◇……◇

滿鐵教科書編纂部に在つて理科に關係してゐる氏は貨幣蒐集も博物分類法に據つたもので中々緻密だ。夫れにしても六、七年間に之だけ蒐めた努力は大したものと記者は舌を卷く「王陽に崔家平といふ古錢商から主に集めたのですが、先方が品物を現金で無くても賣つてくれるのでつひ無理をして買つて了つたやうな譯です。之は支那銅貨鑄造の刻印ですが、支那なればこそこんなのも我々の手に入るんですよ」とこぼし乍らも愛藏品を弄り乍ら心から嬉しさうだ。聞くと大連にも同好者があつて昨年四月に泉友會といふのをつくり現在會員十五名、同人雜誌なども出してゐるさうである。

【寫眞は浦田繁松氏と愛藏の古錢】

慢性胃腸病に苦しむ人よ
是非ともアイフを服用せられよ

慢性胃腸病にて從來種々の藥を服用するも効なく　外觀には左程大病らしく見えざるも胃腸内壁には恐ろしき疵やたゞれを生じ　◉食慾進まず胸先痞へ嘔つき嘈雜出で　◉下痢や軟便にて便に粘液膿汁を混じ　◉腹はり放屁多く出でゴロゴロと鳴り　◉胃酸過多症にて食前食後に胃部痛み　◉滋養物を食するも身につかず身体衰弱し　◉元氣衰へ顔色悪しく神經過敏となり　◉肺尖肋膜に故障を起し咳や熱出で　◉少しの飲酒や不消化物を食するも覿面下痢し痛み　◉重症にて痛み甚しく便に血液膿汁を混じ胃癌又は腸結核腸潰瘍等の疑ひある危險症には是非ともアイフを服用せられよ。

アイフは内服と同時に其の主藥は腸胃内壁に於ける糜爛面に附着し炎症を鎭め粘膜を强壮にし粘液の分泌を減じ腸の蠕動を制し下痢を止め痛を鎭靜す

故に食慾を進め體重を増加し血色を良し榮養の吸收を佳良にし健康を著しく増進せしむるの効果を有す。

アイフを服用すべき病名

◉急性腸加答兒　◉慢性腸加答兒　◉大腸加答兒　◉慢性下痢　◉粘液性下痢　◉腸潰瘍　◉下痢性慢性盲腸炎　◉急性胃加答兒　◉慢性胃加答兒　◉胃酸過多症　◉胃アトニー　◉胃擴張　◉初期胃癌及び胃潰瘍

アイフ藥價　普通アイフ　四日分　七十五錢　八日分　一圓五十錢　十七日分　三圓　四十五日分　七圓
重症用特製　十一日分　五圓　二十三日分　十圓　三十六日分　十五圓　八十日分　三十圓

發賣本舗　大阪市東區淸水谷西之町　順和公司
振替大阪三四五番　電話東　五〇〇〇、五〇〇二、五〇〇三

支店　大連市山縣通一丁目　順和公司　アイフは全國各地藥店に販賣す

（第三種郵便物認可）

初夏洋車のある風景

邦商街の堅壘に遂ひに華商の進出

目抜の場所浪速町三丁目に 家賃は一躍二倍餘

大連の銀座—純日本商店街として多年堅壘を守つて來た浪速町三丁目にも遂に支那人の經濟的勢力が進出して來た、卽ち元の柳元洋品店の跡へ二丁目の

寶石商 吉豐號が家賃三百圓で借受けることに決定、既に家主たる但馬町三屋彦四郎氏と契約し目下内部の改造中で近く華々しく開業の豫定である、元來浪速町三丁目は支商の進出を一歩も許さず全市唯一の邦商街としての誇りを持つて來たところで、今日までも屢々外人に貸そうとしたこともあるが、その都度町内會で

反對し 犠牲的に借受ける者などが現はれ兎も角二十有年來邦商街の堅壘を守つて來た、ところが今回家主三屋氏は元店子の柳元洋品店時代の家賃百三十五圓の二倍餘に上る一躍三百圓の家賃を以て而も町内會には何等諒解を求めず、突如吉豐號と貸家契約を結んだので狼狽したのは町内會で非公式に再三華商進出の

阻止方 を交渉したが遂に聞き入れられなかつたといはれてゐる、かくて華商進出の前例を開くに至つてからは今後資本の力を以つて目抜きの場所は漸次外商の占むるところとなるべく、さなきだに華商に壓倒されつゝある邦商の注目するところとなつてゐる

英國フ教授近く渡日

永橋氏の談片

米國に三年、エール大學で人類學を研究しオックスフォードに一ケ年在學、人類社會學のうち主として原始宗教方面を勉强中ですが、英國にはマレオット、フレイダー兩教授がオーソリーテイとして知られてゐる、フ教授は近く日本へ研究のために來られる筈だが、日本人についてはまだ充分研究されず臺灣だけは相當研究されてゐるは大に研究せねばならぬ

て海外市場の開拓に努めてゐる有樣で、期せずしてそのマーケットを東洋に向けやうとしてゐる、ベルリンから同車したウオルサム會社の販賣員がこれからは支那市場より歐洲商品を消化する所はないと言つてゐるやうに隣接國の日本

フランス流行界

總て昔の風俗に還元

宮内省 土肥安太郎氏談

フランスに一ケ年滯在し十七世紀から十八世紀前後の風俗史を研究して來ましたが、佛王朝の風俗は歐洲諸國いづれもその影響を受けてゐることが判つた、流行は變遷すといふが、現在の婦人服裝でも矢張り昔の風習に還元してゐるものが多い、婦人服のドレスは後方が長く前はモーニング型の短いものであつたが、既にそれは流行界から去つていづれもスカートの長いものに腰は引緊り裾は自然に擴がるヒダがある服が流行の尖端となつてゐる、然しその風俗は昔にもあつた、モボ、モガの斷髮の如きも歐大戰後現はれたといふが、實は昔にも既にあつた、男子の服裝は單に簡單一方に進んでゐるだけで甚だしく變遷してゐない、歐洲各國の王朝と大衆との間には社會的にみて專制君主のため餘程風俗に隔隔があり、自然革命の導火線ともなつた華美文弱の弊は認められるが、日本は歐洲との交渉は僅かにオランダ、スペーインの影響を受けた程度で歐風としては殘るものが少ない、フランス革命と風俗の關係は興味ある問題だが、要するに新らしく見えるものも實は古い昔に還元してゐるに過ぎない

夏家河子沖で鯛の密漁船

禁漁區域で手繰網を曳く

旅順署では豫て鯛漁期に際して密漁船の取締を勵行して居たが、本月二日ごろ大連管内夏家河子沖合に於て二隻の發動機漁船が密漁中との報に接し、三日午後五時半、警羅船長風丸に岡平巡査部長以下乘組逮捕に赴いたが、夏家河子沖に達した頃には密漁船は既に逃走して行方不明の爲め附近に出漁中の支那漁船に就いて取調の結果、右密漁船は大連市武藏町三五吉田光雄所有讃岐丸並に東郷町四三打木兵三郎所有評波丸の二隻で、同船は二日午前四時半頃から翌三日午前十時頃迄の間に夏家河子西南方沖合蟒蛇島から北山角に至る禁漁區間に於て手繰網を以て鯛の密漁を爲したること判明、旅順署では直ちに大連署に照會して密漁者の處罰を行ふ事となつた

歐亞連絡列車から

支那市場開拓に歐米各國が競爭

東京電氣 淸水氏視察談

四日の歐亞連絡列車で東京電氣の販賣主任淸水與七郎氏英國オックスフォード大學に人類學研究の永橋貞介氏、フランス革命の王朝時代から近世に至る歐洲の風俗史を研究の宮内省官吏土肥安太郎氏夫妻が通過歸朝した（ハルピン特信）

本年二月横濱から米國に向ひ歐洲各國の產業狀態を視察して來たが經濟的に疲弊せる歐洲各國は勿論のこと驚いたのは黄金の洪水に惱まされてゐる米國の米國商工業界が如何なる取引にも血眼になり激烈な競爭をやつてゐるのは豫想外であつた、この傾向は到る處にありいづれも自國内の需要を充たすだけで滿足せず恐ろしい勢ひをもつ

好評を續ける學生三代記

常盤座に集まる人氣

去る四日より連鎖商店街常盤座に於て本社後援の下に開催中の大衆映畫週間は上映々畫がマキノの特作品で新舊兩劇部俳優が總出演して恰も一大競演會の觀があり且つ監督も亦總動員してマキノ未曾有の陣容を整へた時代劇と現代劇の三部よりなる「學生三代記」であつて大衆本位に製作されてあるので萬人が觀て面白いといふので初日以來素晴らしい好評を博してゐるが、本紙刷込優待券を持參すれば階上七十錢を四十錢、階下五十錢を三十錢に割引優待するから精々刷込券を利用されたい

自動車王が引退せん

發聲と社會學に盡すと

【デトロイト五日發電】自動車王ヘンリー、フォード氏は最近事業界を引退し一億弗を以て餘生を工業研究及び人類の福祉の爲め捧げると傳へられてゐるが、右につき氏は語る

息子のエゼル、フォードが社長の職につき萬事仕事を切り廻して居るので自分は今後主として發明及び社會學の仕事に盡瘁したいと考へてゐる然し余が引退しても會社の内容に變化が起る樣な事はない

富嶽寫眞展

六日から三越で

東都寫壇の新進作家岡田江陽氏は六日より十日まで大山通三越樓上に於いて寫眞展覽會を開催、同氏の作品は川端龍子氏等知名の畫家が口を極めて推奬してゐるだけに其の畫的效果に於ても充分の成功を收めて居りいづれも寫眞のフールパワーを發揮した逸品揃ひでしかも題材が我國民憧憬のシンボルである富嶽の秀峰であるだけに觀る者をして感嘆の聲を發せしめずには措かない

消費組合仕立ての俄紳士

盗んだ通帳て身廻品を求め

五日午後八時ごろ市中徘徊中の紳士風の男を大連署員が擧動不審と認め本署に連行取調べると佐賀縣生れ住所不定無職森力（二三）といふ前科者で去る四日市内日ノ出町十九番地中村兵二方の留守中忍び込み衣類、兵兒帶を盗んで身につけさらに消費組合の通帳一册を窃取その足で組合に赴き、時計、帽子下駄等身廻り品約四十圓を買ひ求めて俄紳士になりすまし、警官の目をかすめては窃盗數件を働いてゐる旨を自白したが、贓品は磐城町山口質店外二軒に入質何れも遊興に費消してゐた

宮中所藏の記帳燒却

問題の種をまくので

【東京六日發電】宮内省では明治四十年頃より永く宮中に藏せられてゐた内外名士が宮中の御賀莚、御不例毎に參内署名した記帳五千六百餘部を來る九日より一週間に亙り宮内省で燒却する事となつた右記帳には伊藤博文公を始め明治の元勳等の署名あり價値多いものとされてゐたが、屢々外部に持ち出され問題になつた事もあつたので遂に燒却する事となつた

實滿戰の跡を辿る（3）

過去九年間の戰績

實業團五勝し滿倶軍四勝

そして今年は……滿倶？實業？

大正十四年度

四戰二勝二敗の實滿兩軍は六月二十一日二時より田中民政署長の始球式で實業球場にて開始、兩軍の技倆伯仲して第一、二回戰ともに二對〇の接戰で實業十四年度の覇權を握る、第一回戰には七回表に山本右欄越大ホームランを放ち、また將横三壘打、福山、田村二壘打を放ち、第二回戰には三、四回に一點づゝを得たるに反し、滿倶八回裏二失後西村二越單打、北川遊越單打に出で西村（代走沼田）本壘を突き捕手これを刺せしも球審兩審判意見の相違と滿倶側の抗議に依り約三十分間協議の結果、アウトを宣告せられ二對〇で滿倶連敗す（審判上田、眞田兩氏）

第一回戰
滿倶　田澤田本村正原田　沼中岩坂西田宗木増　464512938
業　藤部本本岡島山積口
實　安田石山吉中福將谷　643578921

第二回戰
倶　正田澤本原村村川田
滿　宗田　岩沼中坂木田西北増　746653219S
業　藤部本岡島山積口
實　安田石山吉中福將谷　643578921

大正十五年度

この年第一回戰は十一A對二で滿倶、第二回戰は八對四で實業、第三回戰は二A對零で再び實業勝つ

第一回戰は接戰を豫想されて居りし谷口對竹内の一戰こそファン熱狂せるに反し平々凡々に終る、滿倶一回すでに六點を得て大勢を決す、第二回戰は滿倶六回まで四點二でリードしてゐたが七回裏實業の總攻擊效を奏し安打と敵失に依り一擧五點を得、再び九回に四球一、失二で一點を得、決勝戰に於ては谷口の健闘と竹内の好投相俟つて試合は全く白熱化しファン喧々囂々として實滿戰開始以來の盛觀を極めたが滿倶側無爲に反し實業二回に谷口左翼三壘打を放ち福山の遊ゴロ、トンネルに一點、三回に田邊右前單打に出で、進み中島の中堅大飛に生還二點を得、

第一回戰（審判眞田山本兒玉三氏）
業　部田田（兒）島山積藤（弟）口
實　田淸吉安中福將安谷　4936872S1
倶　澤原村岡内川川田藤
滿　伊藤（兼）中木田片竹北綠沼伊　764325198 46

第二回戰
業　藤部田島横口田（弟）山（兒）
實　安田清中將谷吉安福　6 41 94 8 2 1 9 3 5 7
倶　藤（兼）澤原村岡内川（實）川田
滿　伊中木田片竹北伊綠疋　7 4 3 2 5 1 9 6 8 3

決勝戰
業　藤（兒）部田島口山積田藤（弟）
實　安田清中谷福將吉安　6 4 9 3 1 7 2 5 3
倶　藤（兼）澤原村岡内川川藤
滿　伊中木田片竹北綠沼田伊　7 64 3 2 5 1 9 8 46

昭和二年度

この年滿倶二勝一敗で覇權を握る

第一回戰を演じて九對五で滿倶先づ勝ち、第二回九對八の接戰で實業雪辱し決勝戰では五對〇で滿倶勝つ

第一回戰
倶　藤原神井川川條上中井玉關
滿　伊木二中綠北南井竹室兒石　7 3 8 5 9 9 4 6 6 P H 4 1 1
業　川藤島部本山積道岡瀨弟田藤
實　中安中田山福將横田岩安清　7 26 8 64 43 9 2 3 1 5 4

第二回戰（審判福永、永田二氏）
倶　藤原田神岡井井川玉中關條上
滿　伊木疋二片中酒北兒竹石南井　7 3 3 8 2 5 P H 9 P H 1 1 4 6
業　川藤島部本山積道彌弟藤
實　中安中田山福將岩横安　7 6 8 46 34 9 2 1 3 3 5

決勝戰（審判福永、水原二氏）
業　川藤島部本積道瀨藤（弟）田
實　中安中田山將横岩安清　7 6 8 4 3 2 9 1 5 P H

昭和三年度

この年審判として門鐵の有田、大岩兩氏を招聘し實滿戰史上に一新紀元を劃す、而してこの年實業大いに振ひ第一回戰三對〇、第二回戰七對一で實業ストレートで勝つ

第一回戰
業　川藤（兒）武島本福井瀨山
實　中安宮中山高武岩福　7 4 6 8 3 5 2 1 9
倶　藤原神岡井田玉上條
滿　伊木二片中疋兒井南　7 9 8 2 5 3 1 6 4

第二回戰
倶　原田神岡井條玉上中満藤
滿　木疋二片中上兒井竹花伊　9 3 8 2 5 4 1 6 P H 6 7
倶　原藤神岡井條田中滿井玉山
滿　木伊二片中上疋竹花室兒青　39 7 8 2 5 4 3 9 6 6 1 1

昭和四年度

第一回戰は九對二で滿倶大勝し第二回戰は五對五の接戰後補回戰に入り貴重なる一點を擧げ六對五で凱歌再び滿倶にあがる

業　川武島橋本山瀨井藤
實　中宮中高山福岩武安　7 6 8 5 3 9 1 2 4

第一回戰
業　武（兒）橋島山瀨永下下邊
實　藤宮安高中福岩池木梶渡　6 42 5 8 7 13 9 31 4 2
倶　原澤田岡澤崎上田野
滿　木永芥片長濱井疋吉　9 4 8 2 6 1 7 3 5

第二回戰（尾崎、萩原、岡田三氏）
倶　澤川玉田岡原崎野田條
滿　永綠兒芥片木濱吉疋南　6 7 1 8 2 9 17 5 3 4
業　武藤橋島山邊永瀨下
實　宮安高中福渡池岩木　6 4 5 8 7 2 9 13 31（審判天知、横澤兩氏）

昭和五年度

而して昭和五年度の覇權果していづれが握る？

實業チーム？

滿倶チーム？

新築社屋落成記念

一、社會奉仕部設置
　イ、在滿陸海軍諸部隊及在滿警察團へ慰安娛樂器具寄贈
　ロ、在滿邦人七十七歲以上の高齢者に對し敬老の意味を以て『喜字祝』に因み記念品を贈り表彰す

二、愛讀者優待大福引
　イ、景品總額壹萬圓
　ロ、當籤總數五千本
　ハ、籤外讀者に漏れなく記念品贈呈

三、記念祝賀
　イ、本紙後援支持者招待大園遊會
　ロ、廣告展、廣告假裝行列

四、本社事業大擴張
　イ、十三段制實施
　ロ、滿日型超高速度輪轉機增設
　ハ、紙面刷新大飛躍
　ニ、印刷所機械更新增設

本紙創刊廿五周年

滿洲日報社

武田代議士

怪文書事件で取調べらる

【東京六日發電】新潟縣選出代議士武田德三郎氏は六日正午東京區裁判所に召喚され水戸地方裁判所下妻支部より出張せる小幡檢事より助川新潟署長の怪文書事件につき取調を受けた

臼井家結婚披露 市内監部通臼井熊吉氏長男保治氏は大阪の原基雄氏次女園子孃と先般大阪で華燭の典をあげたが、八日午後六時大連ヤマトホテルにて結婚披露宴を張ると

本社見學 貔子窩民政支署管内會吏員視察團一行十八名は關東廳屬河野占男、同地方書記牛島西緘兩氏に引率され六日午後本社を見學した

■日活現代劇臺本より■

この母を見よ

（二四）

崎面座同人構成

千呂のアパートの前——倭子と千呂の親い語らひに、等は一人取り殘されたま〻、三人は千呂の住むアパートの玄關まで來た。

倭子は、中子が自分の踊りを今日も二階から露路へ首を出して待ちくたびれてゐる事を思ふと、千呂が喜び迎えて與れるま〻に玄關に足を入れることが躊躇されるのだつた。

私の家へなぜ這入つてはいけないの

千呂の不平らしい言葉へ、倭子は淋しく微笑んだ。

子供が　待つてるの！

だつて一寸ぐらゐ良いじやないの——社交なれた千呂の表情や態度は倭子の身邊を包む暗影へ、さつと明るい一線を投げた。せめて今の自分を、はてしないなつかしさを持つ昔語りに一時でもたのしませてやりたい倭子自身でもあつた。千呂は倭子の腕にかゝるおくれ毛をかき上げてやりながら云ふのだつた。

おはなし
まだ澤山あつてよ
それにだいいち　あんたのその格好を見て
このまゝあたしに『さよなら』が
出來るとでも思つてゐるの？

しみじみと眞心こめた千呂の言葉に、日蔭の熱くなるのを覺えながら、倭子はうなづいた。

では一寸だけ
おじやまするわ

千呂の喜びにまして、等は吾が思ひの一歩に近づき得た滿足を隠し高く歌つても見たい程の氣持で二人に從つて這入つて行くのだつた。

薄暗いアパートの階段は、蜘蛛の巣に包まれた五燭光の電燈で灰色だつた。

倭子と千呂が中段のおどり場まで來たとき、階下から千呂を呼ぶ等の聲が響いた。

千呂さん
すまないが一寸と下まで……

千呂は、立ち止まつて、眉をよせたが、すぐ引き返して倭子の眼界から去つて行つた。

めんどくさい
なに用なの　早くおつしやい

千呂の傲然たる態度に、等は小腰をかゞめて切り出すのだつた。

千呂！判つたろう！

あの魅力だよ！　この僕の情熱で　あたためた天鵞絨の黄金の衣裳が付けてやりたいんだよ　ね！千呂　たのんだよ！

千呂は、ものも云はずに等の許を離れて階段をかけ上つた。そして待つてゐた倭子を促して三階へと上つて行くのだつた。

A號三ノ七
T・祥子

千呂はポケットから出した小さい鍵で扉を開けて、倭子を入れた。千呂の部屋——部屋は二室からなる明るい洋間である。

すべてが派手な色彩を持つた贅澤な調度——毛皮のかゝつた安樂椅子に倭子を招じた千呂は、電氣煖爐に火をつけてから、次室に這入つて行く。

次の室——は寢室——。寢臺化粧ダンス・衣裳棚・スタンド・その棚に置かれてある洋酒類の瓶と鑵や種々な煙草——。其處で千呂は寢臺に腰かけて衣裳を着替えてゐる。

倭子はあたりを見廻しながら、酒のグラスや煙草に氣付いて、祥子の生活にある不快なはなやかさを感じながら昔の千呂——内氣な日本娘らしい姿態——の千呂を追懷して、餘りも變つた彼女の今の生活様式に不審を持たねばならなかつた。

そこにお酒があるでせう
寒いから　一寸ぐらゐいゝわよ！

衣裳を着替へ乍ら次の部屋から千呂が倭子へかけた言葉は、倭子の幻想を消してしまつた。

【寫眞は入江たか子、大原仁美、麗花久子】

新刊紹介

▲化學獨逸語研究（中山久氏著）第一部は化學獨逸語の基礎研究、第二部は應用編（定價二圓三十錢東京市外高田町旭出五九木星社書院發行）

▲新易典（附、獨占百種）周易が迷信でなく凡て合理的に基いて居ることは、學問的に明かだ。本書はその難解な周易を平易に說いて之を現代化し、しかも筮竹、筭木の扱ひ方まで詳細に敎ゆるとともに、陶宮秘傳、人相手相、骨相、家相の各秘傳を残すことなく說き、九星、相性、吉凶判斷、姓名判斷に加へて、十二支十干を語り、東西古今の獨り占百種を集めて眞に、易學神占、運命判斷、諸事鑑定の百科辭典の觀がある（神田庫左衛門著、東京日本橋至誠堂發行、定價壹圓五拾錢）

▲ユーキア健康講座（醫學博士菱刈實雄著）本書はまづ人間篇に筆を起し人間のからだ及び人間生體の事實を顧みしめることなしに、笑ひながら知らしめて、そしてその性の事實、生の本質を知識せしめ、ついで健康篇に於て保健衛生の要諦を說き、なほ近代流行の各種健康法の要點を拔萃して愉快な生の喜びを體得せしめ、更に征病篇に移つて人生を暗くする性病（梅毒、淋病、軟性下疳）に言及し、その治療法を詳述した尖端的な大衆醫學書である（定價二圓特價一圓五十錢東京市日本橋至誠堂發行）

川柳六月課題

▽「夏痩せ」　六月十五日〆切
▽「蠅」　六月十五日〆切
▽「海岸」　六月二十日〆切
◎一題五句限必ず各題別記の上大連市彌生町一六高橋月南宛

滿日社文藝係

滿日懸賞詰聯珠

「葉櫻」

出題者　四段　井村永治

◇黑（十一）よりの消詰勝を問ふ
◇變化說明詳細を要す
◇正解者多數の時は抽籤す
◇賞品▲一等本社特製銀メダル一個（一人）▲二等同銅メダル一個（一人）▲三等聯珠雜誌（五人各一部宛）
◇締切六月十日嚴守

解答規定

一、答案紙は隨意明快を要す
一、住所氏名明記されたし
一、照會は三錢郵券封入のこと
一、宛名（滿洲日報社編輯局聯珠係）

夕刊 滿洲日報 六月六日

武漢の戰雲漸く急
中央軍兵力補充を急ぐ
廣東歸來部隊出動準備を整ふ
緊張せる武漢公營

【漢口五日發電】中央軍は頻りに武漢の兵力手薄の補充を急ぎつゝあり愈に廣東より歸來せる中央軍約八千の內二千名は昨夜七時既に浦口を發し當地に急行し殘餘の部隊も亦汽船三隻に分乘出發準備を整へてゐる、一方平漢線右翼にあつた夏斗寅氏の第十三師卅七旅は五日歸漢し直ちに省境方面に出動した、又長沙を脫出した夏斗寅氏は昨日歸漢し今日再び省境に赴き同方面の防備を督する事となつた

武漢軍手薄の折柄どの程度迄廣西軍の侵入を喰ひ止め得るか 疑問視されてゐるが武漢公營は俄に緊張の度を加へてゐる今の處武昌發岳州行急行は武長村迄通じ普通列車は羊樓洞迄通じてゐる、斯くて武漢側は廣西軍を挾擊する作戰で武漢方面の戰雲漸く急である

は普通列車が午前六時と午後七時の二回往復してゐる、軍隊の輸送で多少の遲延を見るのは已むを得ないが先づ平常通りの運行である急行は止り車輛の多くは軍事に徵發された爲め一二等の車輛はなく加ふるに戰地の家族を憂ふる人々の南行する者、戰爭に驚いて天津へ避難する者等で列車は車蓋の上まで一杯である

中央の防戰計畫
岳州以南の全線を放棄

【漢口五日發電】中央軍は武漢を固守すべく昨夜武漢公營における何應欽氏を主席とする軍事會議で防戰計畫を左の通り決定した

一、岳州以南の全線放棄
二、汀泗橋を第一防禦線、賀勝橋を第二、紙坊を第三防禦線とす
三、平漢線要點の要塞兵約五百名及び黃水、花園に在る第五十三師の一部隊を右線に移駐せしむ

右決定に基き各部隊は今朝來既に續々移動しつゝあり軍事專門家等は廣西兩軍驅逐の目的でなく單に武漢を守り平漢線の後方脅威に備へるものと解してゐる

南京で負傷兵暴動
商家を襲擊して金品を强奪す
臨時戒嚴令を布く

【南京五日發電】本日前線より後送され來つた負傷兵約六百名中殺氣立つた者數百名は午後五時半ごろ統率者の隙を窺ひ突如暴れ出し一隊は英商和記洋行に押かけ拳銃數發を放ち三千弗の無心を吹きかけ、又他の數隊はそれ〲下關一帶の商家を襲ひ金品を强奪する等宛然無警察狀態となり、警備司令部及び警衛隊出動して一先づ鎭壓したが、又復共產黨の暴動、西北軍便衣隊潛入說等不穩の謠言に商民は戶を鎖し戰々兢々、警備司令部では南京に臨時戒嚴令を布き秩序維持に努めてゐるが不穩の氣漲つてゐる、暴動の原因は不明であるが給料不渡かららしい

南北兩軍對峙する黃河

山東の戰亂阻止運動
南京、奉天代表濟南へ向ふ

張學良氏が東北の一角に立つて不離不卽の態度を示してゐるがさきに中央軍第十五路總指揮馬鴻逵氏參謀唐仰杜氏は、張學良氏對中央派との提携に對し重要なる責任を負はされ赴奉中であつたが最近の情勢がとみに中央派に不利となると共に山東における中央派地盤も頗る危ふくなつたのでこの際再び山東に動亂を惹起するは本意無しとの學良氏の意見を諒とし親友である張學良氏部下東北邊防司令參議張英超氏と共に六日出帆奉天丸で濟南へ向つたが或はこれによつて一時危殆を傳へられた山東における情勢は平穩裡に妥協を見る事にならうと

津浦線雜沓

【天津特電六日發】津浦線は戰局頓に緊張してゐるが天津德州間に

廣西軍長沙入城
市中漸く靜穩となる

【長沙六日發電】白崇禧麾下廣西軍は五日午後廣西軍第十九師約一萬を率ゐて入城し治安維持の布告を發した

し市中靜穩、よつて沅江丸に避難中の邦人婦女子は全部五日夜復歸した

濟南城の明渡し
韓氏が撤退料をせしめて
平穩裡に行ふ魂膽

【天津五日發電】濟南發某所着電によれば濟南奪取の南北兩軍は黃河を挾んで對峙中で防備軍の主力韓復榘氏は濟南城を枕に飽く迄死守せんと豪語して居るがその實氏は四圍の形勢自己に不利にして同地の陷落は時の問題と覺悟し居るもの〻城明け渡しに當りては多額の撤退料をせしめんと領事團方面の意向と商民側の歎願につけ込んで虛勢を張り居るも內心は平穩裡に北方軍の手に歸すべく韓復榘氏は同志石友三氏に引渡す默契あり然し石軍の進出前に山西軍が遮二無二進擊すれば騎虎の勢一戰を辭せずと頑張るべく危險性が絕無とは保し難い

奉派の和平通電
濟南陷落と同時に

【北平六日發電】南京政府元老派代表として和平解決の重要使命を帶びた李石曾氏は既に張學良氏と會見し和平促進手段につき商議を重ねつゝあるが、山西軍の濟南占領と同時に張學良氏及び東北四省各要人連名の和平通電を發すべきこと確實となつた、右通電に依つて 一、停戰 二、蔣介石の下野

走馬燈
荻川

支那(其四)

選次の支那革命動亂は、近頃になき波紋を全國に及ぼし、珍しや、四川に隱退しきつたと思はれし吳佩孚までが、湖北邊に飛出すとの噂さへ立つ、此時に方り東四省はと觀れば、南北兩者の引張凧と云ふ有卦に入つて、先づ其得意さが想はれんでもないが、裏面には相應の苦惱もあるが如し、幷は南北に對する態度で、之を過つと、忽ち難題を自己に引被らねばならぬ羽目に立つ、

◇

併しそんな心配は不要なり、東四省の現狀を以てすれば、如何に革命動亂の鎭定に志せばとて關內に入つて、南北いづれかに加擔し、其武力統一に參加することは、然得づくならいざ知らず、眞に治國安民の精神に據らば、出來ない相談だが、標榜によつて嚮背を明にすることは困難でない、然らば其標榜とは何ぞ、乃ち故父の後を享け、張學良の現地位に就きしときの聲明中にある、國民會議の開催、憲法の制定がそれである。

◇

東四省は此標榜を抱持し、暫く南北の勝敗を觀望するに限る、素々南北の抗爭は、煎じつむると主義よりも權勢の爭奪ではないか、そんなものに係はつて、手を燒くな、今日此頃の東四省は、經濟界の沈衰に加へて、曩に受けた露支兵亂の創痍より癒えて居らない、何を措いても民力休養こそ第一で、東四省當局の、南北抗爭は滿を持するもこゝかと思ふ、されど其去就の曖昧なるは否かぬ、このところ須らく嚴正中立たるべし。

◇

嚴正中立に居て、國民會議の開催、憲法の制定を叫び、其促進を圖るが緊要なり、何れ南北どちらか勝つに違はぬ、勝者に之を以て臨み、それを聽き、それを容るゝものを支持する、兵力を以てせざるも、支持の方法は幾らもあるべし、國民政府なんぞは、訓政の爲だと云つて時期を觀し、國民會議開催如きを徒らに遲延せしめ、其間これで專制をやるから鹽梅が絕えぬ、若し勝者にして東四省の意志に違はゞ、そこで亦採るべき態度もあらうじやないか。

南軍の外人保護嚴命

【南京五日發電】本日の中央政治會議は左の件を決議し直に國民政府に實行方指令した
一、政府は卽日河北、河南、山東、廣東、廣西、湖南、湖北の各省政府各軍事長官に通令し在留外人の生命財產の保護に關し適當の處置を講ずべし
二、共產黨及び土匪出沒地方にあつては外人は隨意に居留するを得ず、又戰地三十支里以內の外人居留民は直に立退くべし、且つ右地域外人の遊歷營業を禁止
三、平和會議 四、北方政府樹立 五、國都北京歸還
等が順を逐ふて實現すべしと豫想されてゐる

西山改組兩派結合不能

【北平五日發電】西山派領袖鄒魯謝持兩氏は本日汪兆銘氏に宛て貴下が廣東第二期委員を國民黨の正系と主張することに絕對反對である、黨國のため感情を去り速かに會議を開いて黨規を定め第三次全國代表大會を招集すべし

と打電した、改組派對西山派の國民黨本家爭ひは到底打開すべくもなく北方政府における兩者の結合は不可能である

なほ右會議で東支鐵道の回收問題も協議し王正廷、王寵惠兩氏に實行方法を講究させることゝなつたせしむ

無產黨中間派の大合同完成
今月末迄に實現せん

【東京六日發電】無產黨合同問題は幾多の曲折あつたが、日本大衆黨の合同方針決定に依りいよ〱今月末までに合同の運びとなつた、その範圍は大衆黨並びに全國民衆黨、地方無產黨であるが、地方無產黨には幾多の系統あるも結局合同に參加すべく京都勞農黨系六黨は動かぬところで勞農黨社民黨を除く中間派の大合同が完成される譯である

警察部長會議
けふから內務省で

【東京六日發電】全國警察部長會議は六日午前九時より內務省會議室に開會安達內相以下各關係官、各府縣警察部長、各植民地警務局長等六十餘名出席、安達內相より警察行政刷新に關する訓示あり終つて諸問事項及び指示事項につき審議を重ね正午休憩午後一時より更に會議を續行した

內相訓示要旨

【東京七日發電】警察部長會議における安達內相の訓示要旨左の如し

一、警察官吏の綱紀肅正を望む
一、總選擧の取締は概ね良好の成績を收めたるが、今後の各種選擧においても今次と同樣の成績を擧げられたし
一、警察行政の刷新に努めよ
一、共產黨一味の根絕を期せよ
一、保健衞生の改善發達に一段の努力をなせ
一、勞働爭議增加の傾向著しきにつき常に勞資關係に留意し迅速的正なる解決を圖り機宜の處置を過ることなきを要す

司法官會議
けふから開かる
正午宮中にて御陪食仰付らる

【東京六日發電】司法省では六日午前九時より司法官會議を開催各控訴院長、各地方裁判所長、各檢事長、各檢事正等百十六名出席、牧野大審院長、小山檢事總長、植民地法務長官等も列席し渡邊法相の訓示、小原次官の注意事項、泉二刑事局長、長島民事局長より指示事項の說明あり午前の會議を終り正午宮中に參內一同御陪食の光榮に浴し午後二時再び會議續行午後三時半より裁判所正面に設へられた臨幸記念碑除幕式に參列し第一日を終つた、同會議は十日まで續行の筈

渡邊法相の訓示要旨

【東京六日發電】六日の司法官會議における渡邊法相の訓示要旨

一、永く同一の職に從事するものは動もすれば人生の千種萬態の事案を只事務的機械的にのみ取扱ひ法の活作用を失ふ弊あり各位の御留意を望む
一、總選擧に關する犯罪は出來るだけ速やかに處理願ひたい選擧革正については審議會が設けられ方策を研究してゐるが又司法部の力に俟つ事大なるものあるを信ず
一、最近各種重大犯罪事件續發してゐるが政爭の激烈なる結果動もすればこの間流言蜚語行はれ又檢察事務の不公正を誣ふる者あるも之が爲め司法權の嚴正なる行動は寸毫も動かざる事勿論である、最近司法部に對する國民の同情、信賴高まりたる際益々修養を積み司法の威信發揚國民の信賴に酬ゆるを期せられたい
一、裁判及び檢察事務は公正たると同時に敏速にして時期を失せざるの注意が肝要にして殊に刑事裁判の促進につき努められたい
一、盜犯等の防止及處分に關する法律は正當防衞の範圍を具體的に明示し防衞權の發動を安固にすると共に常習盜犯に對する科刑を重くしこの種犯人の隔離期間を延長し社會の秩序保持犯人の改善を目的とするものであつてその運用には法の精神を稽へ特に過誤なからん事を望む
一、改正民事訴訟法の成績は著しく良好なるものあり尚ほ一層其の趣旨貫徹を期せられたい
一、釋放者、刑の執行猶豫又は起訴猶豫を受けたる者に對する司法保護事業は一日も忽せにすべからず刑事裁判は判決言渡を以て能事畢れりとなすべきでなく犯人の改善社會の防衞を根本任務とすべく一致協力本事業の達成に努められ度い
一、政府の緊縮方針に鑑み各位も部內に緊縮節約を實行せしめ又國產愛用奬勵の折柄各廳においても努めて國產品を使用する樣御留意あらん事を切望する

軍縮の代換條項は
米國の解釋を承認
英國務省より發表

【ワシントン五日發電】アメリカ國務省はロンドン海軍條約代換條項に關し日英ともアメリカの解釋を承認したと發表した

露支會議の前途
樂悲二樣の觀測
今の處樂觀說が有力

【ハルビン特電六日發】モスクワにおける露支正式會議の成行については樂悲二樣の觀測が行はれてゐる、悲觀論者は

一、莫全權が南北支那の紛爭を理由に全般的問題に觸れることを回避せんとする傾向あるため東鐵のみの解決にはロシヤ側が交涉に應じない
二、假令へ交涉は開始されてもロシヤは强硬な態度を持し大使、領事の治外法權を認めしめること(勿論國營商業代表者も亦そのうちに包含)
三、東鐵の買收は哈府議定書の原狀恢復を楯に取りロシヤ政府は根本においてこれに應じない
四、支那側の莫議、北平大綱協定を骨子として本會議を開く意志にロシヤは反對してゐる

等の諸點をもつてしてもモスクワの正會議はデッドロックが多いといふのである、これに對し樂觀論者は

一、東鐵の買收案は一種の懸引であること
二、通商條約の締結、全般的國交の恢復でロシヤ側を誘導しこれに對してロシヤ政府は東鐵問題で幾分讓步する
三、莫全權が意を決して入露した以上決裂は露支雙方共避けること
四、東鐵の細目協定は通商條約と露支國交の恢復で締結の可能性あるから支那は或程度で解決する
五、哈府議定書は自然的効力を喪失せしめる點にロシヤは同意する

等であるが、大體において樂觀說が有力である、尤も露支兩國共相當切札を多種多樣にとりかへるから迂餘曲折は免れないであらう

金融制度調査準備委員會

【東京六日發電】現內閣成立以來久しく休止されてゐた金融制度調査準備委員會は五日午後四時より大藏省內に第一回會議を開き

一、不動產抵當證券法案
一、不動產信託債券法案

につき審議を重ね八時過散會したが八日更に審議を續行する筈

豫算緊縮と軍制改革

【東京六日發電】軍制改革の調査研究進捗し今次改革の核心たる兵力量、編制及び裝備問題の最後的研究に入らんとする昭和五年度豫算の大節約が大藏省から提唱されたので改革問題の上に少なからず波及し或は無期延期とならぬとも遲延を見るの外なき形勢となつた

英內閣改造

【ロンドン五日發電】イギリス國璽尚書ゼー・エッチ・トーマス氏が自治領大臣に轉任しブアーノン・ハートション氏がその後任として國璽尚書に任命された旨正式に發表された、又健康不良のため辭任した農務大臣バックストン氏の後任としては農務省政務次官クリストファー・アヂソン博士が任命され又鑛山大臣ベン・ターナー氏の後任にはエマンエル・シンウェル氏が任命された尚自治領及び植民地事務大臣であつたパッスフィールド卿(シドニー・ウェッブ氏)は依然植民大臣として現內閣に止まつてゐる

英佛海峽隧道中止

【ロンドン五日發電】イギリス下院において首相マクドナルド氏は最近に專門家委員會において決定した英佛海峽隧道問題の件は審議の結果見合す事に決定した旨を發表した

露支交涉と佛の宣傳

【ハルビン特電六日發】露支正式會議に對する反對宣傳の出るのは東支に關する細目協定が成立すれば利害關係の多いフランスは困るので會議決裂の政策を採り、最近傳へられたるロシヤ大使館、ダリバンクの武裝要求は佛の機關紙から出たものであると

間島支那團體排日宣傳

【吉林六日發電】間島方面の情報によれば局子街における支那農工商學聯合會の名を以つてこの程排日宣傳文を間島一圓の公私團體等に頒布した模樣であるが、右は奉天の東北政務委員會その他の團體と連絡あるらしいが、右に對し延吉市公安局長は過激なる排日宣傳文は日本側との間に問題を惹起する虞あるから今後は此種宣傳文配布については大いに愼まねばならぬと注意を與へたと

日支電話料金改正

六月分の日支通信電話料金は遞信局と支那側と協議の結果、左の如く決定したが、銀安の爲め五月以降天津、北平、濟南へ各一通話料は何れも五錢方低減となつた

區間	通話料	呼出料
大連—奉天	一・三〇	・三〇
同—天津	三・一〇	・七〇
同—北平	三・五〇	・八〇
同—濟南	二・五五	・六〇

奉天滯在中の各派代表

【奉天特電六日發】時局の逼迫と共に奉派の巨頭連は勿論蔣、馮、閻の各代表も陸續して奉天に集中し南北に對する東北省の態度を凝視し各方面からも非常に注目されてゐるが、五日までに來奉せる奉派巨頭連並びに南北の代表は左の通りである

國民黨代表李石曾、國民政府代表吳鐵城、同劉光、馮玉祥代表門致中、閻錫山代表楊廷傅、同張維清、國民政府代表兼東北政務委員方本仁、吳佩孚代表新雲鵬、石友三代表石玉坤、その他張作相、魏益三、于學忠、潘復、孫傳芳

東鐵電信交涉再開

【ハルビン特電六日發】東鐵の電信細目交涉支那側代表李德言氏は病氣のため一時東鐵側との細目交涉會議を中止してゐたが、病氣快癒したので再び四日から再開した

人事異動

【東京六日發電】本日の閣議において左の如く人事決定した

東京遞信局監督課長 遞信書記官 安光元一
任燈臺局長(二等) 燈臺局長 柳谷西三
依願免本官

人事

▲小畑大太郎氏(貴族院議員) 六日出帆奉天丸にて上海へ
▲香取桂一氏(大朝大連特派員) 同上青島へ
▲張英超氏(東北邊防軍司令) 同上
▲唐仰杜氏(第十五路長馬鴻逵氏參謀) 同上
▲馬天則氏(倫敦大學教授) 同上
▲大久保敏行氏(福昌公司社員) 六日上り旅客機にて京城へ

大觀小觀

和平の氣、漸く動く。

◇

濟南落城後ともいふが、とにかく隴海線の戰況、はか〲しからず、低氣壓の中心は却つて、湖南に移動した。

◇

而して和平の條件、蔣介石の下野、國都の北平遷轉など擧げらるゝ

越中褌は向から外れ、捕らぬ狸の皮は算用せぬが安全だが、南遷の公理が認められるなら、その反定理も眞か。

◇

だが北方の寄合世帶、政治と軍事と黨務とに議論が湧き、船を山に押し上げんとするの船頭澤山。

◇

國ひろく、民おほく、長江、無心にして濁り流れ、人いたづらに騷ぎ、南といひ、北といひ、結局纏まるところなきが支那の現局。

◇

かくて和平、必ずしも和平にあらず、非和平、必ずしも非和平にあらず、支那は依然として支那である。

天氣豫報

七日(北西の風)晴時々曇
滿潮 午前七時 午後七時二十分
干潮 午前零時二十五分 午後一時十分

水に戯る子ら

電氣遊園で

有力選手を迎へて意氣軒昂の實業團

第一回戰には岩瀨投手を起用か

實滿兩軍の陣容（1）

待たるゝ本社主催の大連實業團對滿洲倶樂部の定期野球戰はいよいよ八日午後二時半より實業球場に於て水原、高須兩氏審判のもとに擧行される、すでに練習の時機は去り秘策を帷幄にめぐらし餘す一日を以て勝敗は定まる、今兩軍の陣營より推す兩軍のメムバーは？

實業チーム

四年度實滿戰に二戰二敗した實業チームは投手に源川を、內野に立石、小西を、外野に中川、上原を迎へ、一昨年活躍した武井、津田兩選手の歸連あつて今やハチ切れそうな元氣である、而して實業ファンをして「四分六」で勝つといはせてゐるも敵觸れより推してあながち我田引水でもないらしい、加ふるに中川（金）安藤、宮武、中島等のあたりより見て、また木下、岩瀨、源川のオーバースローの三人三樣のピッチングスタフを有するに於てをやである、而して實業團は去る二十七日頃より同球場裏脫衣場に合宿しての

猛練習 をなし、七日は休養してあすの晴れの戰ひにそなへるといふ、今その陣容を豫想するに

一　津田
二　安藤（弟）
投手
捕　渡邊
中　中島
右　中川（金）
遊　宮武
三　安藤（兄）
左　中川

といつたところに落ちつくらしく安藤主將の三壘なりや二壘なりやは大いに疑問とされるところであるが、最近の練習より推して三壘を守り全軍を叱咤するものと思はれる、また立石を二壘に起用した る場合には

二　立石
投手
一　津田
捕　渡邊
中　中島
右　中川
遊　宮武
三　安藤
左　中川

となるのではなからうか、然し最近の立石の調子面白からざる點より思ひ切つて小西或は安藤（弟）を

起用す るに至るかもしれない、而してプレートに岩瀨、木下、源川のうちいづれを送るかについては種々傳へられてゐるが結局第一回戰には岩瀨選手をプレートに立てるのではなからうか、對大商戰に盛んに打たれ實業ファンをして悲觀せしめたとはいへ、老練、打者操縱の妙を會得せる岩瀨投手と滿倶中澤監督をして推構せしめてゐる岩瀨投手而して鬪志滿々たる彼、一擧敵を屠むらん作戰のもとにおいて彼の起用は

必然的 のことであらう、而して救援投手として源川を立て第二回戰にそなへるために主戰投手木下をベンチに殘すのではなからうか、なほ武居、津田のいづれを起用するか甚だ興味ある問題だが、岩瀨投手がプレートに立つならば必ず渡邊を以て本壘を守らすべく、たゞ滿倶側としては頭もよくまた捕球確實、投球正確な武居を起用さるゝ方が脅威であらう、現在の實業はやゝスランプに陷れるの感あり、しかれども中川、小西、源川、上原等々新入團選手を得たることに依つて得た

精神的 な影響は新入選手を得ざる滿倶に對しやゝ優勢の感ありである

高松宮

佛大統領を御訪問

【パリ五日發電】高松宮同妃兩殿下には本日午前各所御見物の御豫定を御取り止めになり美術サロンの御參觀は御延期あらせられた、而して午後はエリゼー宮にフランス大統領ヅーメルグ氏を御訪問あらせられ次いでヅ大統領は高松宮殿下をホテル、クリヨンに答訪した、なほ六日にはヴエルサイユやサンゼルメインを御訪問國立記念碑等を御覽、パリ郊外の若葉を賞でさせられる筈である、折柄當地は天氣良好で春の樣な明るい日が續いて居る

係官の粹な裁きで仲よく握手

別れ話から自棄になつて一時は墮落した女

離婚、自殺未遂、竊盜、墮落、といふ夫婦間に起つた目まぐるしい出來事をサラリと流して警官の粹な裁きで元の鞘に納まつた夫婦者がある——六日午前十時ごろ三十歲前後の女がシクシク泣きながら大連署の留置場から呼出され大崎警部補の取調べを受けてゐた、この女は市內美濃町更科の女中野中三河（一）といひ、市內千島カフエ一支店の料理人松本守（三）と昭和二年ごろから內緣關係を結んでゐたが、去る四月末夫の方から別れ話を持出されたのを

悲觀し カルモチンを嚥下自殺を企てたこともあつた其後も屢々夫から離婚を迫られるので女は遂に自暴自棄となり、去月四日夫の衣類六點を竊取二十五圓で入質し、吉濱某と青島方面に駈け落ちした、これを知つた夫は妻を相手取り竊盜の告訴を大連署に提出したので手配により青島領事館警察の手で逮捕され、數日前大連署に身柄を押送されて來たものである、そこで大崎警部補の取調べとなつたのであるが當日

呼び出 された夫の松本は係官から「現在女との關係はどうか」と問はれ「矢張り妻だと思ひます」と答へたので夫婦間の財産は共有であるから竊盜の罪は成立せぬと認定され「一夜添ふても妻は妻」といふ俗歌もある位で、簡單に夫婦別れはするものでないと懇々と云ひ聞かせるなど、粹な裁きで男女は握手しいそいそと引退つて行つた

今度はひとりで充分に視察

小畑貴族院議員奧地から來連けさ上海にむかふ

前航のうらる丸で來滿、奉天、撫順、鞍山等を視察中であつた貴族院議員小畑大太郎氏は六日朝奧地より歸連直ちに奉天丸で上海に赴いた、上海丸サロンに小幡男爵は語る

奉天で は張學良氏の誕生日に當り非常に好かつた、今度は充分一人で視察出來たが單なる視察のつもりが、折柄の支那時局の紛糾に卷き込まれて興味深く支那といふものが見られた何分支那の事は解らないがもし新聞通信が報ずる如く中央派に不利としたら幣原氏の見込み違ひと云ふ事にならう、自分が奉天で聞いた情報ではまだあそこまで

戰局が 進んでゐない樣だつたが事實としたら奉天側も色々考へざるを得ないであらう、要するに支那側は南にしろ北にしろ日本人を好いてゐない事は事實で、學良氏の誕生宴でも單にお義理で小數の日本人が奉天外交團の仲間入りをしてゐるに過ぎないなぞ端的にその邊のデリケートなところを物語つてゐる昭和製鋼所問題もある事とて

鞍山を よく見て來たが、あそこにもし製鋼所でも作つたら年五百萬噸は大丈夫だらう、何だか支那側に賣込まうなんて計畫があるそうだがうまく行くかしら、こちらに來て率直に感じたのだが滿蒙における國策と云ふものゝ樹立と云ふ事は刻下の急務だと思ふ、徒に政黨政派によつて根本方針がグラつく樣じや駄目だ、今度歸つたら極力

この點 を主張するつもりだ、取敢ず上海まで行くがあそこまで行けば少しは支那の情報が解らうと思ふ、そしてすぐ長崎丸で歸京の心組だ

觀光團斡旋委員會設置

內地團體の便宜のため

滿洲視察團體の斡旋を全滿的に統一し視察團の便宜の萬全を期するため、ツーリストビューローが主唱で五日社員倶樂部に古川滿鐵參事はじめツーリストビューロー、滿鐵營業課、同情報課、文化協會等の各係員參集、種々協議の結果觀光斡旋委員會を設けて目的達成につとめることになつた

世界一周視察旅行團出發

けさ大連驛を

大連に勢揃ひしたジャパン・ツーリスト・ビューロー主催の第二回世界一周視察旅行團一行十三名はビューロー主事齋藤喜八氏引率のもとに今六日九時大連驛發列車で一路ハルビンに向つた（寫眞は展望車におさまつた一行）

信者の空巢を狙ひ天理教々師の竊盜

贓品は入質して馴染に入れあげ妻を歸して大盡遊び

天理教々師が信者の空巢を狙つては忍び込み七、八百圓の竊盜を働いては馴染女に入れ揚げてゐたことが發覺、五日大連署刑事が逮捕し極秘裡に取調を續けてゐる——最近市內天理教信者の家に限つて頻々たる盜難事件があるので、大連署では不審を抱き犯人

嚴探中 市內天神町七九番地天理教々師中山己正（四九）——假名——が近ごろ妻を內地に歸し逢坂町遊廓で身分不相應な大盡遊びをしてゐるとを探知し五日同人を取押へ藤井司法主任自ら取調べてゐるが、中山は大正十三年頃から天理教布教所を作り、自から人格高潔を標榜して神の道を說き二、三年前から相當多數の

信者を 得るに至つた、同人はかつて鄉里福岡で入營中操行不良で姬路教化隊に入れられてゐたこともあり身を宗教に投じてから體內に潛む遊蕩性は絕つことも出來ず、最近盛んに遊里の巷に足を踏み入れるやうになつてからお定りの遊興費に窮し、遂に惡心を起して常に布教のため出入する勝手知つたる信者の空巢をねらつては前後

十數回 に亘り忍び込み、衣類五十餘點（價額七、八百圓）を竊取し、何れも僞名で市內各所の質屋に入質、妻を內地に歸してから遊廓の馴染女に入れ揚げてゐたもので、近ごろ珍しい竊盜犯人として餘罪を取調中

日大盟休擴大

【東京六日發電】日本大學の盟休はますます擴大し學友會の學生一千名も同盟側支援に決し、專門部の八千名も近く學生大會を開き態度を決定することゝなつた

首謀者八名除名　六名は無期停學

【東京六日發電】日本大學當局は六日同盟休校中の豫科文科生中首謀者と目さるゝもの八名を除名處分に六名を無期停學に處した、此の學校側の高壓手段に對して學友會及び專門部學生は寄々對策協議中である

畑英一少尉ら挨拶

故畑英太郎大將の葬儀恙なく終了につき令息英一少尉は畑俊六少將と共に六日朝來連、市內各方面を歷訪挨拶をなした

支那巡警隊が巡捕を拉致

撫順製油工場附近で

【撫順特電六日發】六日午前十時半、製油工場附近で撫順署巡捕を支那巡警隊が支那側に拉致した怪事件突發、今や日支兩國官憲間に大問題化せんとしてゐる

一月目に漸く死體を發見

行方不明となつた小金丸船長　妻の願ひで再檢證

初夏の實話讀物としてさきに本紙が報じた二ケ月前から行方不明になつた小金丸船長の幽靈ロマンスは各方面の話題にのぼつてゐるが、五日午後旅順管內龍王塘の海岸に同船長江島小市に似た一日本人の死體が漂着、事情を知らぬ

旅順署 では普通の自殺死體として檢視を行つたが、これを聞き知つた小市の妻かね子（三五）はすと六日朝同死體を一見の上小市であることを認め「たしかに夫です、自殺ではありません、どうぞ今一度檢死を賴みます、必ず殺されたに違ひない」と當地水上署に再調査を願出たので、水上署としても放つておけず旅順署で手配し今一度死體につき充分檢證することを依賴した、かくて

夢枕に 立つた夫の慘い姿が籤をなして夫小市が殺害されたものとしたら、興味深い實話となるであらう

無職者脅迫して捕はる

市內黃金町八八番地大連工場倉庫係員丸山廣方へ去る二日四十歲前後の男が訪れ「お前は工場內において不正を働いてゐるが五百圓を出さねば工場長に申告するぞ」と稱して一度歸り更に四日は脅迫狀を玄關に投げ込んで立ち去つたのを沙河口署員が探知し五日午後一時ごろ丸山方附近を徘徊して居るのを同署刑事が逮捕した、この男は大分縣生れ當時市內浪速町一二二番地居住の山本德一（四〇）と稱する無職者であると

大洋橫斷のZ伯號

【セヴイラ（スペイン）五日發電】レークハーストよりフリードリヒスハーフエンに向け大西洋を橫斷したツエッペリン伯號は本日午後五時五分當地に到着し五時四十分フリードリヒスハーフエンに向け更に飛行を續けた

金刀比羅神社大祭

市內春日町金刀比羅神社では來る九日（宵祭午後八時）十日（本祭午前十時）の兩日春季大祭を執行

敬老の喜の字祝ひ

本紙創刊廿五周年並びに社屋新築落成記念事業の一つとして設置された「社會奉仕部」では先きに發表した通り第一回の事業として「在滿陸海軍諸部隊及び警察團への慰安娛樂器具寄贈」の計畫と共に滿蒙開發の第一線に活動し、又は子弟を激勵しつゝある高齡者の意氣を尊敬する意味に於て在滿邦人にして本年六月を以て七十七歲以上の高齡者に對し「喜の字祝ひ」に因み記念品を贈り表彰する事になつた。高齡者又は高齡者を御存じの方は左の規定によつてお知らせ願ひたい

（尙御知らせあつた高齡者には官憲に依賴し調査の上記念品を贈呈する）

樣式 高齡者最近の寫眞一葉、但し裏面又は別紙に姓名、生年月日、原籍地及び現住所を明記せるものを添へて差出す事

締切 本年六月末日迄

宛名 滿洲日報社々會奉仕部

昭和五年六月

滿洲日報社

全國一齊に（五日より廿日迄）大蠅取デー

かうして、お取りなさい

人類の仇敵である蠅を社會衛生の爲、五日より廿日迄の間に全國一齊にぜひ取つて下さい。衛生試驗所の試驗結果によれば最も簡便な蠅取り法は、蠅研究の大家今津佛國理學博士の發明せる專賣特許イマヅ蠅取粉で取るのです。これを朝掃除の前に室を閉め切つて極少量まいて置くと、十分もたてば

蠅は全部 落ちて死んでゐますから、それを掃き出せば疊、什器等を汚す事もなく、最も簡單に取れます。すぐ實行して下さい。又廣間、工場、大食堂、ゴミ溜等にはポンプ式撒粉器（六十五錢）でまくのが最も便利です。イマヅ蠅取粉は蠅のみならず南京虫、蚤、虱、毛虱、油虫、蟻、羽虫、ダニ等にも効力絕大で、倘衣類書畫の虫除、牛馬の蠅蚊除等にも有效な藥で宮內省始め諸官省でも、專ら使用せられてをりますから

夏の家庭 には衛生上必ず一罐は備へて下さい。又本藥を衛生大掃除の時、床並に床下に撒けば虫類を根絕し、傳染病の豫防になるから、公衆衛生の爲ぜひ實行して下さい。便所には同博士發明のイマヅ芳香油をマケば

惡臭を止め 蠅、ウジを殺し傳染病の豫防となります。蠅取りと同時に、これも必ず實行せられたい。右藥品は到る處の商店で販賣してをりますが、品切れの節、其他蠅並に家庭害蟲の驅除についての御相談は同博士の、今津化學研究所（大阪京町堀通二、電士八一番八三番）へ御申込になれば、懇切に御相談に應じます。

艶色生膽祕譚 (134)

伊藤松雄作
河原緣龜太郎畫

迷へる羊(六)

長太はいつぞや廣小路でお仙を捕にがして以來、することなすこと悉くが失敗のくりかへしだつた。お仙に投げ繩うまくひつかけたを突如闖合から助勢にとびだした浪人に妨げられた。それが、血卍組の首領である宮川左近の仕業と知つたのは「うしほ」を包圍した夜始めて氣づいたのであつたが、その夜も空しく一黨に追ひまくられ、しかもその夜更け大川添ひのお庫燒き打の大事まで敢行されては、氣の狂ふほどあせるのも無理はない。それに今宵は崖上の延命寺墓地で捕物陣を張つてゐると、うまうまひつかゝつた浪人者の群漸くその一人を追ひ下つて見ればこの始末なのである。

「何とかしてこの姉弟を家へひきとり、仇敵の在り處さがさせるを囮に……うむこれもまた一手段と云ふものだ」

さう考へた長太、くれぐれもそのことを說得してのち茗荷谷を立出たが氣持はいやが上にも昂ぶつてゐる。

「ええ、何てえこつた、確にお仙の仕業と判つてゐ乍ら大黒屋の旦那を毒殺した下手人もあがらねえ上に檜物町の棟梁、湯島の阿闍陀醫者、みんな行方しれずのまんまだ、血卍組の奴等だつて、いくらあいては浪人衆でも、御用盜一味ほど諸國を股にとんであるきしまい。それだけに俺ら茗荷谷をくつてゐたんだがかうまで瞞られりやア世話アねえ」

と、そこへ呼笛につれて集まり來る人影。

「どうした？」

が、一同は默然として力がない

「捕逃したか」

長太はぷりぷりしながら先立つて歩いた。

雨はひとしほふりまさるのみ――。

床へ入つたものゝ妙香と欣彌は迚もねつかれなかつた。

「姉上、さつきの男は左近樣のことを何か兇惡無慚なふるまいいたす一黨の頭目とやら申しましたな」

「あれは思ひ違いでもあらうよ、左近樣は打倒幕府の主義がために御身を捧げられてはゐるものゝ、血卍とやら云ふ、淺ましい所業をなさらう筈はないのだ」

妙香は口惜しげに打消したものゝ心はしめやかに沈んでくる。

「傷處は痛みませぬか」

「些したる痛みもございません」

「ほんに思へば殘念なこと、折角仇敵にめぐりあひ乍ら、惜やあの騷ぎにとりまぎれつい逃してしまふたが、それにしても何んで右近めが此の隱れ家を見つけだしたものであらうか」

「それは姉上どうやらあの五三郎めが裏切り故ではございますまいか」

「え丶？五三郎めが――」

妙香は五三郎出奔についてはいまもつて眞相に觸れず且ついましがた右近の出現に先立つて當の五三郎がまたしても理不盡しかけたことなど唇にもしなかつたが、欣彌にかう云はれて見ると、成程どこかに一味相通じるものが感ぜられたのである。

「欣彌、先程の長太とやら云ふ仁が申したこと」

「おお、あの仁が家に假りの宿りを移しますことでございますか」

「おお、どうもさうした方がよくはないかと思ふのです」

「さやうでございます。あの右近め、もしや明日にもまた襲い來ますれば、私はこの負傷、姉上お一人では迚も手におへますまいし」

姉弟は互に枕を近づけ眠れぬ夜を、かうして語りつゞけてゐる。

雨音に加へて風が搖るがす枝葉の響き小さな二人の胸はおののくのであつた。

「明日は晴れませうか」

「さア、降りつゞくか知れませぬぞ」

と、欣彌は懶ましげに云つた。

「ああ、晴れた明るい陽の眼を早く見たいものでございますなア」

「ほんに、一日も早く」

妙香はまたしても左近の身の上想ふにつけ欣彌の言葉を一層しみじみときくのであつた。

キネマと演藝

章遏雲一行 再び來連 協和會館出演

本社主催で三日間協和會館に出演した北平の名優章遏雲一行はその後張學良氏の招電により赴奉しその誕生祝ひの餘興に妙技を振つて三省官紳から絶讃されたが、協和會館出演が短時日であつたので同優に對する至藝の愛惜と同好者間の熱望により歸燕の途、滿洲報社の主催により今六日より三日間毎夜八時から協和會館に於て再演することになつた、入場料は一圓で和譯筋書は會場にて配布すると、尙三日間の番組は左の如くである

六月六日(第一日)
▲彩樓配(張鳳霞主演)
▲羅成叫關(梁桂亭主演)
▲水滸傳(章遏雲舒元主演、一斗丑張子壽助演)

六月七日(第二日)
▲戰蒲關(張鳳霞主演)
▲捉放曹(安舒元主演)
▲奇雙會(章遏雲安主演梁桂亭一斗丑李壽山助演)

六月八日(第三日)
▲汾河灣(章遏雲安舒元共演)
▲草橋關(張子壽主演)
▲翠屛山(章遏雲主演李壽山梁桂亭張鳳霞助演)

トルストイの夕

滿鐵が秘藏するトルストイ翁の實寫映畫公開の機會がなく、或る一部の人達だけが知つてゐた「文豪トルストイ」が遂に公開された同夜映寫されたプリントは原畫でなく情報課でデュープしたものである、それほど滿鐵ではこの映畫を大事にしてゐるのである、東京では昨年のトルストイ翁百年祭に滿鐵の好意で築地小劇場で大連よりお先きに上映されてゐる。

また石本情報課長秘藏の杜翁の肉聲レコードにも蒐集家のサインがあつたりしていろいろな挿話があるとのことである。

映畫「生ける屍」は如何にもソウエート映畫らしい風格を備へたモンタージュ映畫であつたことは映畫ファンにとつて大きな收穫であつた、たゞ殘念なことはプリントが大分いたんでゐたこと、映寫中數回切斷したことである、しかし映畫ファンにとつては世界的監督としてその名聲を傳へられてゐるソウエートの巨匠プドオフキンが俳優としてフエージヤに扮して主演したことは大きな興味であつた。

そのモンタージュはフエージヤがジプシーの群に投じて行くところ――フーローシーンのオーバーラップの連續する風景、ジプシー女の表現に用ひられた正確なカッテング等等――また最後の人道と法律との爭ひを扱つた表現手法その他主題の効果を强めるために用ゐられた映畫構成法は見逃せないものであつた、

こうした映畫は試寫をして公開前にひろく紹介して一人でも多くの人に見せたい作品である、うつかりして見落して殘念がつてゐる人が大分ある樣である。

◇◇鴛鴦呪文◇◇ 近く來演が傳へられてゐる遠山滿と小原小春が米國から歸朝後日活で撮影した時代劇作品で美男美女の劍士が描く戀物語である【大日活上映中】

大衆映畫週間

マキノ特作品三部曲
學生三代記 十九卷
會場 四日から常盤座にて
會費 一般七十錢、五十錢 讀者四十錢、三十錢
後援 滿洲日報社

大衆映畫週間 讀者優待割引券
六月四日から常盤座にて本券持參者に限り割引
階上四十錢 階下三十錢
後援 滿洲日報社

大衆映畫週間 讀者優待割引券
六月四日より常盤座にて本券持參者に限り割引
階上四十錢 階下三十錢
後援 滿洲日報社

常盤座のワーナー發聲映畫機はいよいよ裝置することに決定したとのこと▲また演藝館でもフオックス社の發聲映畫を上映すべく上海と交渉を重ねてゐるが、これも實現するらしい▲この二つが實現すればディスク式とフキルム式の代表的なヴアイターフオンとムーヴイングトーンの對立となるの興味をそゝつてゐる▲響社主催の花柳界演藝競演會は大好評で來る十三、四の二日間開催に決定し番組も近く決る▲本社後援の大衆映畫週間はますます好評で笑聲が場内に溢れて陽氣なこと▲ところで野球部まで持つてゐる常盤座の解說部員が餘り野球語を知らなすぎるとの評判▲昨日夜間パレに金子洋文の「飛ぶ唄」を試寫した

北京料理 人氣の焦點 珍味の中心 扶桑仙館 連鎖街 電三三一一〇

ラヂオ

大連 JQAK 六月七日午後七時三十分
▲講話(正當防衞に就て)小野實雄 以下協和會館より連絡放送
▲支那劇(イ)戰蒲關 張鳳霞(ロ)捉放曹 安舒元、張子壽 以下大連放送局より
▲料理獻立
▲天氣豫報
▲ラヂオ體操

第七回 滿日勝繼碁戰 (勝二回月)

(井上氏一回) 先二子先番 井上太市氏 瀧田俊介氏

【11】

總裁の言葉を體し今後商議と消組が協議

仙石總裁を實行委員訪問陳情 解決機運濃厚

五日の滿洲商議聯合會に於て定められた消費組合問題對策の實行委員たる村井大連、三谷奉天、中山長春荒川安東、加藤鞍山の五代表並に篠崎大連、野添奉天の兩書記長は聯合會の決議に基き六日午前十時、滿鐵本社に仙石總裁を訪問し消費組合問題對策につき陳情したが、會見内容につき兩書記長は語る

村井氏より聯合會の經過を詳細に述べ、總裁の何分の配慮を懇請したところ、總裁は「他人の畠に鍬を入れるのはよろしくない、お互ひ出過ぎたところは引込めねばならぬ、仕入機關の設立などといふことについては自分はよく分らぬ、組合幹部と十分協議して解決されたい、自分のところには最後に持つてきてくれ」といふ趣旨の答へがあつた

右會見後、代表等は會議所に到つたが折から輸入組合聯合總會に臨席中の田村消費組合專務理事と懇談した結果、今後右實行委員と消費組合幹部が懇談的の協議會を再三開いて問題解決につき隔意なく意見の交換をなすこと〻なつた、かくて喧しい問題も解決の確實性を著るしく加へてきた譯であるが恐らく解決方法は總裁の所謂「出過ぎたところを引込め」といふ明白な意思表示を徹底して講究されるものと觀らる

太田長官へ午後陳情

右の如く仙石總裁に陳情した實業委員は午後は太田長官を訪問して同樣陳情する筈

經聯でも總裁に陳情 總裁は直接折衝を拒む

滿洲經濟聯盟の小田、千田、鷲尻正副會長並に山添代表も代表者會議の決議により、六日午前七時半より同八時迄仙石總裁を訪問して消費組合問題解決につき縷々歎願したところ、總裁は別項の如く商議聯合會の實行委員に述べたのと同樣の返事をなした、なほ曩に提出した改廢案に對する總裁の回答を懇請したところ

組合側でも何とか改造するであらうから直接交渉したがよい、直接交渉しても應じないとか、喧嘩になるとか、約束を實行してくれぬとか頻りにいふがそんなことを心配すべきでない、若しうまくゆかない場合にはその時初めて自分が乘出してやる

と答へたと傳へらる

んとして居る、然るに夫々の立場に於て相容れざる事情が介在して容易に纏まらないが大體上記の目的を達成せんがためには可及的に早く實施することが必要であるので遲くとも今月末には愈々具體化すべきものと觀られて居る、尚内地に於ける製油業聯合會側では相當の異論があるのでなるべくその意見を取入れて滿足すべき案を作成するため當地製油業關係者は六日午後一時より重要物産組合事務所會議室にて種々協議する所があつた

輸出製油原料雜穀類の檢査制設置協議

滿鐵側交渉する一方 當地製油業關係者が

滿洲に於ける胡麻、蘇子、大麻子小麻子等製油原料となるべき雜穀の輸出に當りて多量の夾雜物が混入して居るため内地の製油業全國聯合會との間に兎角の紛擾を釀しで、かくては雜穀輸出の上に於て取引上非常に圓滑を缺くこと多大てゐる、内地の製油業者に於ては假令夾雜物が多量であるにせよ、それだけ價格が低廉であればよいとの理由で、取引の當初に於ては左程問題にしないことがあり、取引後に於て夾雜物の意外に多量なる際には問屋筋の不都合を鳴らすなどあつてこれ等の支障を除去するためには相當の信用ある檢査機關を設定することが必要とされるに至つた、茲に於て滿洲重要物産組合では滿鐵商工課に交渉する所あり沿線各驛に

檢査制度 を設定すべく之が具體化のため先般來努力を重ねて來ると共に一方内地の製油業聯合會とも折衝して取引の圓滑を圖らる持分の拂戻の限度は其出資拂

輸組聯合總會

けふ午前中の經過

輸入組合第二回定時聯合總會は六日午前九時四十五分より大連商議樓上にて開かれ、出席者は神成理事長以下各地組合理事及代表者二十五名、臨席者は

滿鐵側より田村興業部長、武部商工課長、井手主任、林鞍山地方事務所長、外本社及び各地事務所關係者十三氏、大連民政署より石塚商工主任寺島辯護士等

先づ神成理事長、議長席につき一場の挨拶を述べたるのち直に議事に入つた午前中の經過は左の如し

△一號 昭和四年度事業報告書、貸借對照表、財産目錄、收支計算書及剩餘金處分案承認の件

會計檢査員二名を擧げて中食時に檢査することに決定

△二號 昭和五年度收支豫算承認の件

一號議案が決定してから審議することゝす

△三號 各組合理事報告の件

大連、旅順、大石橋、奉天の各理事よりそれ〴〵報告す

四、組合定款第十條中の「組合成立後第三年次より」を削除し末尾に「但し實施期は別に之を定む」を加ふることに改むる件(原案可決)

△五號の一 組合定款第八條中「申込」とあるを「加入」に改正すること(長春原案可決)

△五號の二 組合定款第九條の次に「第十條、組合員は一箇月前の豫告を以て組合の承認を得たるときに限り事業年度の終りに於て減口することを得、但し止むを得ざるときは此の限りにあらず、組合員減口の場合に於ける持分の拂戻の限度は其出資拂込濟額に止むるものとす」を設け以下順次繰下ぐること(長春修正可決)

五月中の特産市況

大連豆信調査

五月中に於ける大豆市況は左の如くであるが尚高粱、豆粕及び豆油市況は左の如くである

高粱 月初農家の作付繁忙季も一段落告げたると且つ氣候の關係に品質損傷の懸念もあり、折柄金融切迫等より産地の賣人氣に華商の期近轉賣多く、又利乘筋の買戻續出等に取引の殷賑を見たが現物下押に漸落商狀を辿りて初旬末五限四・三一、六限四・二八、八限四・三一と月中の安値を出した、而して市場の情勢は殆んど手仕舞もの〻仕手關係にて人氣著しく沈滯し、商内閑散なりしが大連在荷の減少と反動的買人氣に漸騰商狀の折柄、奧地は馬料用として奉天糧棧の買付畫策中との強材料を入れ、利喰急ぎの買戻現出し、又マバラ華商の買付等に依然騰勢裡に下旬に入つたが時恰も納會期日旬日に迫り、品物拂底の際とて四十車餘の出廻は忽然市場に反響し氣配軟化せるも、銀市は暗澹として補足すべからざる狀態より産地の强硬なる賣控へと相俟つて旗埋め多く、又利乘筋の轉賣頻出等に取引活況を呈して八限四・七六、九限四・八一と月中の高値を出した、而して當限納會後は仕手の一服に聊か軟弱裡に越月した、而して其の出來高四・五七九車にして前年に比し二・〇一三車の激增を示した、出來高並に最高、最低値左の如し(單位出來高は車値段は錢)

限月	出來高	最高値	最低値
五月限	一、七〇一	四八六	四二三
六月限	一、六六八	四七四	四二八
七月限	一、二〇七	四七六	四二六
八月限	二一六	四七六	四三一
九月限	[illegible]	四八一	四四〇
合計	四、五七九		

豆粕 月初銀安人氣に華商の買戻し多かつたが内地は春肥需要の一段落と金融界の不況或は硫安下落の壓迫等に人氣著しく沈滯し、而して尚從來浦港經由による割高滯貨の處分難等消化不良の情勢より邦商の轉賣多く遂に初旬央五限二・二四五、六限二・二五五、七限二・二六五と月中の安値を出したり、其後市況は殆んど手詰商内に推移して月中後に至り銀の下落に南支筋の押目買ありしも邦商は夏肥手當季に當面しながら地方實需は新薌安に加へて米價依然として軟弱を辿り環境著しく不振を見せるより弗々邦商の賣もの現はれ早くも市場は夏枯氣分漲りて極度の閑散に逢着した、油房亦生産短縮に取掛りて月初七萬臺の日産高も漸次遞減の餘儀なく、下旬央四萬臺に減少し品もの薄の折柄臺灣向けと稱せる邦商筋の現物當用買あり、又銀市は下落の一途を示して安値より新安値へ猛進し、下旬末五十七圓八十錢の新記錄へ大暴落を演じたる爲め現物に邦商筋の見越買多く先物亦南支筋の買もの等に人氣昂進して六限二・三五五、七限二・三六五と月中の高値出したが跡と銀の不安定に茲許軟調裡に越月した、而して其出來高一、七二八千枚にして前年に比し一三七千枚の減少を見た出來高並に最高最低値左の如し(單位出來高は千枚、値段は厘)

限月	出來高	最高値	最低値
五月末日限	四六四	二三六五	二二四五
五月末日限	二一	二三七〇	二二七〇
六月廿日限	六九九	二三五五	二二五五
六月末日限	四四	二三六五	二二六〇
七月廿日限	三三八	二三六五	二二六五
八月廿日限	四一	二三七〇	二二九五
合計	一、七二六		

豆油 月初輸出不振の爲早くも夏枯氣分擡頭し、月の大半殆んど平調を辿り亞で中旬央に入るや銀の軟化に氣配昂進せるも概して手詰め商内にて活潑なる取引を見ることが出來なかつた、然し油房の採算不引合なりしと夏季休業期の接近に賣もの減少せる爲依然强調裡に下旬に至つたが、邦商の船積手當として當用買あり、加へて銀の惡化等に氣配減切り硬化して六限二一・四〇、八限二一・五〇と月中の高値を出したが何分環境不良に總じて閑散裡に越月した、而して其出來高二、〇三五百箱にして前年に比し大差ない、出來高並に最高、最低値左の如し(單位出來高は百箱、値段は錢)

限月	出來高	最高値	最低値
五月廿日限	四四〇	二〇〇〇	一九七五
六月廿日限	六七五	二一四〇	一九六〇
七月廿日限	八一〇	二一四五	一九六五
八月廿日限	一一〇	二一五〇	二〇〇〇
九月廿日限	一〇	二一〇〇	二〇〇五
合計	二、〇三五		

債券當籤番號

勸業銀行では去る二日勸業債券、復興貯蓄債券抽籤を行つたが左の通り當籤した

勸業債券 ▲第四回一等割增金三百圓第三九、五八六番第五〇、九二一番、第六八、〇五〇番△第五回 一等割增金三百圓第三三、七四九番、第五七、九五七番、第六〇、二〇〇番△第六回一等割增金一千圓第一七、八二〇番△第三十八回 一等割增金一千圓第四六、八三二番△第四十八回 一等割增金一千圓第四八、六八一番△第五十回 一等割增金一千圓第八九、八九九番△第五十四回 一等割增金一千圓第八六、六六五番△第六十三回 一等割增金二千圓第五七、七一三番△第六十六回 一等割增金二千圓第五、九二〇番△第七十回 一等割增金二千圓第一八六五番△第八十二回 一等割增金三千圓第四〇、四〇八番

復興貯蓄債券△第一回 一等割增金三千圓第二一、四一九番△第九回 一等割增金五圓券一千五百圓附十圓券三千圓附第四三、六七八番

小賣物價續落

平均一分五厘の低落 滿洲米他四品は騰貴

大連商議調査五月末現在に於ける大連小賣物價は調査品目五十種中前月に比し騰貴五種、低落十四種保合三十一種にして平均一分五厘の低落、之を前年同期に對比すれば一割四分六厘の低落である、即ち前月に比し

騰貴 白米(滿洲特等、同一等)糯米、馬鈴薯、モスリン

低落 玉葱、麥粉、麥酒、醬油(内地物)砂糖(白、中)牛肉(上肉、中肉)豚肉、鷄卵、晒木綿晒天竺、ネル、薪

保合 白米(朝鮮特等)押麥、大豆、小豆、牛蒡、淸酒、茶、醬油(地物)味噌、鰹節、食鹽、牛肉(ロース、並)鷄肉、牛乳、煉乳、澤庵、梅干、干瓢、椎茸、高野豆腐、豆腐、瓦斯、モス、木炭、燐寸、半紙、塵紙

更に類別に依る騰落を前月及び前年同期を一〇〇としたる指數にて表示すれば左の如くである

類別	前月對比	前年同期對比
穀類及蔬菜類(十一品)	一〇〇、一	八〇、〇
嗜好品及調味料(十二品)	九〇、三	九〇、二
肉類(九品)	九七、七	八二、七
雜食料品(七品)	一〇〇、〇	九八、四
衣料品(五品)	九六、五	九七、五
雜品(六品)	九八、三	八八、五
總平均	九八、五	八五、四

見本市の話

—特に滿洲見本市に就て— (4)

松原梅吉

三、日本に於ける見本市の沿革と其の概況

イ、東京見本市

次に私は日本に於ける見本市の沿革とその概況を述べねばなりません、日本に於ても商品見本を展示して取引をした事實は、いく〳〵ろの形に於て夙に存在して居たには相違ありませんが、見本市としての形態を具へて開催されたのは大正十一年四月十九、二十日の兩日東京府立商工獎勵館と東京商工會議所との聯合主催になる「全國文具見本取引大會」を以て開催して擧げることが出來るのでありあます。その名も當時は「見本取引大會」と言つた樣な具合でまだ見本市とは稱へられなかつた樣でありますが、實質は明かに今日の見本市の先驅をなしたものでありまず、則ち出品者を東京に限り、彼招待者則ち買方を日本全國とし、商工獎勵館の講堂約一五〇坪の處に机を並べて商品見本を展示したもので、その規模こそ今日から見れば誠にさゝやかなものであつたが當業者以外は絕對に入場を禁止し、即賣や小賣を禁止した點に於てその精神や序次から見て全く權威ある見本市であつた事を認め得るのであります、私はこの歴史的事實に對して特に私の調べ得た處によれば、この鼻祖的日本の見本市に滿洲より撫順能文堂が招待され、取引に參加して居るのでありますが茲に特記して置きたいのであります、尚又當時この取引大會に於てはその取引方法が第一日を見本取引とし第二日を賣とした事も日本に於ける初期時代の見本市として特筆して置きます、出來高は詳ではありませんが、約五十萬圓内外に達した樣であります

◇

東京に於ける右の「見本取引大會」に先だつて、日本産業協會の前身たる博覽會協會の斡旋で、大正九年の六月本邦有力なる商社廿一名の出品を取纏めて、第四回佛國ボルドー見本市に日本商品を出品して居ります、更に翌年の七月再び同協會の手によつて第三回ロンドン見本市に參加して居ますがこれを以て見れば、國内に於て見本市の開かれたのは大正十一年四月であるが、それに先だつて外國の見本市に參加して居ますから、その參加當時から日本にも見本市開催の必要が認められて居たのでありまして、日本産業協會に於て種々調査を進めた結果、全國的規模の東京見本市を上野不忍池畔産業館内に開催することを決定し、大正十一年三月廿九日の理事會に於て決議すると同時に即日計畫の大綱を發表し、同年十一月を期し大々的に開催したのが名實共本邦見本市史上の第一頁に特筆せらるべき東京見本市の濫觴であります

この東京見本市は賣方も買方も全國的とし品種も制限せず建坪約一千餘坪を使用したものであつて、勿論その規模に於て歐洲各國に於ける有力なる見本市の十分の一にも足らぬものではあつたが、日本に於てその後各地に開催されたどの見本市よりも尙大きかつたと云ふレコードをなして居るのであります

◇

其後東京商工獎勵館において、メリヤス、繪はがき、金物、織物ラシヤ等の單獨見本市が開催された模樣でありますが、大正十四年九月に至つて綜合見本市が成立しこれを以て今日の隆昌を見てゐるのであります、爾來毎年春秋の二期定期に開催してゐますが、恰度今年の三月は第十回に當つたので極めて、盛な記念の式を擧行致しました。

消費組合總會

滿鐵消費組合では六月七日午前九時より西公園町組合本部樓上で總會を開催すること〻なつたが議案は大體昭和四年度の決算承認の件であるもその他の打合せも行ふ筈

黄塵

◇…空前の落調を辿つた流石の銀も茲一兩日一服の形となり反騰商狀を呈してゐるが今次の慘氣勢さへみせてみるが今次の慘落は世界的に大きな不安と影響を齎した。

◇…最近メキシコシチーで全メキシコ鑛山業者大會が開かれ茲二三個月の間に全世界の産銀代表者を網羅する國際會議を開き最近暴落に依つて釀成された難局の善後策を考究しようと言ふ提案が可決された。

◇…然し此案に對しアメリカはあまり興味を感じてゐない蓋しアメリカの意見としては世界の銀市況を常態に引戻すためには支那の平和を回復する事が最大の要件だと觀てゐるからだとある

◇…一方鑛山業者としても銀は主として他の金物の副産物であり銀の生産を調節する事は必然的に銅、鉛其他の金物に生産制限を加へる事になるからこれも一寸實現困難なことであらう。

◇…結局銀價をして行くところまで行きつかせるより外に對策はない譯であるが我が社では銀が世界的に問題視せられる折柄に鑑み今夜銀市關係者を中心として銀の座談會を開き諸氏の意見を紹介することにする。

市況

特産

仕手關係にて高粱强調

今朝の市場は銀市の軟りにもかゝはらず概して手堅く殊に高粱は仕手關係にて期近七錢方の昂騰を辿りて大引

◇定期前場(銀建)

▲大豆(軟り)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
六月末	七五〇〇	七五一〇	七五〇〇	七五二〇
七月末	七五六〇	七五八〇	七五六〇	七五八〇
八月末	七六〇〇	七六二〇	七六〇〇	七六二〇
九月末	七六三〇	七六五〇	七六二〇	七六四〇
十月末	七六〇〇	七六二〇	七六〇〇	七六二〇
出來高	九十一車			

▲普通大豆(出來不申)

▲豆粕(保合)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
六月限	二三六五	二三六五	二三六五	二三六五
七月限	二三七〇	二三七〇	二三七〇	二三七〇
出來高	三萬一千枚			

▲豆油(軟)單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
六月限	二三一〇	二三二〇	二三一〇	二三二〇
七月限	二三一〇	二三二〇	二三一〇	二三二〇
八月限	二三一〇	二三二〇	二三一五	二三二〇
出來高	一萬六千箱			

▲高粱(强調)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
六月末	四九八〇	五〇二〇	四九八〇	五〇二〇
七月末	四九七〇	四九九〇	四九七〇	四九九〇
八月末	四九六〇	四九七〇	四九六〇	四九七〇
九月末	四九四〇	四九八〇	四九四〇	四九八〇
出來高	百六十五車			

▲包米(出來不申)

◇現物前場(銀建)

品名	寄付	大引
混保大豆(袋込)	七四六〇	七五二〇
大豆(裸物)	—	—
出來高	二十車	
普通大豆(袋物)	出來不申	
豆粕	二三八〇	二三八〇
出來高	一萬二千枚	
豆油	出來不申	
高粱	五一五〇	五一五〇
出來高	三車	
包米	出來不申	

◇定期喰合高(五日限入)(前日對比較△印減)

品名	喰合高	前日對比
大豆	一七六〇車	一二七車
高粱	九九八車△	五車
豆粕	九七八千枚△	一五千枚
豆油	一四二五百箱	五百箱

錢鈔

仕手關係で引前ジリ安

今朝の海外材料としての倫敦銀塊は十六片四分の三と(十六分の十五高)先物は十六片十六分の九と(十六分の一と(二仙八分の一高)紐育は三十六仙八分の七高)孟買は休み滙價は七十兩八〇、大洋は九十七圓九十五錢、日米は四十九弗十六分の三と(同事)米日は四十九弗八分の七と(同事)米英は八十五仙三十二分の二九と(三十二分の三高)米支は三十七弗八分の五と(一弗八分の五高)上海標金は五百七十三兩五と寄り五百八十八兩五と止め當市の銀價は低落を呈した

◇定期取引(單位錢)

期近	寄付	高値	安値	大引
	五五〇〇	五五九〇	五五〇〇	五五四〇

出來高 期近 九百十萬圓

◇現物取引(單位錢)

時	銀對金	銀對洋	金對洋
九時	五五七〇	一二九〇	二二〇五
十時	五五四〇	一二九五	二二五〇
十一時	五五四五	一二九五	二二四〇
十二時	五五五五	一二九五	二二八〇

出來高(銀對金 四十五萬一千圓)(銀對洋 一萬二千圓)

商品

前場

▲麻袋(保合) 産地全然保合を入れ地場銀票强保合を示したが當市は依然として氣乘薄く見送つた氣配は現物二十六錢八厘當限二十七錢三厘七月二十八錢八月二十八錢五厘九月二十九錢見當

▲綿絲布(保合) 米棉三五十錢反騰大阪三品前場寄付一圓七十錢乃至三圓方反撥をみせたるも引は寄に比し三圓乃至四圓六十錢方の反落となり地場銀票軟りの材料區々にて當市は氣迷ひ保合商狀を呈した

株

今朝北濱寄は鐘紡の二圓七十錢高を筆頭に諸株共一二圓攫みの反撥を示し東京短期の新東も一圓高を入れたので前日新値をみせた新豆錢鈔も三四十錢高と引締つた▲現物の大新も三圓高新東も寄鼻二圓攫みの反撥をみせたが東京短期の引は新東一圓三十錢安鐘新二圓三十錢安と亦復軟調に轉じたので引際弱氣配であつた▲普通ならばこれだけ暴落した相場は多少でも人氣の轉換がみられるものであるが新値をつけた後一寸反撥をみせても却つて賣方に目標を與ふる感あり株式市場は人氣全く腐り果てゝ軟風の吹くに委せるのみである▲井上藏相の下半期樂觀說などもこうした場合は却つて皮肉に解釋され賣人氣を更に誘致することになりはしないかと考へられる

◇定期

銘柄	約定期	値段	枚數
福助	十月限	一三七、六	一二〇
同	十一月限	一三七、四	三〇〇
同	九月限	一三七、六	二〇
出來高		百八十枚	

し東京短期の新東も一圓高を示したので當地現物の大新も三圓高新東も二圓攫みの反騰を見せ新豆、錢鈔も三四十錢高を示した出來高定期四十枚現物九百六十枚

前場

◇定期

銘柄	寄	當限	中限	先限
五品	寄	—	—	七、五
新豆	寄	—	—	一〇、三
	引	—	—	—
錢鈔	寄	—	—	三、四
	引	—	—	—
新東	寄	—	—	八、九
	引	—	—	九、〇
五品	中	—	—	—

◇現物(甲部)

銘柄	寄付	高値	安値	大引
五品	七三	七三	七三	七三
商信	—	—	—	—
新豆	九、八	九、九	九、八	九、九
錢鈔	三、三	三、三	三、三	三、三
新東	—	—	—	—
氷	—	—	—	—

◇現物(乙部)

銘柄	寄	引
大新	四三、〇	[illegible]
新東	八九、八	八九、九
鐘新	三八、八	—

◇爲替及受渡日步

銘柄	爲替	受渡	代價	代引日步
五品	七、五	一、二〇	一、七〇	五
商信	—	—	—	—
新豆	一〇、〇	一〇、〇	五、〇	三
錢鈔	三、〇	三、〇	一、七〇	四
新東	八八、五	—	二五、〇	四
氷	九九、〇	—	—	無

滿鐵株(反撥)

▲東短前場 滿鐵新株 三〇圓四〇錢

▲大阪 滿鐵親株 六二圓

後場(保合)

◇定期

銘柄	寄	當限	中限	先限
五品	寄	—	—	一〇、二
新豆	寄	—	—	—
	引	—	—	—
錢鈔	寄	—	—	三、四
	引	—	—	—
新東	寄	—	—	八九、九
	引	—	—	—
五品	中	—	—	—

◇現物(甲部)

銘柄	寄付	高値	安値	大引
五品	七三	七三	七三	七三
商信	—	—	—	—
新豆	—	—	—	—
錢鈔	—	—	—	—
新東	—	—	—	—
氷	—	—	—	—

◇現物(乙部)

銘柄	寄	引
大新	四八、九	—
新東	八九、三	八九、四
鐘新	—	—

株式出來高(六日)

定期	七〇〇枚
現物	一、二六〇〇枚
合計	一、三三〇〇枚

銀

頃日來倫敦銀塊は續落を呈しつゝあつたが今朝は支那印度買ひ賣りや見送り狀態で反撥を呈した▲上海では金解禁說出で標金は急落を呈したが買氣ありて又上伸した▲金解禁は勿論斷行した方が支那の爲めに好都合であらうしかし今日の金解禁說は流言にすぎない▲地場鈔票は倫銀の反撥で軟りに寄つたが奧地筋の賣りに低落を示した▲倫銀の反動高は別に强材料が出た譯ではなく少量の買ひと下げ過ぎ後の反動にすぎないから又急落を呈するであらう▲鈔票も倫銀の安氣配上海日本向け爲替の軟り等を眺め何も强材料としては無き折柄目先き底意弱氣配と觀測されてゐる▲昨日來廣東錢莊につき種の噂が出てゐたが鈴江君の話しによれば最早解決し二、三日中に始めることになつたそうだ

豆

昨後場大豆は昂騰を呈せる氣先今朝銀價の寄にもかゝはらず近り高を眺めたにもかゝはらず▲豆物三四錢方の昂騰を呈した▲豆油は續落を呈しつゝあつたが今朝は大豆高に添ひ十錢方の反撥を示した▲高粱は差したる材料が現出した譯ではないが仕手關係で當限は七錢方の暴騰▲支那人は昨年の如く暴騰の一途を辿るものと考へてゐる樣だが昨年そのまゝに行くかどうか▲現物大豆は油房十車、丁新昌、興記、裕發祥で十車、豆粕は建成、恒昇、興記で一萬二千枚の各手合はせがあつた▲今日の油坊生産高は三萬四千枚で操業工場は十六軒である▲内地から當地某所に來た情報によれば硫安が供給不足の兆を呈し追肥の成り行きが警戒されつゝあるそうである▲しかしこれにつき中西理事はたんなる一種の宣傳に過ぎないであらうと一笑に附してゐる

株式

内地株反撥 新豆錢鈔小締

北濱前場寄は大株一圓十錢高、大新二圓五十錢高、鐘紡二圓七十錢高、鐘新一圓五十錢高と反撥を示

上海爲替情報

【上海六日發電】印度及び支那は銀賣りこゝ各七百萬オンスのうけ昨日三百萬オンス買ひ埋めた銀高にマバラ賣り氣なるも福昌、源毛永、志豐永等大手買ひ、吳代始安値よく買ひアトデマンドのふりあてルーター電報の金輸出解禁されるかも知れぬとの報あり急騰す福昌の賣りに押す爲替やゝ强氣配圓百三十兩ボンド六片八分の七吳代始よく買ひアト志享約三千本買ひ日外銀行買氣あり大連筋圓六月物百三十二兩見當賣りものあり買手少なく商内少し出來た、金解禁に

市場電報 六日

銀塊及爲替

品目	値
倫敦銀塊	一六片四分三
同先物	一六片十六分九
紐育銀塊	三六仙八分一
孟買銀塊	休會
英米爲替	四弗八六仙十六分七
米日爲替	四九弗十六分三
米支爲替	三七弗八分五

棉花

●米棉(換算四〇錢高)

限月	値
現物	一六仙〇五
七月	一五仙〇八
十月	一四仙九九
十二月	一四仙七五
一月	一四仙四四
三月	一四仙六六

●印棉

品目	値
ベンゴール	休會
ヴロ—チ	—
オームラ	—

大阪株式

銘柄	前場寄	前場引
大株	一三八六〇	一三八四〇
大新	四二八〇	四二八〇
鐘紡	一二九三〇	一二九三〇
鐘新	一一六〇〇	二六三〇
日糖	四四〇〇	—
郵船	四〇二〇	四〇二〇
東新	八九九〇	八九九〇

東京株式

銘柄	前場寄	前場引
東株	一〇三五〇	一〇三五〇
東新	八八三〇	八八八〇
五品 當	—	—
中	—	—
先	—	—
新豆 當	—	—
中	—	—
先	—	—
同(短期)	東新	五品
寄値	八九六〇	七四〇
引値	八九三〇	七三〇
高値	九〇四〇	七五〇
安値	八八〇〇	七二〇

大阪期米

限月	前場寄	前場引
當限	二七二九	二七二〇
中限	二七三〇	二七三五
先限	二六二一	二六二一

東京期米

限月	前場寄	前場引
當限	二七〇〇	二七〇二
中限	二七〇五	二六九九
先限	二六六五	二六六八

大阪綿絲

限月	前場寄	前場引
六月	一三六二〇	一三三五〇
七月	一三六八〇	一三三八〇
八月	一三九三〇	一三五二〇
九月	一四〇八〇	一三六一〇
十月	一四一一〇	一三七一〇
十一月	一四一四〇	一三八九〇
十二月	一四一〇〇	一三九七〇

大阪棉花

寄付 [illegible] 大引 [illegible]

神戸豆粕

限月	前場一節
當限	四四〇
先限	三〇〇

橫濱生糸

限月	前一節	前二節
六月	八四五	八四五
七月	八六〇	八六〇
八月	八六〇	八五五
九月	八六五	八六〇
十月	八七〇	八六五
十一月	八七〇	八六五

印度麻袋

品目	値
當筋直積	三七留比八分三
鐵筋直積	三七留比八分一
爲替相場	一三五留比二分一

上海標金

寄値	五七三兩五
高値	五九三兩五
安値	五七二兩五
止値	五八八兩五

對し銀行は動かずこの鼻標金安値買はれると思ふ

爲替相場(六日正午)

正金(銀勘定)

品目	値
日本向參着賣(銀百圓)	一七四圓〇〇
同十五日賣(同)	一七五圓〇〇
上海向參着賣(銀百兩)	七七兩五〇

正金(金勘定)

品目	値
倫敦向電信賣(一圓)	二志〇片八分五
信用付二月賣(同)	二志〇片十六分十三
米國向電信賣(百圓)	四九弗八分三
同九十日拂賣(同)	五〇弗

鮮銀(金勘定)

品目	値
倫敦向電信買(一圓)	二志〇片十六分九
同二ヶ月買(同)	二志〇片四分一
紐育向電信買(金百圓)	四九弗八分五
上海向電信賣(金百圓)	一三二兩二分一
同 賣(銀百圓)	一七四圓〇〇
日本向電信賣(同)	一七五圓〇〇
同十五日拂買(同)	一七六圓〇〇

手形交換(六日)

金	二二二萬九千圓 三三九枚
銀	二一萬〇一千圓 三七〇枚

奧地市況(六日前場)

錢鈔

品目	寄付	大引
奉天(奉票)先限	一一、一〇〇	一一、一〇〇
同 現物	一一、一〇〇	一一、一〇〇
大洋票(奉天)定期	一〇四、〇〇	一〇四、〇〇
同 現物	一〇四、〇〇	一〇四、〇〇
開原(奉票)先限	一一、一〇〇	一一、一〇〇
同(鈔票)先限	—	—
安東(鈔票)現物	一一三〇	一一三〇
鎮平銀(遠期)	一七七〇	一七七〇
哈爾賓(大洋)現物	四六、五	四六、四

特産

▲大豆

市場	限月	寄付	大引
開原	六月限	一、六〇〇	一、五九五
	七月限	一、六〇〇	一、六〇〇
	八月限	一、五九五	—
長春	六月限	—	—
	七月限	—	—
	八月限	—	—
公主嶺	六月限	一、三三〇	一、三三〇
	七月限	一、三六〇	一、三六〇
	八月限	一、三五〇	一、三五〇
哈爾賓	六月限	一、五一五	一、五一〇
	七月限	一、五二五	一、五二〇
	八月限	一、五二五	一、五一五

▲高粱

市場	限月	寄付	大引
開原	六月限	一、二〇〇	一、二〇〇
	七月限	—	—
	八月限	—	—
長春	六月限	一、二五〇	一、二五〇
	七月限	一、三〇〇	一、二九〇
	八月限	一、三一〇	一、三〇〇
公主嶺	六月限	一、二七〇	一、二七〇
	七月限	一、二八〇	一、二七〇
	八月限	一、二八〇	一、二八〇

▲小麥

市場	限月	寄付	大引
哈爾賓	六月限	三、三二五	三、三二〇
	七月限	三、四〇〇	三、三九〇
	八月限	三、三二五	三、三二〇